

能代市教育施設等長寿命化計画 (個別施設計画)

令和 2 年 3 月

能代市教育委員会

はじめに

能代市教育委員会所管の施設（以下、「教育施設等」という。）は、延床面積 14 万㎡に対して 48%にあたる 6.7 万㎡が築 30 年以上となるなど老朽化が進行しています。特に、学校施設では、5 校が 1981（昭和 56）年以前の旧耐震基準での建設となっており、早期の老朽化対応が課題としてあります。

一方で、能代市の今後の人口減少はさらに加速する見込みとなっており、「能代市人口ビジョン」の目標人口では、2015（平成 27）年に 54,730 人だった人口が、2040（令和 22）年には 35,255 人へと、およそ 19,000 人減少する見込みです。

このため、現在の保有量での、施設の更新需要に対応していくことは財政負担の増大を招き、必要な財源を確保することが困難な状況となることが予想されます。

公共施設の老朽化対策が全国的な課題となっていることから、国は平成 25 年 11 月に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、学校施設や社会教育施設等については文部科学省が平成 27 年 3 月に「文部科学省インフラ長寿命化計画(行動計画)」を策定、スポーツ施設についてはスポーツ庁が平成 30 年 3 月に「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」を策定するなど、各自治体の長寿命化に向けた取組を推進すべく、個別施設計画の策定を要請しています。

このようなことから、本市は平成 29 年 3 月に「能代市公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設マネジメントの取組を進めてきました。

能代市教育委員会においても、教育施設等の詳細な実態を把握し、適切な維持管理を進めていく必要があり、「能代市公共施設等総合管理計画」との整合を図りながら、教育施設等の個別施設計画として、本計画を定めるものです。

目 次

第1章 目的・計画の位置づけ

1 目的	1
2 計画の位置づけ	1
3 計画期間	1
4 対象施設	1
5 教育施設等の目指すべき姿（上位計画・関連計画より）	2

第2章 教育施設等の老朽化状況の実態と課題（ハード面）

1 学校施設	4
2 文化・集会施設	10
3 スポーツ施設	16

第3章 教育施設等を取り巻く現状と課題（ソフト面）

1 人口・地域の状況	22
2 学校施設	26
3 文化・集会施設	30
4 スポーツ施設	37
5 実態・課題のまとめ	43

第4章 施設整備の基本的な方針

第5章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準等

1 改修等の整備の考え方	46
2 維持管理の項目・手法	47
3 改修等の整備水準	48

第6章 長寿命化の実施計画

1 改修等の優先順位づけと実施計画	51
2 直近の整備計画	58
3 長期コストシミュレーション	60

第7章 継続的な運用方針

1 情報基盤の整備と活用	62
2 推進体制の整備	62
3 フォローアップ	62

第1章 目的・計画の位置づけ

1 目的

本計画は、教育施設等について、良好な教育環境を将来にわたり確保するため、建物の長寿命化の観点から効率的・効果的な整備を実施し、併せて施設の複合化・集約化など施設保有量の適正化を進めることで、中長期的な維持管理等に係る経費の縮減と予算の平準化を図ることを目的とします。

2 計画の位置づけ

本計画は、本市が平成29年3月に策定した「能代市公共施設等総合管理計画」に基づき、教育施設等に関する個別施設計画として位置づけます。なお、施設整備の実施にあたっては、本市の最上位計画である第2次能代市総合計画及び同実施計画と整合を図りながら進めます。

3 計画期間

計画期間は、2020（令和2）年度から、2049（令和31）年度の30年間とします。

4 対象施設

本計画は、能代市が保有し、能代市教育委員会が所管する教育施設等を対象とします。

施設別内訳は、小学校9校、中学校6校、スポーツ施設18施設、社会教育施設12施設、労働施設2施設、保有面積は140,560㎡です。

【図表 1-1 対象施設の内訳】

区分	施設	棟用途	木造以外		木造		合計		構成比
			棟数	面積	棟数	面積	棟数	面積	
学校施設	小学校 (9校)	校舎	23	15,673	47	22,066	70	37,739	74%
		屋内体育館	18	6,704	6	3,383	24	10,087	20%
		調理場	3	2,722	0	0	3	2,722	5%
		地域連携	0	0	3	740	3	740	1%
		小計	44	25,099	56	26,189	100	51,288	36%
	中学校 (6校)	校舎	27	30,188	19	5,177	46	35,365	73%
		屋内体育館	21	8,873	7	3,289	28	12,162	25%
		調理場	1	621	0	0	1	621	1%
		その他	9	191	8	222	17	413	1%
		小計	58	39,873	34	8,688	92	48,561	35%
文化・集会施設	社会教育施設 (12施設)	小計	7	12,691	5	3,816	12	16,507	12%
	労働施設 (2施設)	小計	2	1,822	0	0	2	1,822	1%
スポーツ施設 (18施設)		小計	21	21,793	8	589	29	22,382	16%
総合計			132	101,278	103	39,282	235	140,560	100%

5 教育施設等の目指すべき姿（上位計画・関連計画より）

能代市人口ビジョン、都市計画マスタープラン、公共施設総合管理計画等の上位計画・関連計画などの計画において、能代市が現状で抱えている課題や方針が示されており、本計画でもこれらの方針を踏襲しながら、教育施設等の今後の目指すべき姿について整理します。

市全体		
上位計画・関連計画	主な把握内容 示されている課題・方針	対応すべき内容
能代市人口ビジョン (H28年3月)	人口 ・総人口は約5.9万人、各種対策を講じた上で平成57年に3.2万人。 ・人口変化が地域に与える影響として、地域コミュニティの維持、幼児・児童・生徒の社会性の発達、社会インフラの維持等について、困難となってくることが指摘されている。	人口（総人口や年少人口）の大幅な変化への対応
都市計画マスタープラン (H22年3月)	地域 ・地域別構想では、能代中央（能代第一・能代第二中学校区）、能代北部（東雲中学校区）、能代北東部（常盤中学校区）、能代東部（能代東中学校区）、能代南部（能代南中学校区）、ニツ井（ニツ井中学校区）の6地域に区分 ・能代中央地域：能代市の核となり、まちなかのにぎわいと産業創出・振興を図る地域等の方針が明らかにされている。 ・2つの都市計画区域「能代都市計画区域」「ニツ井都市計画区域」が存在。国道7号、鉄道等によりつながりが強いが、国道7号線沿いは開発が規制されており、開発需要の高まりは見られない。	2つの都市計画区域等地域特性に応じた対応
公共施設総合管理計画 (H29年3月)	施設 ・349施設、28.8万㎡のうち、学校施設が19施設10.6万㎡(36.9%)を占める。 ・旧耐震基準の施設は42.4%にのぼり、学校系教育施設や公営住宅が多くを占める。 ・将来更新費用の試算額（公共施設）は40年間で約2045億円（平均51億円/年）。過去10年間の投資的経費実績額の平均額32億円とは1.6倍の開きがある。	今後の財政状況や人口に見合った保有量の適正化・コスト削減
	財政 ・平成26年度の歳入272億円のうち地方交付税が3割と最も多くを占めるが、減少傾向にある。 ・歳出額は263億円で、扶助費は20%（53億円）を占め、年々増加傾向にある。投資的経費は年度によって幅がある。	
	基本方針 ①施設保有量の適正化（財政状況や人口構造に見合った施設配置、統廃合、複合化・集約化） ②予防保全型管理による長寿命化 ③民間活力を生かした取組の推進（業務委託、指定管理者制度、PPP/PFI等） ④次世代負担を見すえた施設マネジメントの推進（人口減少による公共施設の過剰）	30年間で延床面積35%削減
	縮減目標 30年間で276億円の削減（長寿命化や維持管理コストの削減） 30年間で公共施設の延床面積を35%削減	

教育関連		
上位計画・関連計画	主な把握内容 示されている課題・方針	対応すべき内容
公共施設 総合管理計画 (H29年3月)	学校教育施設 ＜現状や課題に関する基本認識＞ ・多くの施設で老朽化が進行、施設機能に様々な支障が生じている。今後10年以内に10校が築40年を迎える ・複式学級を有する小規模校が5校ある。 ＜管理に関する基本的な考え方＞ ・児童・生徒の学習環境を最優先。 ・小規模校については、基本方針を示した上で、地域関係者の意見を聞き、その後の措置を決定。 ・余剰となる教室・空きスペースが生じた場合、その活用を検討	学校施設の老朽化への対応・適正配置 余裕教室・空スペースの活用
	集会施設 ・本庁地区の中央公民館、勤労青少年ホーム、働く婦人の家、保坂福祉会館松寿園の4施設は隣接、設置目的が異なるものの同一機能を有する施設の重複が見られる。	集会機能の重複 近隣施設との複合化
	文化施設 ・建築後35年を経過し老朽化対策が今後の課題。 ・長寿命化を図る。更新の際には、近隣施設との複合化を検討。	
	スポーツ施設 ・合計20施設を有し、8施設が向能代地域に集中。 ・体育館は利用者数や施設の老朽化状況を考慮し、更新の可否を検討する。 ・プールは「アリス」の室内プールもあり、一部代替機能が確保されていることも踏まえ在り方を検討。 ・野球場は、利用者数の動向や類似団体との保有量の比較を踏まえ、更新の可否を検討。 ・その他についても、利用者数とコスト、代替施設の利用可能性を比較考慮し、施設の在り方を検討。	スポーツ施設の一定地域への集中・機能重複
能代市教育大綱 (H30年3月)	施策の方向性 ・学校・家庭・地域の連携協力の推進 ・安全・安心な学校教育環境の整備 ・市民ニーズや地域課題に対応した多様な学習機会 ・学校と地域における子どものスポーツ活動機会の充実 ・市民が主体的に参画できるスポーツ環境の整備（総合型スポーツクラブの設立支援等）	学校・地域との連携 多様な学習機会・スポーツ環境の整備

【図表 1-2 教育施設の目指すべき姿】

・今後の人口減少の加速化・財政規模の縮小の中で、総量を減らしながら、サービスを維持	・生産年齢人口減少、団塊世代の後期高齢者への移行に伴うニーズ減少への対応	・児童生徒数の減少に対して、学習環境や生活環境（クラブ活動・居場所等）の維持・確保
---	--	---

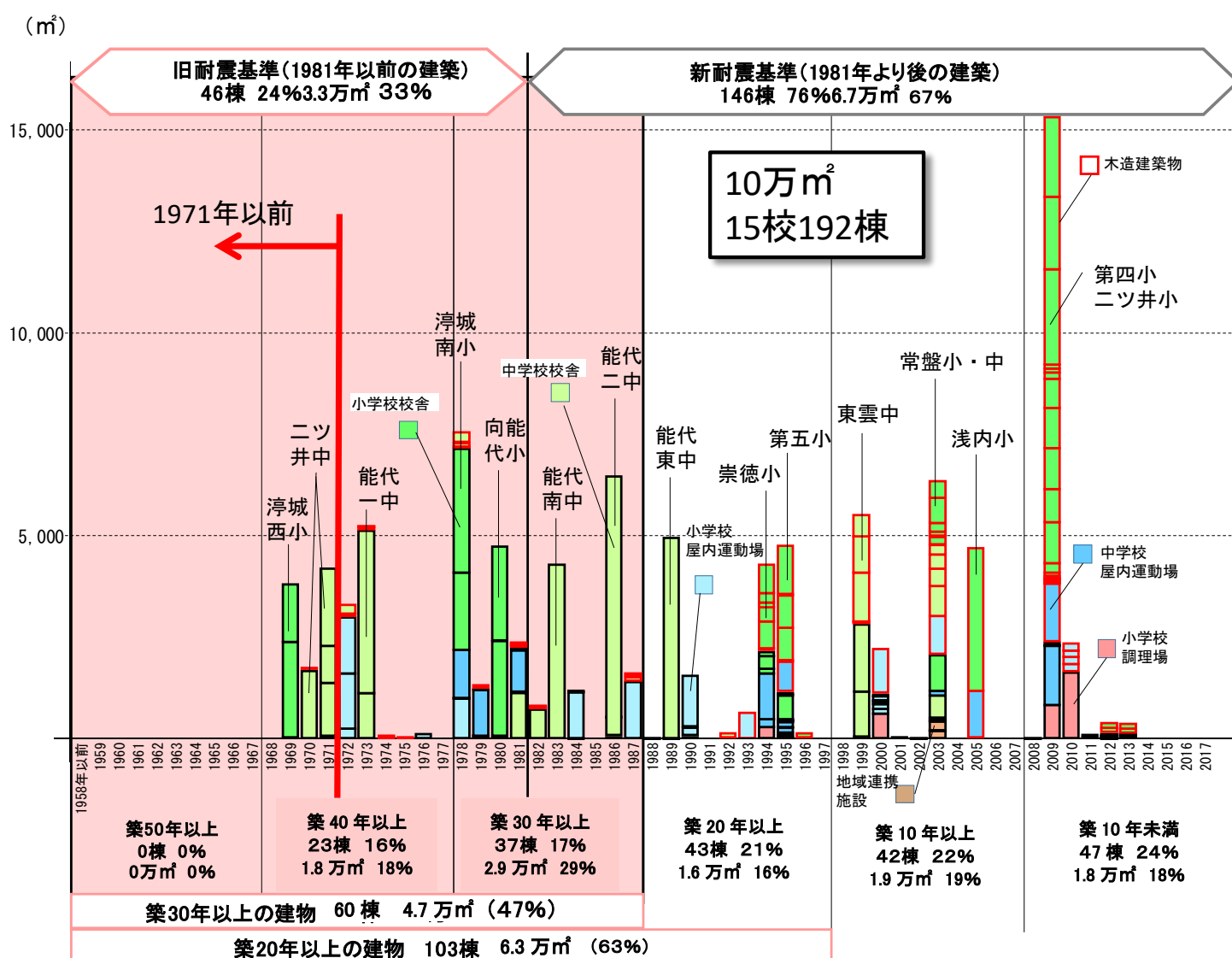
第2章 教育施設の老朽化状況の実態と課題(ハード面)

1 学校施設

(1) 築年別整備状況

学校施設の延床面積は10万㎡です。施設のうち、旧耐震基準の建物が全体の33%、築30年以上の建物が47%を占めており、老朽化が進行しています。

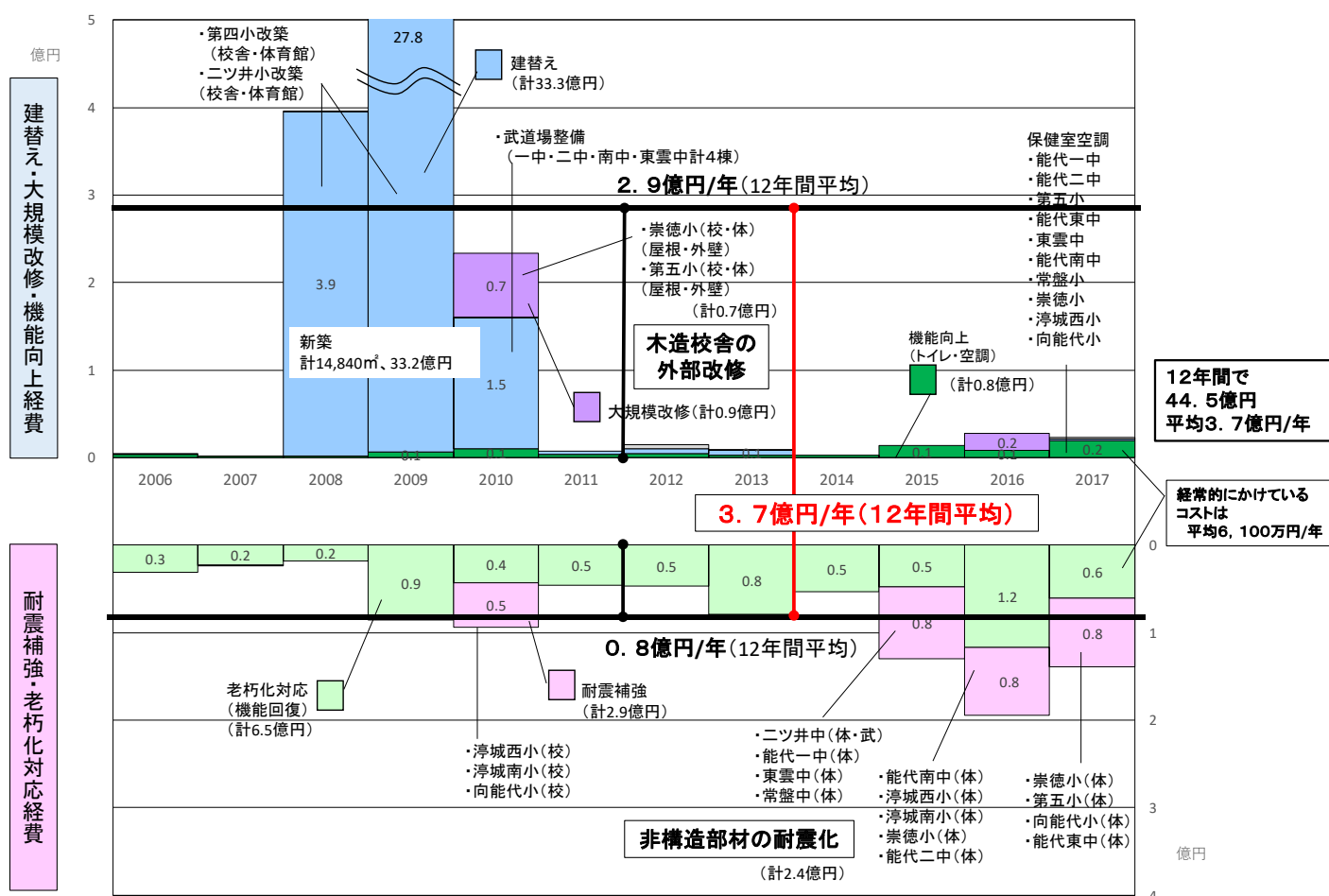
【図表 2-1 学校施設の築年別整備状況】



(2) これまでかけてきたコスト

過去 12 年間(2006 年～2017 年)の学校施設の整備費の平均は 3.7 億円/年となっています。経常的にかけているコストは平均 6,100 万円/年となっています。2008 年～2010 年にかけての建替えの整備費が大きく、新築費用 33.2 億円(14,840 m²)を占めており、機能回復・機能向上にほとんど費用を要していません。近年では 2015 年～2017 年には避難施設となる体育館の非構造部材の耐震化を実施しており、合計 2.4 億円を要しています。

【図表 2-2 学校施設の施設関連経費の推移】



(3) 学校施設の老朽化状況（棟別）

【図表 2-3-1 学校施設（校舎）の棟別の整備状況と劣化状況】

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある I : 未対応 II : 一部対応 III : 対応済

										施設概要										基本情報					構造躯体の健全性										躯体以外の劣化状況										整備レベル																		
施設名										棟名										構造		階数		延床面積 (㎡)		建築年度		西暦		和暦		築年数		耐震安全性		耐震診断時データ		備考		調査年度		屋根・屋上		外壁		外部開口部		内部仕上げ		電気設備		給排水衛生		冷暖房設備		昇降機		健全度 (100点満点)		ユニバーサルデザイン		トイレ環境	
学校校舎	1971年以前	湊城西小学校	校舎1	RC	3	1,411	1969	S44	50	旧	済	済	1.1	1996	19	長寿命化	2018	A	C	A	B	C	C	D	-	65	I	Ⅲ																																			
		湊城西小学校	校舎2	RC	3	2,363	1969	S44	50	旧	済	済	0.8	1996	21	長寿命化	2018	A	C	B	B	C	C	D	-	62	I	Ⅲ																																			
		二ツ井中学校	校舎1	RC	4	2,634	1970	S45	49	旧	済	済	0.7	2007	22	長寿命化	2018	D	D	B	B	A	D	B	C	60	I	Ⅰ																																			
		二ツ井中学校	校舎3	RC	1	1,307	1971	S46	48	旧	済	済	0.8	2007	-	長寿命化	2018	-	D	B	B	B	B	B	-	65	I	Ⅰ																																			
		二ツ井中学校	校舎2	RC	4	1,921	1971	S46	48	旧	済	済	0.7	2007	22	長寿命化	2018	D	C	B	B	B	C	B	-	63	I	Ⅰ																																			
		能代第一中学校	校舎1	RC	4	3,995	1973	S48	46	旧	済	済	0.8	1995	25	長寿命化	2018	B	B	A	B	C	C	D	B	68	I	Ⅱ																																			
		能代第一中学校	校舎2	RC	4	1,123	1973	S48	46	旧	済	済	0.9	1995	35	長寿命化	2018	B	B	A	B	C	C	D	-	68	Ⅱ	Ⅱ																																			
		湊城南小学校	校舎1	RC	3	3,043	1978	S53	41	旧	済	不要	0.7	2009	-	長寿命化	2018	A	C	C	C	C	C	D	C	43	I	Ⅱ																																			
		湊城南小学校	校舎2	RC	3	1,900	1978	S53	41	旧	済	済	0.7	2009	29	長寿命化	2018	A	C	C	C	C	C	D	-	43	I	Ⅱ																																			
		湊城西小学校	渡り廊下	S	1	94	1979	S54	40	旧	済	済	1.4	-	-	長寿命化	2018	C	C	C	B	C	C	-	-	54	-	-																																			
	向能代小学校	校舎2	RC	3	2,331	1980	S55	39	旧	済	済	0.7	2009	-	長寿命化	2018	B	C	C	B	C	C	B	-	58	Ⅲ	Ⅲ																																				
	向能代小学校	校舎1	RC	3	2,317	1980	S55	39	旧	済	済	0.7	2009	26	長寿命化	2018	A	A	C	B	C	C	B	C	69	I	Ⅲ																																				
	1972～1981年	能代南中学校	校舎	RC	4	4,270	1983	S58	36	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	C	C	B	C	C	D	C	54	I	Ⅰ																																			
		能代第二中学校	校舎	RC	4	6,372	1986	S61	33	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	D	C	B	B	C	C	D	C	54	I	Ⅱ																																			
		第五小学校	校舎2	RC	2	588	1995	H7	24	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	D	B	D	B	C	C	D	-	49	Ⅱ	Ⅱ																																			
		能代東中学校	校舎	RC	4	4,933	1989	H1	30	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	C	C	B	C	C	B	B	58	Ⅱ	Ⅲ																																			
		東雲中学校	校舎2	RC	3	2,753	1999	H11	20	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	A	B	A	B	B	C	-	86	Ⅲ	Ⅱ																																			
		第五小学校	渡り廊下	S	2	31	1995	H7	24	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	B	B	-	-	75	Ⅲ	-																																			
		東雲中学校	渡り廊下	RC	1	48	1999	H11	20	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	A	A	A	B	-	-	-	94	Ⅲ	-																																			
		崇徳小学校	校舎1	W・RC	2	1,028	1994	H6	25	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	D	B	C	C	C	B	59	Ⅱ	Ⅱ																																			
		第五小学校	校舎1	W・RC	2	1,253	1995	H7	24	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	C	C	D	B	64	Ⅱ	-																																			
		第五小学校	校舎3	W	2	796	1995	H7	24	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	C	C	C	C	D	-	46	Ⅱ	-																																			
		第五小学校	校舎4	W	2	796	1995	H7	24	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	C	C	C	D	-	51	Ⅱ	-																																			
		崇徳小学校	校舎2	RC・W	3	419	1994	H6	25	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	B	B	C	C	C	-	68	Ⅱ	Ⅱ																																			
		崇徳小学校	校舎3	W・RC	2	1,138	1994	H6	25	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	C	B	C	C	C	-	63	Ⅱ	Ⅱ																																			
		東雲中学校	校舎1	W	2	527	1999	H11	20	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	A	B	A	B	B	C	-	86	Ⅱ	Ⅱ																																			
		東雲中学校	校舎4	W	2	1,193	1999	H11	20	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	A	B	A	B	B	C	-	86	Ⅱ	Ⅱ																																			
		東雲中学校	校舎3	W	2	894	1999	H11	20	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	A	B	A	B	B	C	-	86	Ⅱ	Ⅱ																																			
		常盤小学校	校舎1	W・RC	2	2,321	2003	H15	16	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	-	B	B	B	B	B	C	-	73	Ⅲ	Ⅲ																																			
		常盤小学校	校舎2	W	1	517	2003	H15	16	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	-	B	B	B	B	B	C	-	73	Ⅲ	Ⅲ																																			
		常盤中学校	校舎3	W・RC	2	2,310	2003	H15	16	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	B	B	C	-	73	Ⅲ	Ⅲ																																			
		浅内小学校	校舎	W	2	3,671	2005	H17	14	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	A	B	A	A	C	A	84	Ⅲ	Ⅱ																																			
		第四小学校	渡り廊下1	W	2	97	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	C	A	A	A	A	-	91	Ⅲ	-																																			
		第四小学校	渡り廊下2	W	2	92	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	C	B	A	A	A	-	82	Ⅲ	-																																			
		第四小学校	校舎1	W	2	1,963	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	A	100	Ⅲ	Ⅱ																																			
		第四小学校	校舎2	W	2	1,788	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	Ⅲ	Ⅱ																																			
		第四小学校	校舎3	W・RC	2	2,420	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	Ⅲ	Ⅱ																																			
		二ツ井小学校	校舎1	W	2	1,095	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	Ⅲ	Ⅲ																																			
		二ツ井小学校	校舎2	W	2	2,002	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	A	100	Ⅲ	Ⅲ																																			
		二ツ井小学校	校舎3	W	2	1,833	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	A	100	Ⅲ	Ⅲ																																			
		二ツ井小学校	渡り廊下	W	2	82	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	-	A	-	100	-	-																																			

【図表 2-3-2 学校施設（屋内運動場・武道場）の棟別の整備状況と劣化状況】

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある I : 未対応 II : 一部対応 III : 対応済

施設概要		基本情報							構造躯体の健全性							躯体以外の劣化状況										整備レベル				
		施設名	棟名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			耐震診断 時データ		備考	調査 年度	棟										ユニバーサル デザイン	トイレ環境		
西暦	和暦						基準	診断		補強	I S 値	調査 年度	圧縮 強度 (N/mm ²)	調査 年度			屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ	電気設備	給排水衛生	冷暖房設備	昇降機	健全度 (100点満点)					
学校 屋内運動場・武道場	(RC・S造)	1972～1981年	能代第一中学校	屋内運動場	S	2	1,383	1972	S47	47	旧	済	不要	0.9	1995	-	長寿命化	2018	D	C	C	B	C	-	D	-	49	I	-	
			能代第二中学校	武道場1	S	1	120	1976	S51	43	旧	不明					長寿命化	2018	D	D	D	D	D	-	-	-	10	I	-	
			二ツ井中学校	屋内運動場	S・RC	2	1,598	1972	S47	47	旧	済	済	0.7	2007	-	長寿命化	2018	B	C	B	B	B	-	-	-	69	I	-	
			淳城南小学校	屋内体育館	S	1	1,213	1978	S53	41	旧	済	済	0.8	2009	-	長寿命化	2018	A	A	C	A	C	-	-	-	81	II	-	
			東雲中学校	屋内運動場1	S	1	981	1978	S53	41	旧	未					長寿命化	2018	D	D	C	D	-	-	-	-	-	-	-	-
			淳城西小学校	屋内運動場	S・W	1	1,156	1979	S54	40	旧	済	済	1	2009	-	長寿命化	2018	A	C	B	B	C	-	B	-	67	I	-	
			向能代小学校	屋内運動場	S	1	1,018	1981	S56	38	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	C	C	C	-	-	53	II	-	
			能代東中学校	屋内運動場	S	1	1,405	1990	H2	29	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	D	B	B	B	C	C	D	-	59	II	III	
			第五小学校	屋内体育館	S	1	1,321	1994	H6	25	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	A	B	B	B	D	-	77	II	II	
			能代南中学校	屋内運動場	S	1	1,127	1984	S59	35	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	C	B	C	-	-	-	64	II	-	
	(木造)	1982年以降 (新耐震基準)	能代第二中学校	屋内運動場	S	1	1,371	1987	S62	32	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	C	C	-	-	68	II	I	
			第四小学校	屋内体育館	RC・W	1	1,520	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	-	-	100	III	II	
			二ツ井中学校	柔剣道場	W	1	622	1993	H5	26	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	D	B	B	B	B	B	-	-	69	I	I	
			崇徳小学校	屋内運動場	W・RC	1	1,112	1995	H7	24	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	D	B	B	C	C	C	-	59	II	II	
			東雲中学校	屋内運動場2	W	1	1,531	2000	H12	19	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	A	B	A	B	B	C	-	86	III	II	
			常盤中学校	屋内運動場	W・RC	1	1,438	2003	H15	16	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	B	B	C	-	73	-	-	
			浅内小学校	屋内運動場	W	1	1,371	2005	H17	14	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	A	A	B	B	C	-	88	III	II	
			二ツ井小学校	屋内体育館	W	1	1,461	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	III	III	
			能代第一中学校	武道場	W	1	169	2010	H22	9	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	-	A	-	100	II	-	
			能代第二中学校	武道場2	W	1	169	2010	H22	9	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	III	-	
			東雲中学校	武道場	W	1	169	2010	H22	9	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	III	-	
			能代南中学校	武道場	W	1	169	2010	H22	9	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	II	-	

①躯体の健全性

学校施設の中で、耐震診断時の躯体の圧縮強度、現地目視調査時（2018年度）の躯体の状況において、健全性に問題のある棟はありませんでした。

②躯体以外の劣化状況

学校施設を整備年度別、グループ別（1971年（帯筋の間隔に関する法改正）以前、1972年～1981年（旧耐震基準）、1982年以降（新耐震基準））に劣化状況を示したものを「図表 2-3 学校施設の棟別の整備状況と劣化状況」に示しています。校舎、屋内運動場・武道場の別と木造と非木造に分けて示しています。

現地目視調査により、調査対象部位別に評価した結果、総合評価である健全度が、50を下回る棟は、淳城南小校舎1・2、第五小校舎2・3、能代第一中屋内運動場、能代第二中武道場1、東雲中屋内運動場1となっています。東雲中屋内運動場1は老朽化が著しいため現在使用しておらず、今後解体予定になっています。

③トイレ改修の状況

トイレ改修が必要な8校のうち、改修済の学校は、淳城西小、向能代小、能代東中の3校、未改修は、淳城南小、能代一中、能代二中、能代南中、二ツ井中の5校となっています。

(4) 今後の維持・更新コスト

学校施設について、次の条件で長寿命化を図った場合の効果を以下に示します。

【第1案】従来型の建替え築50年（木造築25年）の場合

従来型の建替え中心で、中規模修繕による機能回復を実施した場合のコストを想定します。

今後30年間の総額は340億円、年平均11.3億円/年で、これまで12年間の実績値3.7億円/年と比較すると3.1倍のかい離があります。

直近10年間は年平均10.6億円/年で、2.9倍のかい離があります。直前に建替えの山がでます。

【第2案】機能回復中心の場合

中規模修繕で建替えを築60年にした場合のコストを想定します。

今後30年間の総額は304億円、年平均10.1億円/年で、これまで12年間の実績値3.7億円/年と比較すると2.7倍のかい離があります。

直近10年間は年平均5.5億円/年で、1.5倍のかい離があります。

コストは抑えられますが機能回復のみのため、機能向上が図られないという欠点があります。

【第3案】機能向上を図りながら平準化する長寿命化型

長寿命化改修によって、建替えを築80年にした場合です。

劣化した部位の機能回復と新たに求められる機能への対応を合わせて行います。古くてコストメリットが高い場合は建替えとします。

今後30年間の総額270億円、年平均9.0億円/年で、これまで12年間の実績値3.7億円/年と比較すると2.4倍のかい離があります。

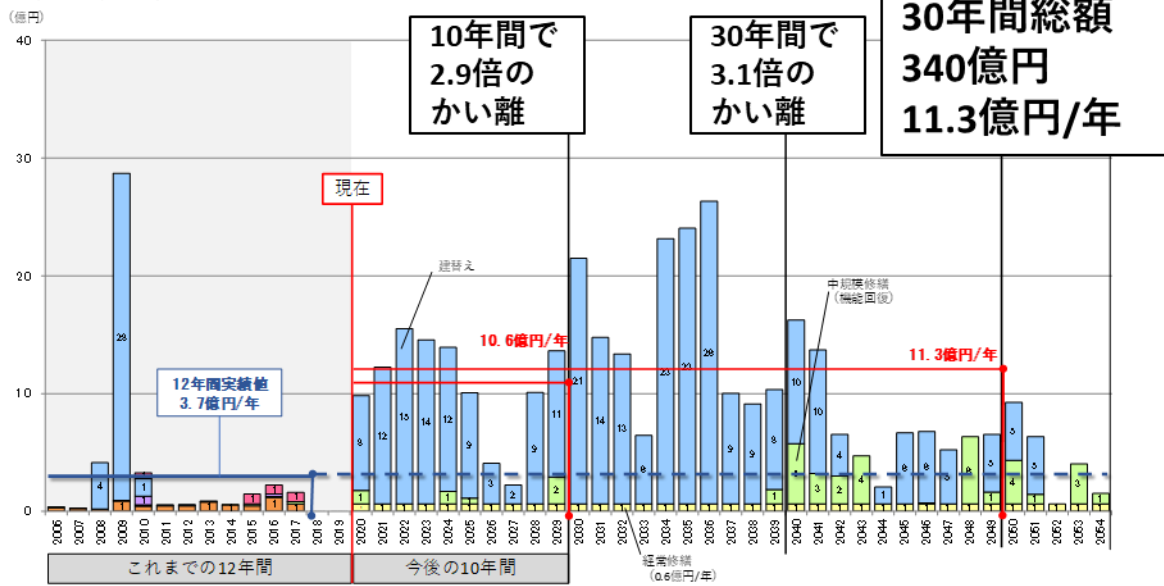
直近10年間は年平均12.2億円/年で、3.3倍のかい離があります。

第1案、第2案と比較してコストが抑えられ、機能向上が図られることと、建替え時期が直前に来ないという利点があります。ただし最初に長寿命化改修の山が出てきます。

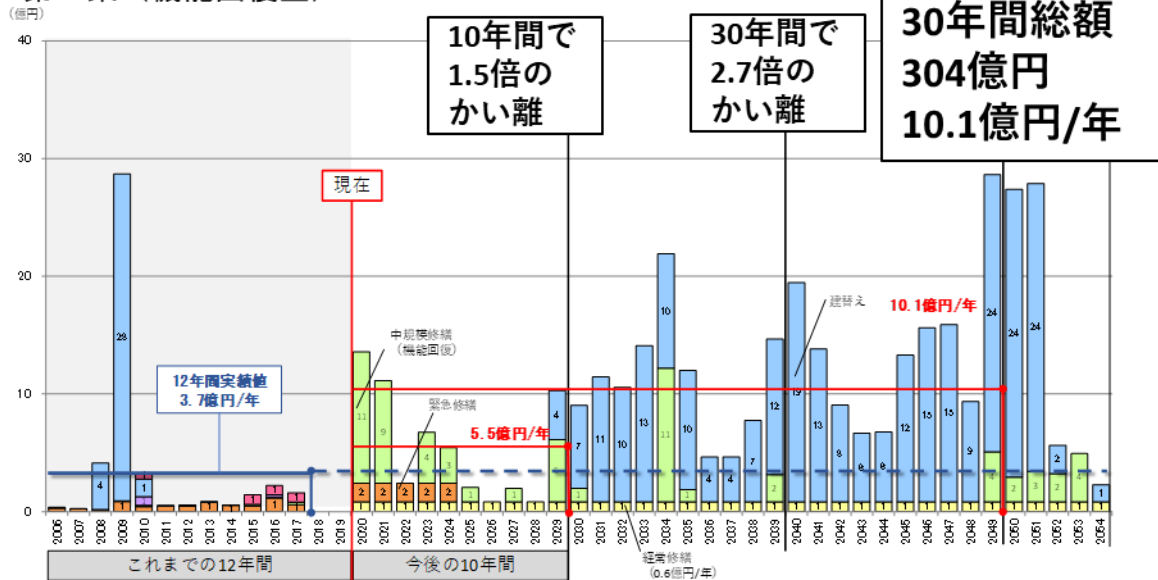
3案の比較によって、コスト縮減と機能向上の効果が見込める第3案を整備の方向性としします。ただし、既存施設の面積をそのまま維持更新する場合を想定しているため、このままでは過去の財政ライン（3.7億円/年）の2.4倍程度のコストが必要になります。

【図表 2-4 学校施設の長寿命化の効果】

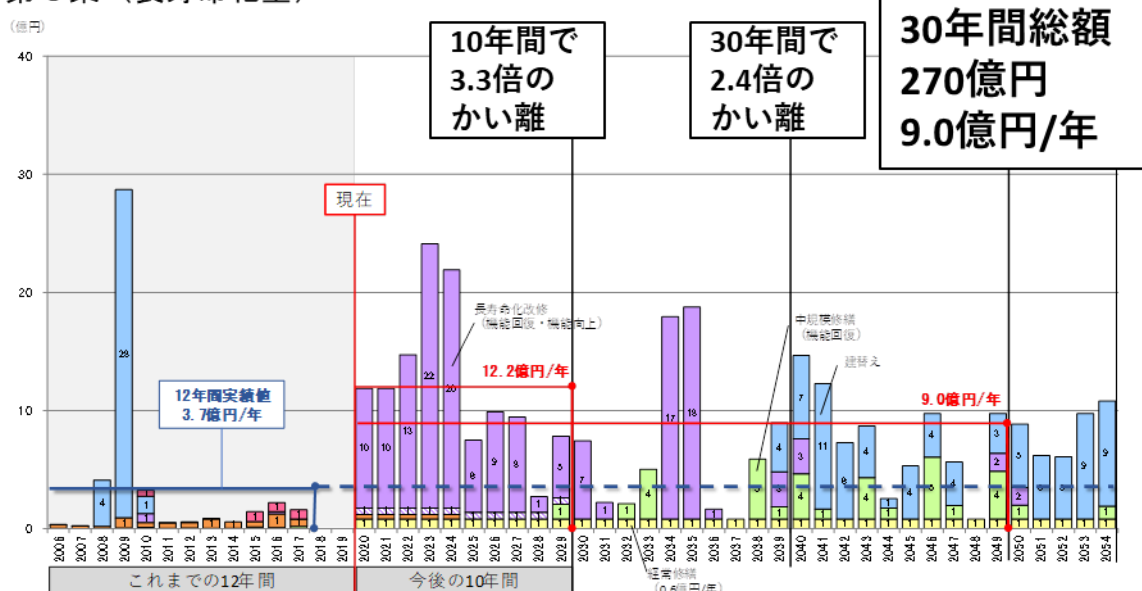
第1案（従来型）



第2案（機能回復型）



第3案（長寿命化型）



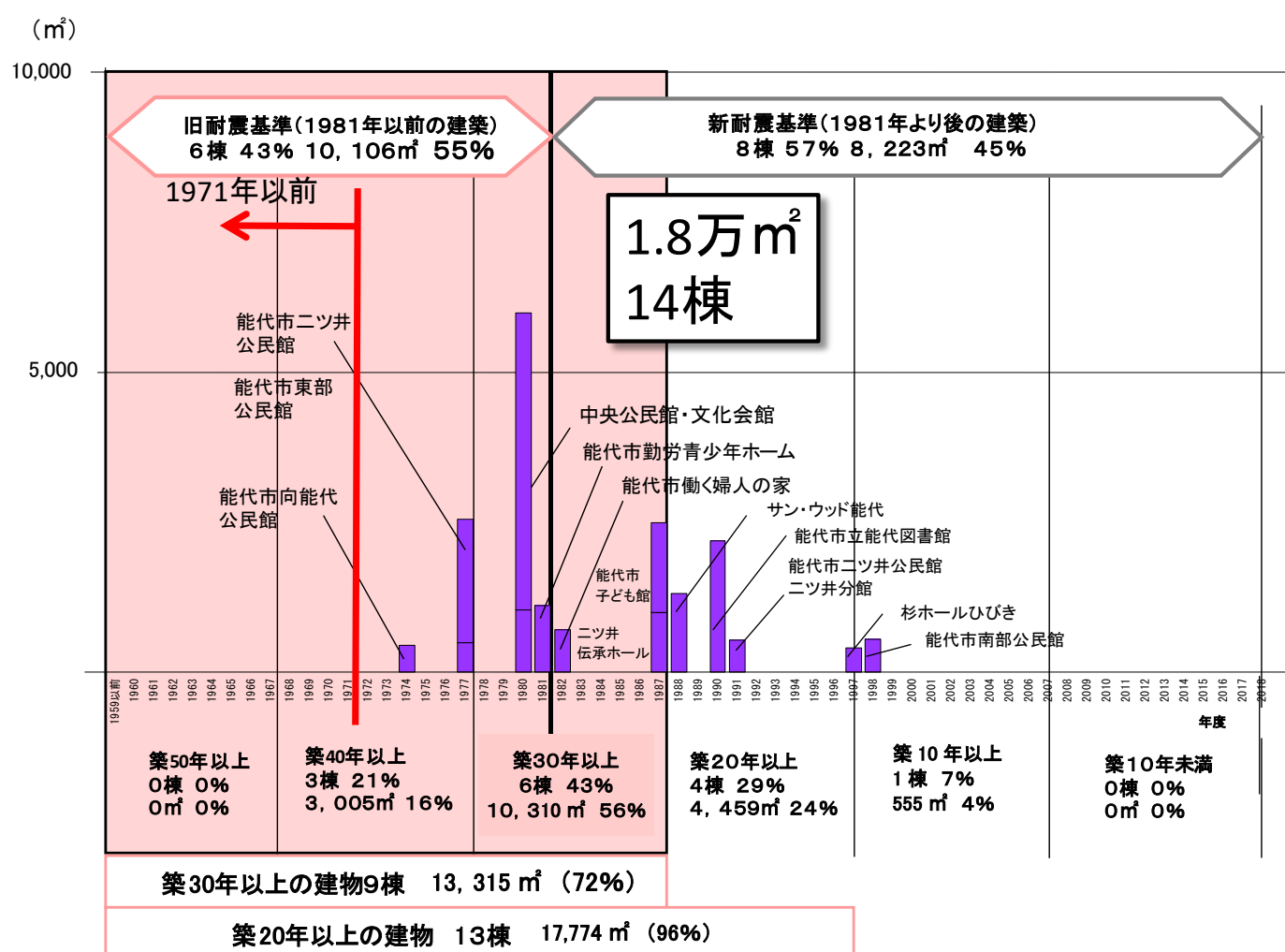
2. 文化・集会施設

(1) 築年別整備状況

文化・集会施設 14 棟の延床面積は 18,329 m²となっています。施設のうち、旧耐震基準の建物が全体の 55%を占め、築 30 年以上の建物が 72%となっており、老朽化が進行しています。

また、1980 年には施設規模の大きい能代市中央公民館・文化会館が整備されているほか、敷地内で近接する能代市働く婦人の家、能代市勤労青少年ホームも 1981～1982 年の間に整備されています。

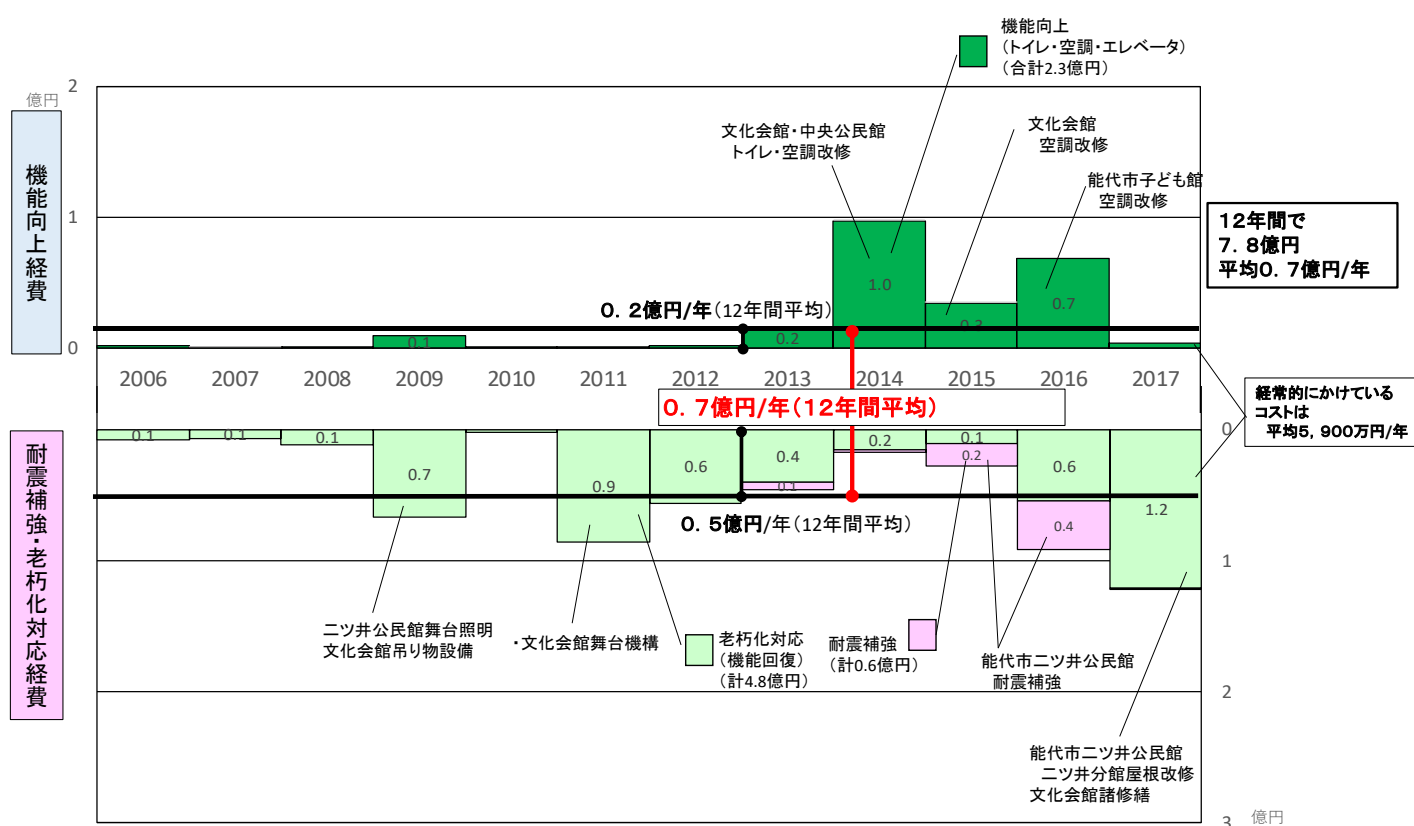
【図表 2-5 文化・集会施設の築年別整備状況】



(2) これまでかけてきたコスト

過去 12 年間（2006 年～2017 年）の文化・集会施設の整備費の平均は 0.7 億円/年となっています。経常的にかけているコストは平均 5,900 万円/年となっています。2014 年～2016 年にかけて機能向上の整備費が大きく、文化会館・中央公民館・能代市子ども館の空調改修・トイレ改修に合計 2.3 億円を要しています。近年では 2015 年～2016 年には能代市ニツ井公民館の耐震補強で合計 0.6 億円を要しています。

【図表 2-6 文化・集会施設の施設関連経費】



(3) 施設の劣化状況

【図表 2-7 文化・集会施設の棟別の整備状況と劣化状況】

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある I : 未対応 II : 一部対応 III : 対応済

		施設概要			基本情報					構造躯体の健全性							躯体以外の劣化状況										整備レベル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		施設名	棟名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			耐震診断時データ		備考	調査年度	棟										ユニバーサルデザイン	トイレ環境																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
							西暦	和暦		基準	診断	補強	IS値	調査年度			圧縮強度 (N/㎡)	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度			調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度

① 躯体の健全性

文化・集会施設の中で、耐震診断時の躯体の圧縮強度不足に該当する施設はありませんでしたが、現地目視調査時（2018 年度）において、躯体の健全性に問題のある施設は、能代市勤労青少年ホームとなっています。長寿命化に適さない可能性があります。

② 躯体以外の劣化状況

文化・集会施設の劣化状況を示したものを「図表 2-7 文化・集会施設の棟別の整備状況と劣化状況」に木造と非木造に分けて示しています。

現地目視調査により、調査対象部位別に評価した結果、総合評価である健全度が 50 を下回る施設は、1972 年～1981 年建設の能代市向能代公民館、能代市二ツ井公民館、能代市東部公民館、能代市勤労青少年ホームの 4 棟となっています。

③ トイレ改修の状況

トイレ改修済の文化・集会施設は、能代市中央公民館・文化会館、能代市立能代図書館の 2 施設、未改修施設は、能代市勤労青少年ホーム、能代市向能代公民館、能代市働く婦人の家、二ツ井伝承ホールの 4 施設となっています。

(4) 今後の維持・更新コスト

文化・集会施設について次の条件で長寿命化を図った場合の効果を以下に示します。

【第1案】従来型の建替え築50年（木造築25年）の場合

従来型の建替え中心で、中規模修繕による機能回復を実施した場合のコストを想定します。

今後30年間の総額は140億円、年平均4.6億円/年で、これまで12年間の実績値0.7億円/年と比較すると6.6倍のかい離があります。

直近10年間は年平均6.2億円/年で、8.9倍のかい離があります。直前に建替えの山が発生して現実的ではありません。

【第2案】機能回復中心の場合

中規模修繕で建替えを築60年にした場合のコストを想定します。

今後30年間の総額は134億円、年平均4.5億円/年で、これまで12年間の実績値0.7億円/年と比較すると6.4倍のかい離があります。

直近10年間は年平均3.0億円/年で、4.3倍のかい離があります。

コストは抑えられますが機能回復のみのため、機能向上が図られないという欠点があります。

【第3案】機能向上を図りながら平準化する長寿命化型

長寿命化改修によって、建替えを築80年にした場合です。

劣化した部位の機能回復と新たに求められる機能への対応を合わせて行います。古くてコストメリットが高い場合は建替えとします。

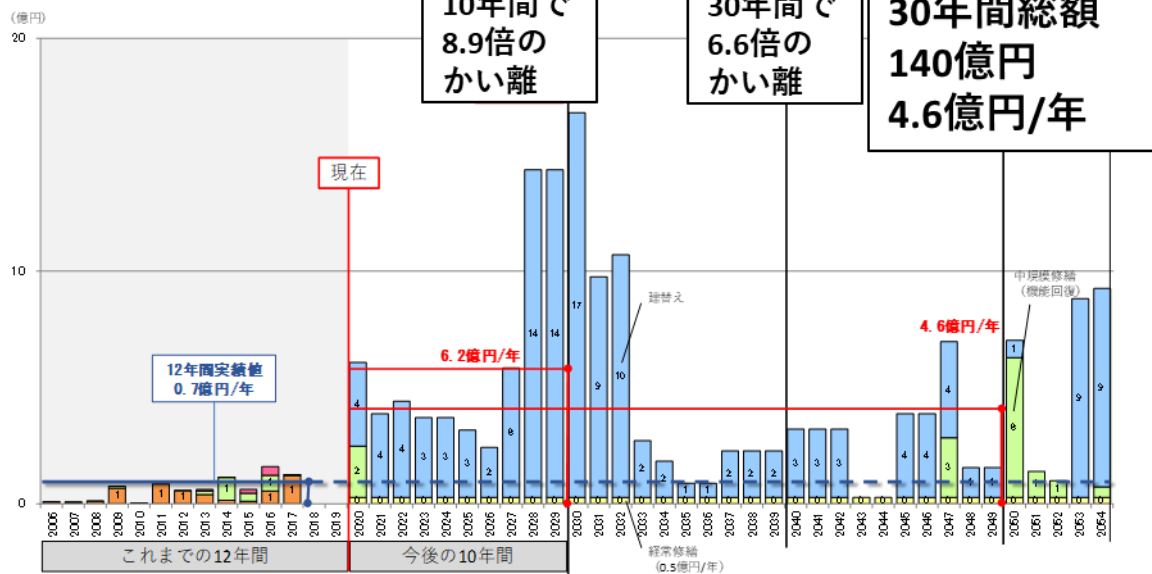
今後30年間の総額101億円、年平均3.4億円/年で、これまで12年間の実績値0.7億円/年と比較すると4.9倍のかい離があります。

直近10年間は年平均4.5億円で、6.4倍のかい離があります。

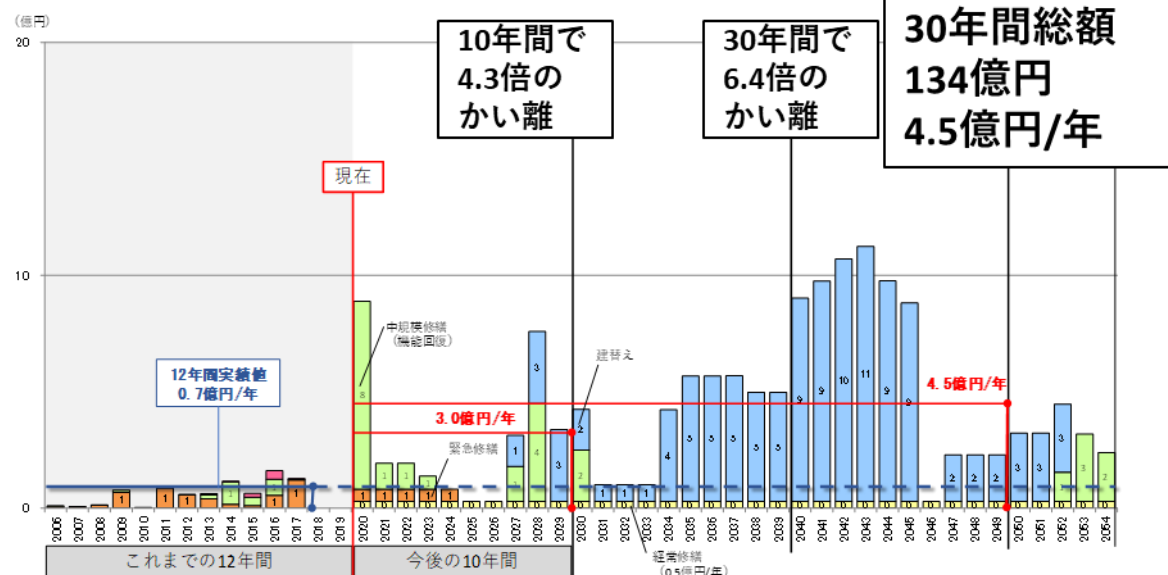
第1案、第2案と比較してコストが抑えられ、機能向上が図られることと、建替え時期が直前に来ないという利点があります。ただし最初に長寿命化改修の山が出てきます。

3案の比較によって、コスト縮減と機能向上の効果が見込める第3案を整備の方向性としします。ただし、既存施設の面積をそのまま維持更新する場合を想定しているため、このままでは過去の財政ライン（0.7億円/年）の4.9倍程度のコストが必要になります。

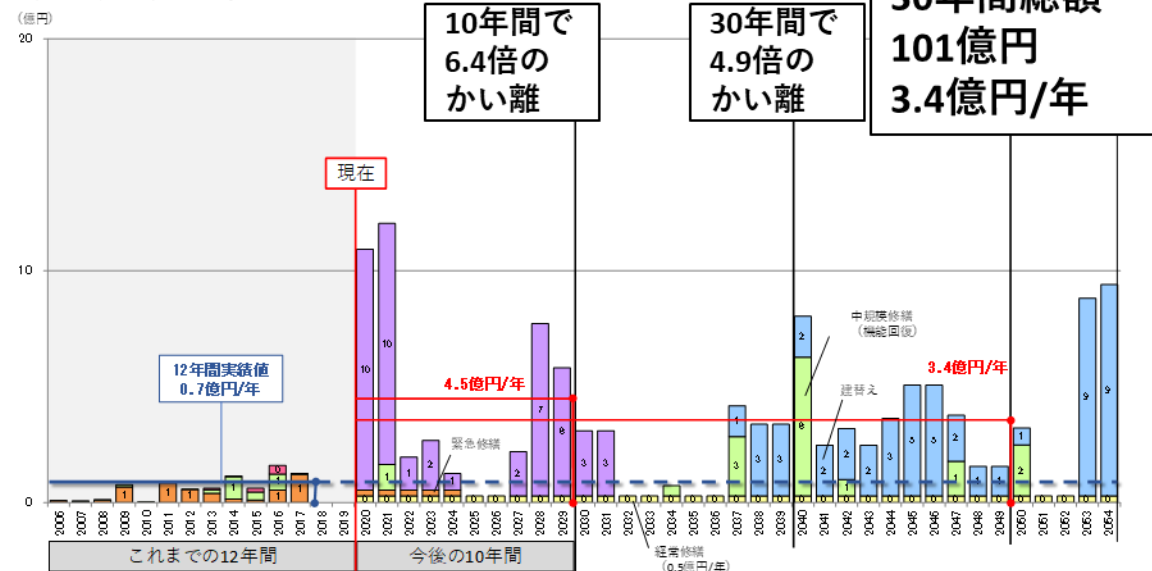
第1案（従来型）



第2案（機能回復型）



第3案（長寿命化型）



3 スポーツ施設

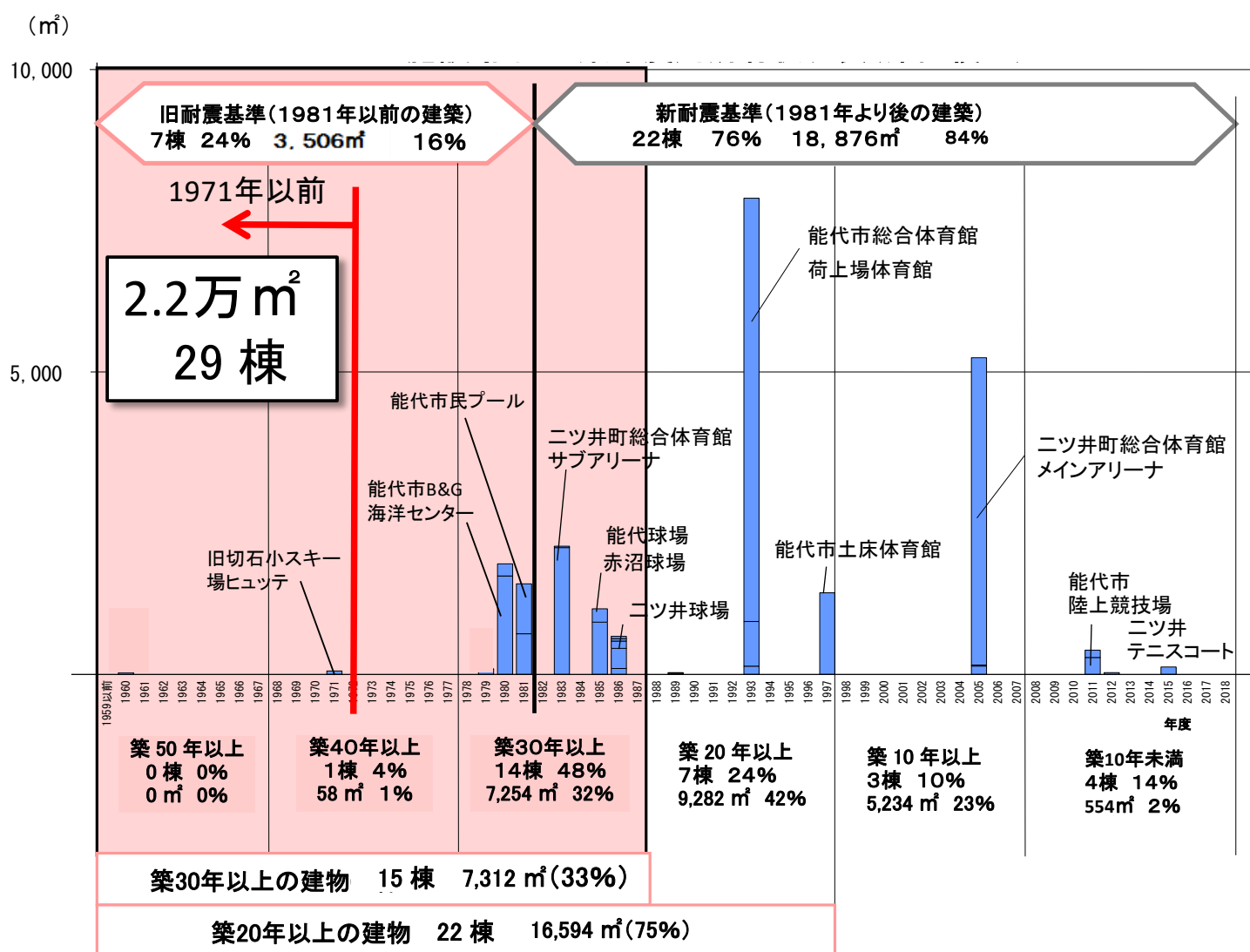
(1) 築年別整備状況

スポーツ施設全体の延床面積は 22,382 m²です。このうち、旧耐震基準が全体の 16%、築 30 年以上の建物が 33%となっており、老朽化が進行している棟と新しい棟が混在しています。

1993 年に能代市総合体育館、2005 年にニツ井町総合体育館が整備されています。

また、1979 年から 1986 年にかけて、集中して 14 棟が整備されています。

【図表 2-9 スポーツ施設の築年別整備状況】

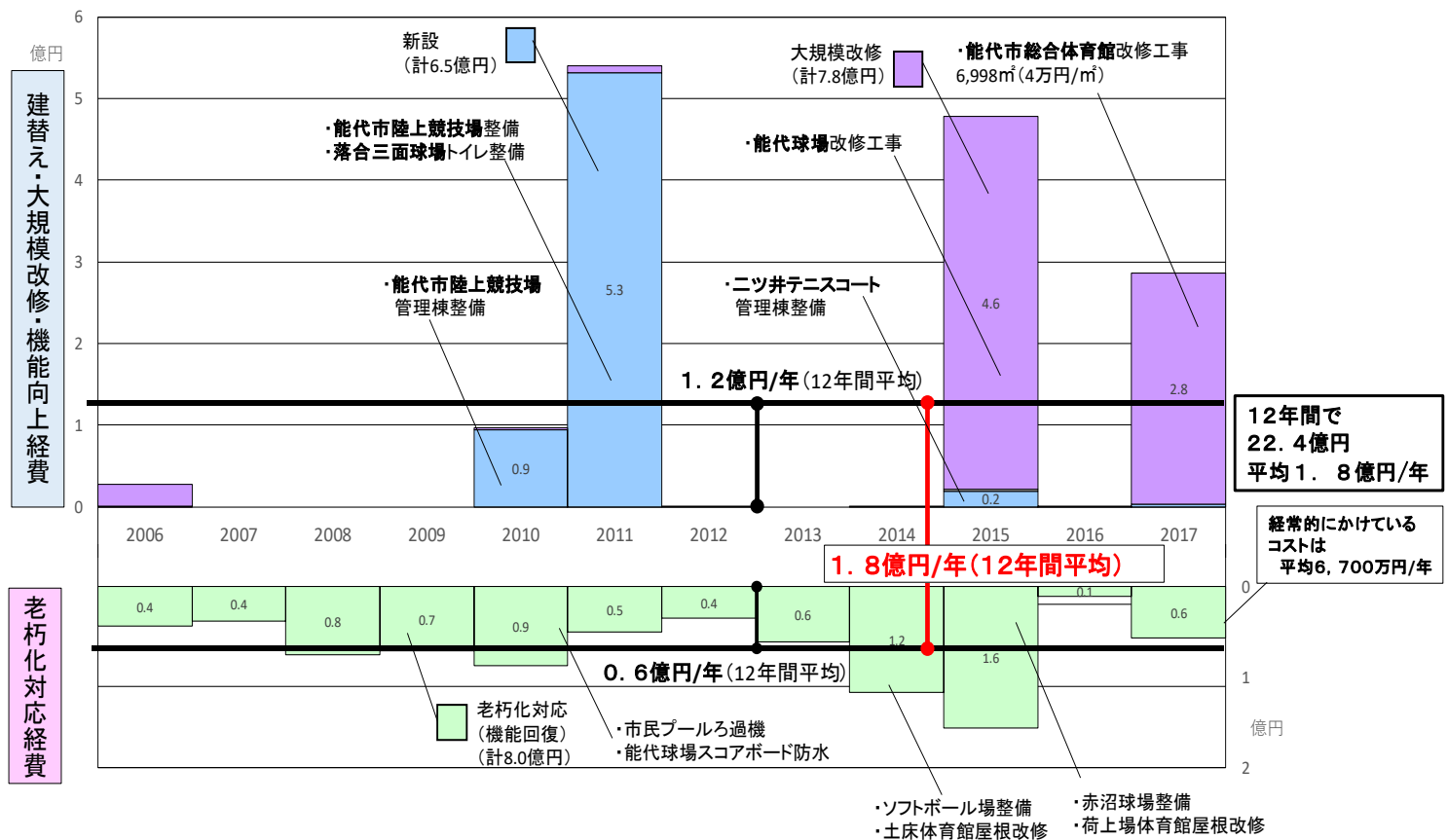


(2) これまでかけてきたコスト

過去 12 年間（2006 年～2017 年）のスポーツ施設の整備費の平均は 1.8 億円/年となっています。経常的にかけているコストは平均 6,700 万円/年となっています。機能向上では新設と大規模改修で平均 1.2 億円/年を要しており、2010 年～2011 年には能代陸上競技場整備、落合三面球場トイレの新設整備費で 6.5 億円を要しています。2015 年には能代球場大規模改修工事、2017 年には能代市総合体育館改修工事を実施しており、合計 7.8 億円を要しています。

老朽化対応の機能回復には平均 0.6 億円/年を要しています。

【図表 2-10 スポーツ施設の関連経費】



(3) 施設の劣化状況

【図表 2-11 スポーツ施設の棟別の整備状況と劣化状況】

A :概ね良好 C :広範囲に劣化
B :部分的に劣化 D :早急に対応する必要がある I : 未対応 II : 一部対応 III : 対応済

		施設概要		基本情報						構造躯体の健全性						躯体以外の劣化状況										整備レベル			
		施設名	棟名	構造	地上	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性				調査年度	圧縮強度 (N/㎡)	備考	調査年度	棟								ユニバーサル デザイン	トイレ環境	
								西暦	和暦		基準	診断	補強	I S 値					屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	冷暖房設備	昇降機			健全度 (100点満点)
躯体に 問題あり		旧切石小スキー場ヒュッテ	ヒュッテ	W	1		58	1971	S46	48	旧	-	-	-	-	-	要補修	2018	D	D	D	D	C	C	C	-	18	I	I
		能代市民プール	付属建物 (屋内プール)	S	1		825	1981	S56	38	旧	-	-	-	-	-	要補修	2018	C	D	D	D	C	C	D	-	18	I	I
		能代市民プール	付属建物	LS	2		673	1981	S56	38	旧	-	-	-	-	-	要補修	2018	C	D	D	D	C	C	D	-	18	I	-

体育館	(RC・S造)	1982年以降 (新耐震基準)	能代市B&G海洋センター	体育館	RC	2	1,628	1980	S55	39	旧	済	済	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	C	D	B	-	66	Ⅱ	I
			二ツ井町総合体育館	サブアリーナ	SRC	2	2,098	1983	S58	36	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	C	C	B	C	C	D	C	B	43	I	I
			荷上場体育館	体育館	RC	1	738	1993	H5	26	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	D	B	B	B	D	C	B	-	59	Ⅲ	Ⅱ
			能代市土床体育館	体育館	S	1	1,350	1997	H9	22	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	C	C	D	-	64	Ⅲ	Ⅱ
			能代市総合体育館	体育館	RC	2	6,998	1993	H5	26	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	B	B	C	B	B	82	Ⅲ	Ⅲ
			二ツ井町総合体育館	メインアリーナ	RC	2	5,079	2005	H17	14	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	A	A	A	A	D	A	91	Ⅲ	Ⅲ
			サン・ウッド能代	体育館	W	1	1,319	1988	S63	31	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	B	B	B	C	C	-	73	Ⅲ	I

スポーツ施設	(RC・S造)	1982年以降 (新耐震基準)	能代球場	管理棟	SRC	2	863	1985	S60	34	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	C	B	D	C	D	D	A	-	38	Ⅱ	Ⅲ
			赤沼球場	管理棟	RC	1	222	1985	S60	34	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	C	C	-	-	68	I	-
			二ツ井球場	管理棟	RC	1	335	1986	S61	33	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	C	C	-	-	68	Ⅱ	Ⅱ
			能代市陸上競技場	管理棟	RC	1	281	2011	H23	8	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	A	A	A	A	A	-	97	Ⅲ	Ⅱ
			能代市弓道場	射場	W	1	97	1986	S61	33	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	C	D	B	C	B	B	-	56	I	Ⅲ
			二ツ井テニスコート	管理棟	W	1	124	2015	H27	4	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	-	Ⅲ
	(S・CB・LS造)	1982年以降 (新耐震基準)	能代市B&G海洋センター	艇庫	RC	1	200	1980	S55	39	旧	-	-	-	-	-	長寿命化	2018	C	C	C	B	B	-	-	-	60	I	-
			落合第一球場	物置	LS	1	23	1983	S58	36	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	D	D	D	D	-	-	-	-	10	-	-
			落合第一球場	トイレ	CB	1	8	1989	H1	30	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	D	D	D	C	D	-	-	-	23	I	I
			二ツ井球場	スコアボード	S	1	120	1986	S61	33	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	C	C	C	-	-	54	I	-
			二ツ井球場	外野トイレ	CB	1	39	1986	S61	33	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	C	C	-	-	68	-	-
			能代市弓道場	的場	CB	1	40	1986	S61	33	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	C	C	B	B	-	-	-	-	65	-	-
			能代球場	スコアボード	S	3	139	2005	H17	14	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	B	A	A	-	-	-	92	-	-
			落合第二球場	落合第二球場 物置	LS	1	17	2005	H17	14	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	A	A	-	-	-	-	93	-	-
			能代市陸上競技場	プレハブ器具庫等	S	1	120	2011	H23	8	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	-	-	-	100	-	-
			落合第二球場	落合球場 倉庫	W	1	21	1989	H1	30	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	D	D	D	D	-	-	-	-	10	-	-
			公園テニスコート	トイレ	W	1	29.78	1994	H6	25	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	B	A	A	A	A	-	93	Ⅲ	Ⅱ
			落合第二球場	落合球場 トイレ	W	1	30	2012	H24	7	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	-	-	100	Ⅲ	Ⅱ

※サン・ウッド能代は社会教育施設の分類ですが、体育館としての機能をもつためスポーツ施設に入れています

※落合テニスコート（第一・第二）管理棟は2018年度に改修になったため調査対象から除外しています

① 躯体の健全性

スポーツ施設の中で、耐震診断時の躯体の圧縮強度不足に該当する棟はありませんでしたが、現地目視調査時（2018 年度）において、躯体の健全性に問題のある棟は、旧切石スキー場ヒュッテのほか、能代市民プール付属建物 2 棟があります。長寿命化に適さない可能性があります。

② 躯体以外の劣化状況

スポーツ施設の劣化状況を示したものを「図表 2-11 スポーツ施設の棟別の整備状況と劣化状況」に体育館と他のスポーツ施設、木造と非木造に分けて示しています。

現地目視調査により、調査対象部位別に評価した結果、総合評価である健全度が 50 を下回る施設は、1982 年以降の新耐震基準の建物でニツ井町総合体育館サブアリーナ、能代球場管理棟、落合第一球場物置・トイレ、落合第二球場倉庫の 5 棟となっています。

③ トイレ改修の状況

トイレ改修済のスポーツ施設は、能代市総合体育館、ニツ井町総合体育館メインアリーナ、能代球場管理棟、能代市弓道場射場、ニツ井テニスコート管理棟、落合テニスコートの 6 施設、未改修の施設は旧切石スキー場ヒュッテ、能代市民プール、能代市 B&G 海洋センター体育館、ニツ井総合体育館サブアリーナ、サン・ウッド能代、落合第一球場トイレの 6 施設となっています。

（４）今後の維持・更新コスト

スポーツ施設について次の条件で長寿命化を図った場合の効果を以下に示します。

【第１案】従来型の建替え築 50 年（木造築 25 年）の場合

従来型の建替え中心で、中規模修繕による機能回復を実施した場合のコストを想定します。

今後 30 年間の総額は 79 億円、年平均 2.6 億円/年で、これまで 12 年間の実績値 1.8 億円/年と比較すると 1.4 倍のかい離があります。

直近 10 年間は年平均 1.1 億円で、0.6 倍のかい離があります。

【第２案】機能回復中心の場合

中規模修繕で建替えを築 60 年にした場合のコストを想定します。

今後 30 年間の総額は 57 億円、年平均 1.9 億円/年で、これまで 12 年間の実績値 1.8 億円/年と比較すると 1.1 倍のかい離があります。

直近 10 年間は年平均 1.4 億円で、0.8 倍のかい離があります。直近のコストは抑えられますが機能回復のみのため、機能向上が図られないという欠点があります。

【第３案】機能向上を図りながら平準化する長寿命化型

長寿命化改修によって、建替えを築 80 年にした場合です。

劣化した部位の機能回復と新たに求められる機能への対応を合わせて行います。古くてコストメリットが高い場合は建替えとします。

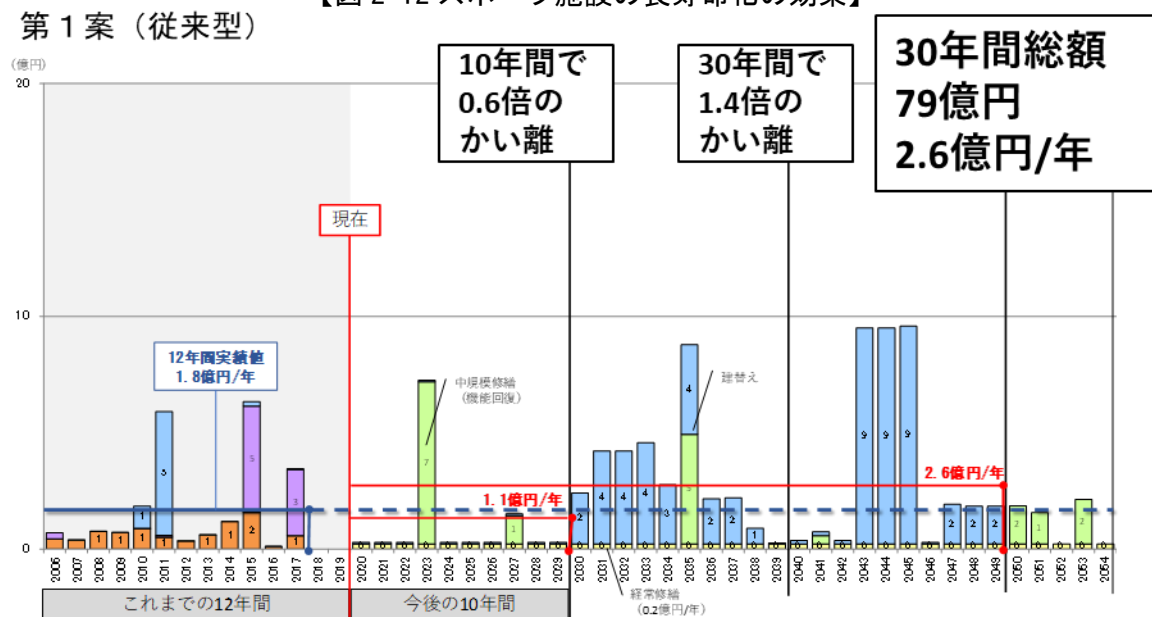
今後 30 年間の総額は 60 億円、年平均 2.0 億円/年で、これまで 12 年間の実績値 1.8 億円/年と比較すると 1.1 倍のかい離があります。

直近 10 年間は年平均 2.1 億円で、1.2 倍のかい離があります。

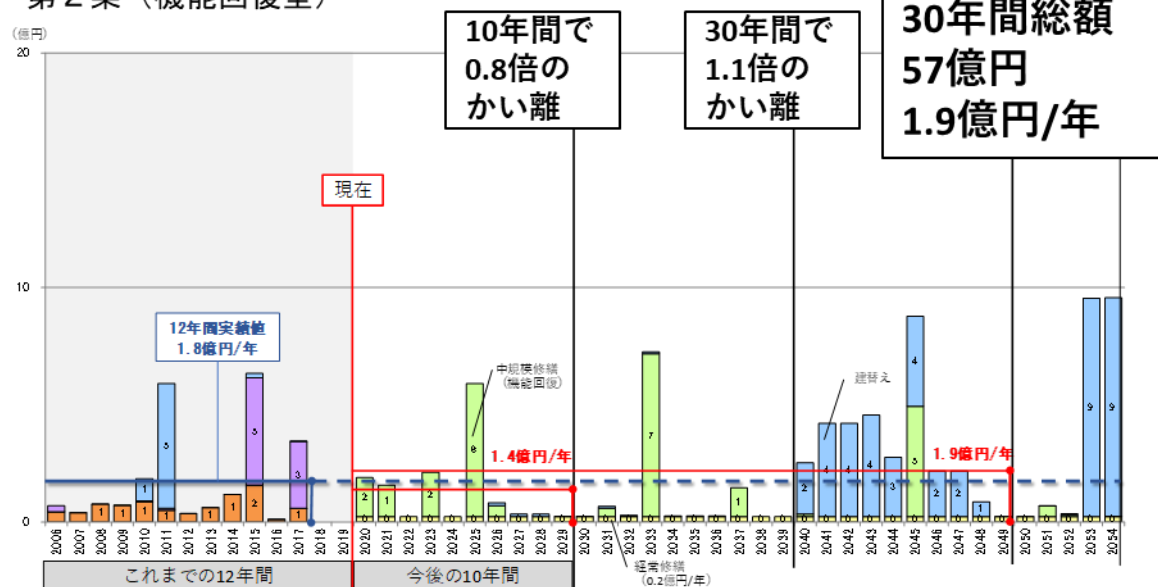
第 2 案と比較してコストはかさみますが機能向上が図られることと、建替え時期が直前に来ないという利点があります。

3 案の比較によって、コスト縮減と機能向上の効果が見込める第 3 案を整備の方向性とします。ただし、既存施設の面積をそのまま維持更新する場合を想定しているため、このままでは過去の財政ライン（1.8 億円/年）の 1.1 倍程度のコストが必要になります。

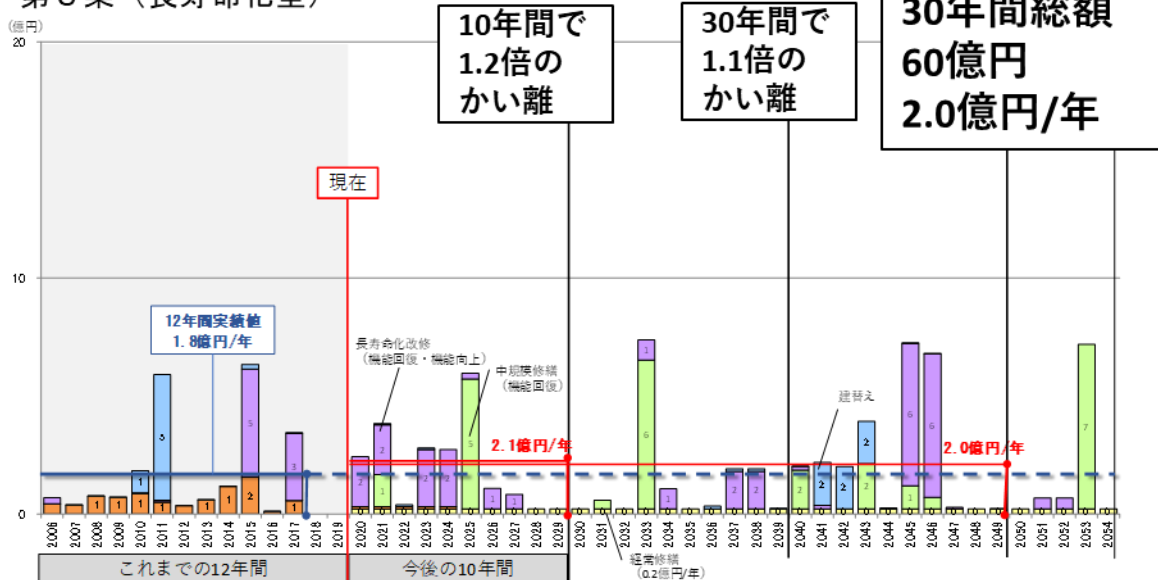
第1案（従来型）



第2案（機能回復型）



第3案（長寿命化型）



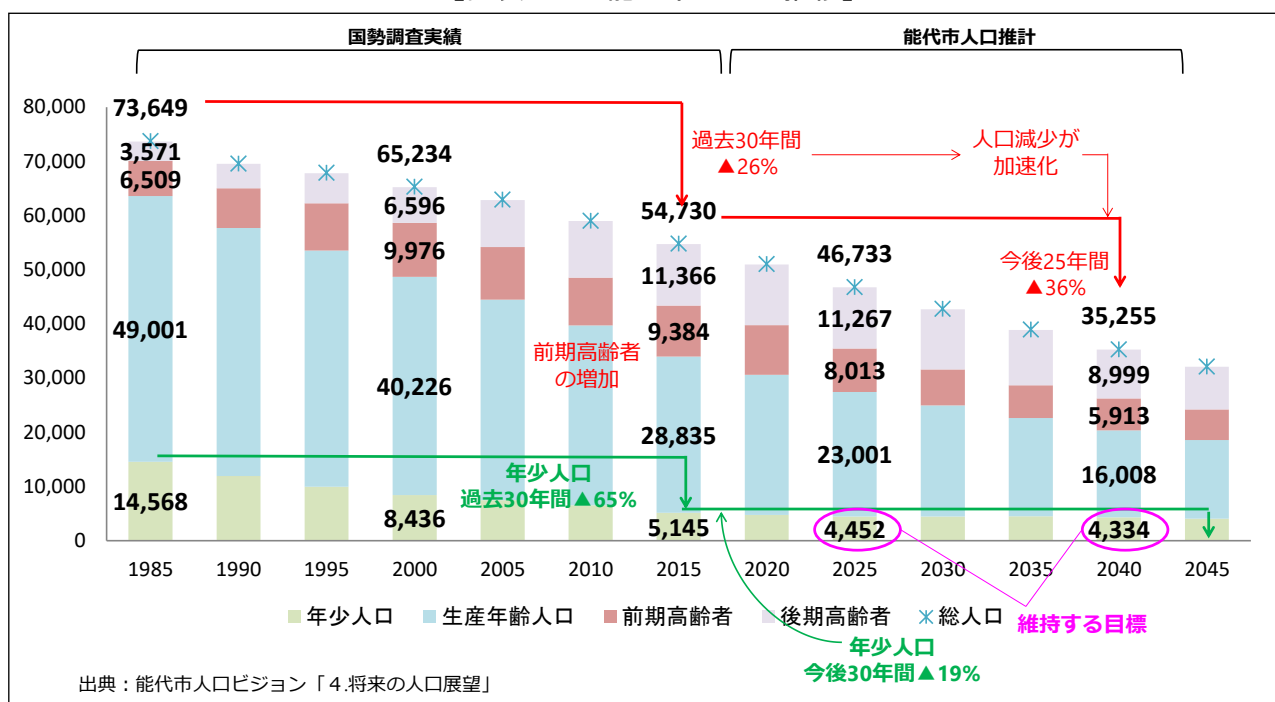
第3章 教育施設等を取り巻く現状と課題（ソフト面）

1 人口・地域の状況

（1）人口動向

能代市（旧二ツ井町を含む）の人口は、1985年の7.4万人から、30年間で26%減少し、2015年には5.4万人に減少しています。人口減少は今後も進む見込みで、「能代市人口ビジョン」によると様々な対策を講じたうえで25年後の2040年に3.5万人（36%減）と人口減少が加速することが見込まれます。

【図表 3-1 能代市の人口推移】

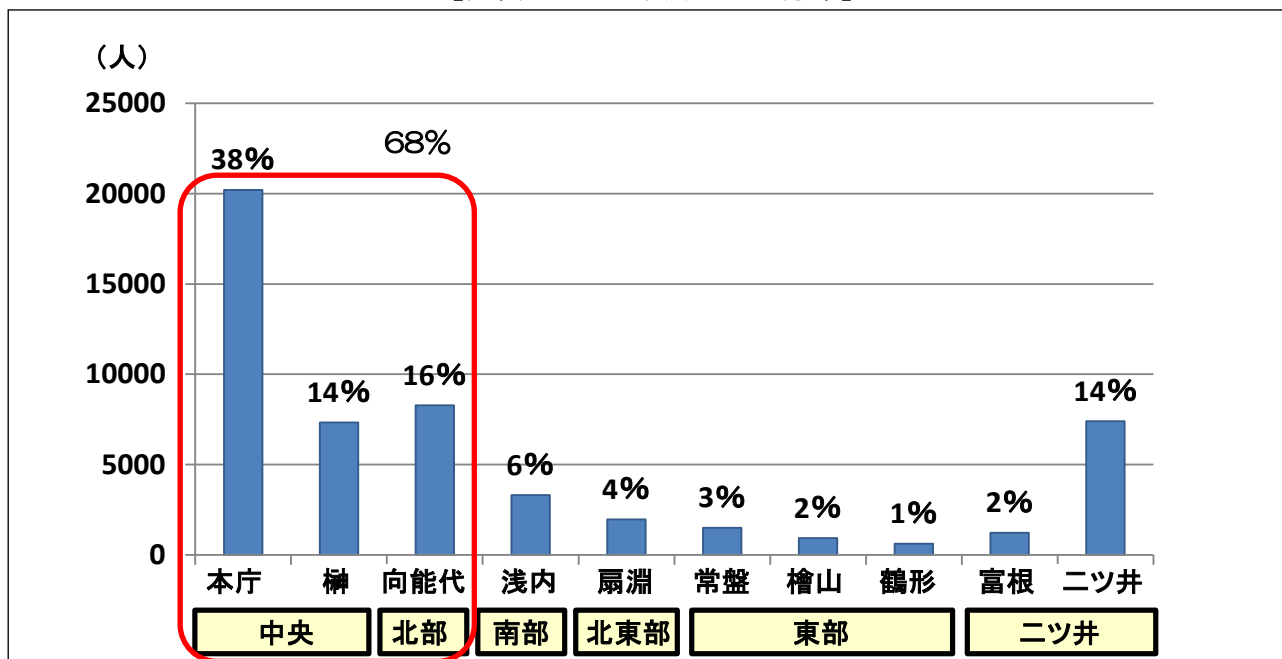


(2) 地域の状況

地域ごとの人口では、市の中心部にあたる本庁地区およびその周辺部にあたる榊、向能代の両地区を併せて人口の68%が集中しています。

この他に人口が多くみられるのは、ニツ井地区が全体の16%となっています。

【図表 3-2 地域別人口の分布】



出典：住民基本台帳（平成31年3月末）

対象施設は、小中学校が本庁地区に複数あり、浅内、扇淵、向能代の各周辺地区にも立地しています。2018～2019年の小中学校統廃合により、小中学校は、本庁地区およびその周辺地区とニツ井地区のみになります。

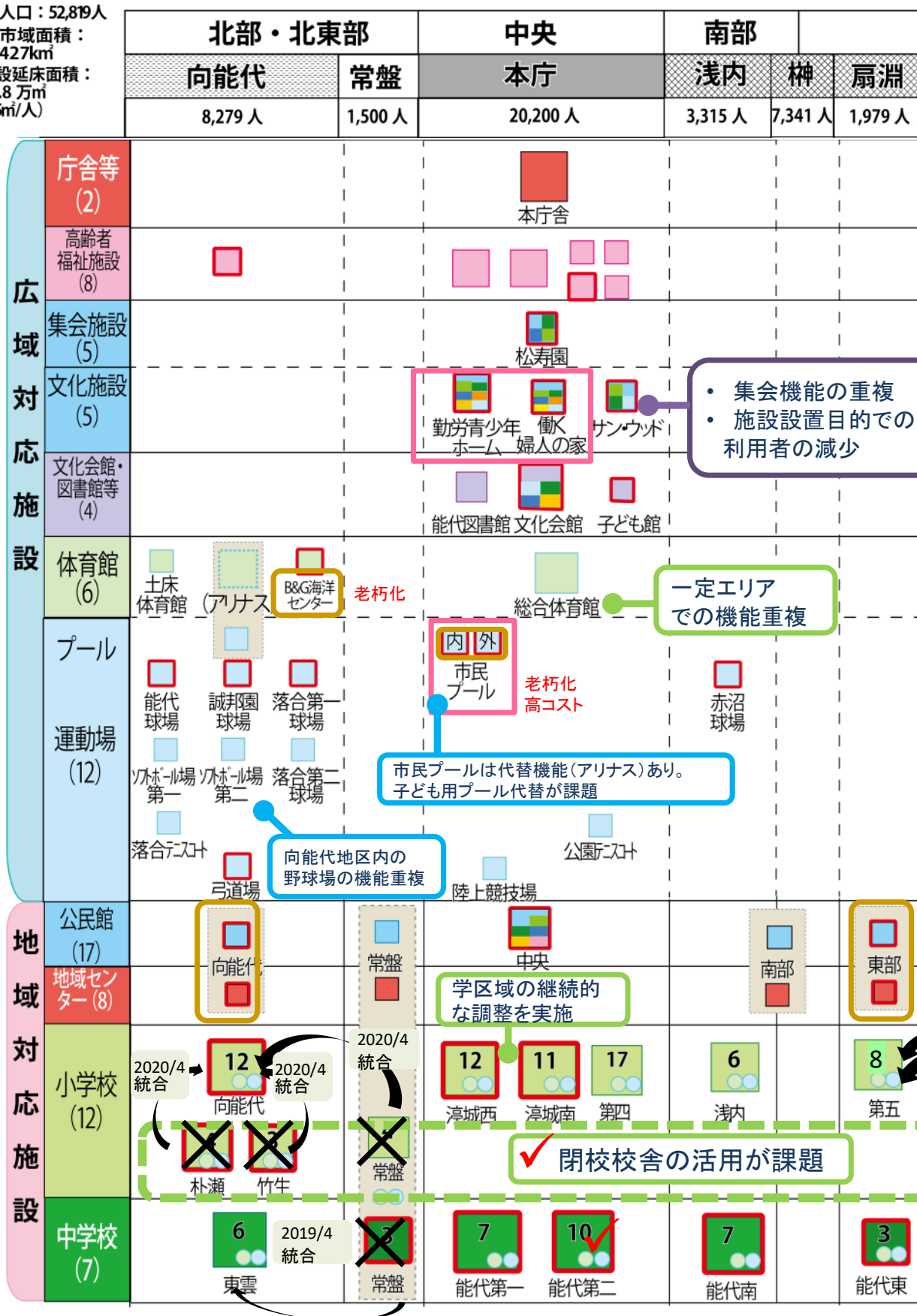
【図表 3-3 地域及び対象施設】

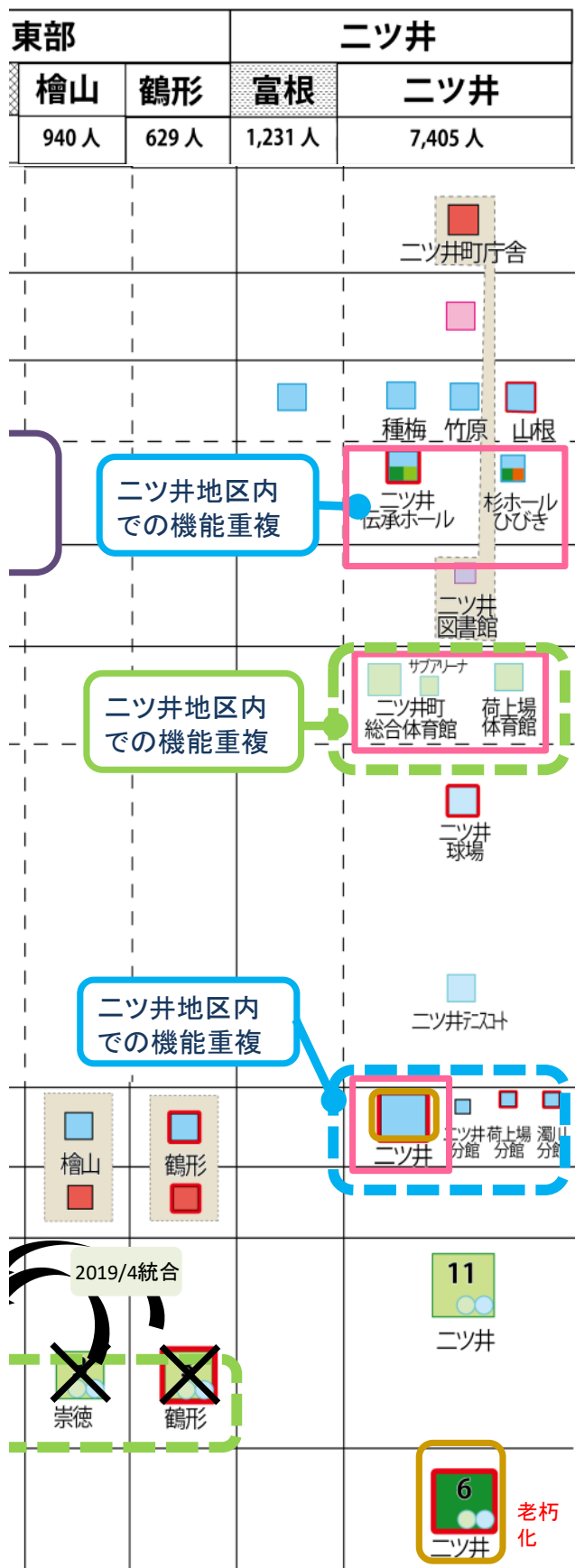


(3) 地域実態マップ

能代市実態マップ

人口：52,819人
市域面積：427km²
施設延床面積：28.8万m²
(5.5m²/人)





縦軸に施設類型を、横軸に地域区分をとって各々の施設機能の配置状況を示した地域実態マップを見ると、集会施設、文化施設が本庁地区、ニツ井地区に集中、機能重複している

凡例

- 築30年以上の施設
- C、D評価の多い施設
- 利用率、コスト等で課題のある施設

施設配置上の課題

地域内または一定エリア内に同種の施設、機能が重複していること、今後の人口減少等を踏まえると利用者減少が見込まれること等が考えられる。
⇒老朽化状況を合わせて検討し、建物の状況の良いものを利用していく。

学校の統廃合状況

2019-20 年にかけて、小学校 5 校、中学校 1 校が統廃合。
今後は当面、適正配置の対象となる学校は発生しない見込みとなっている。

2 学校施設

(1) 施設一覧

2019 年度末で統合となる朴瀬小学校、竹生小学校、常盤小学校を除く小学校 7 校、中学校 6 校を示します。

【図表 3-4 学校施設一覧】

名称			住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (西暦)	建築年度 (和暦)	通常学級		特別支援学級		合計	
							児童 (生徒)数	学級数	児童 (生徒)数	学級数	児童 (生徒)数	学級数
小 学 校	1	淳城西小学校	盤若町 2 番 1 号	5,123	1970	S45	340	12	14	3	354	15
	2	淳城南小学校	若松町 2 番 2 4 号	6,172	1979	S54	274	11	8	2	282	13
	3	第四小学校	字藤山 3 番地	7,997	2010	H22	503	17	8	2	511	19
	4	第五小学校	鯉淵字中嶋古屋布 2 5 番地	4,980	1995	H7	170	6	3	2	173	8
	5	向能代小学校	向能代字上野越 2 5 番地 1	5,782	1981	S56	334	12	3	1	337	13
	6	浅内小学校	浅内字上ノ山 2 3 6 番地	5,139	2006	H18	81	6	4	2	85	8
	7	二ツ井小学校	二ツ井町字上台 2 5 番地 1	6,673	2010	H22	251	11	9	2	260	13
小学校 計				41,866			1,953	75	49	14	2,002	89
名称			住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (西暦)	建築年度 (和暦)	通常学級		特別支援学級		合計	
							児童 (生徒)数	学級数	児童 (生徒)数	学級数	児童 (生徒)数	学級数
中 学 校	1	能代第一中学校	盤若町 8 番 1 1 号	6,819	1973	S48	198	7	3	2	201	9
	2	能代第二中学校	字豊祥岱 1 番地 4 6	8,181	1986	S61	294	10	2	2	296	12
	3	能代東中学校	扇田字東扇田 2 5 1 番地 1	6,548	1989	H1	110	3	0	0	110	3
	4	東雲中学校	向能代字トメキ 1 0 6 番	8,221	2000	H12	202	6	7	3	209	9
	5	能代南中学校	河戸川字中野 2 4 1 番地	5,751	1984	S59	198	7	6	2	204	9
	6	二ツ井中学校	二ツ井町字下野 7 6 番地 2	8,655	1971	S46	146	6	0	0	146	6
中学校 計				44,175			1,148	39	18	9	1,166	48
小・中学校 合計				86,041			3,101	114	67	23	3,168	137

出典：能代市の教育（平成 29 年度版）

(2) 児童生徒数・学級数の変化

①市全体

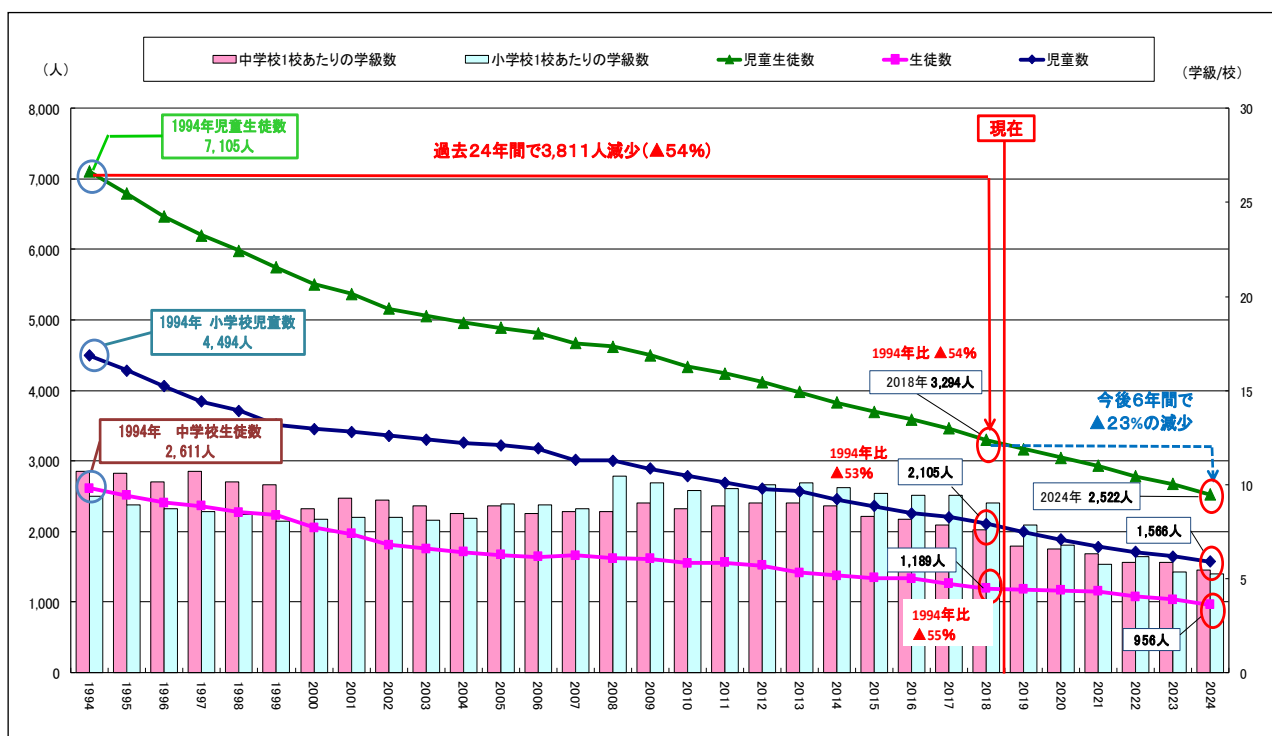
市の児童生徒数は、1994年の7,105人より一貫して減少を続け、2018年までの24年間で、3,811人(54%)減少しています。今後もさらに減少を続け、住民基本台帳のデータにもとづく児童数予測は、6年後の2024年にかけてさらに23%減少し、2,522人となる見込みです。

市では、児童生徒数の減少に対して再編・適正配置による対応を続けてきました。2007年には、本庁地区の淳城第一小学校、淳城第二小学校、淳城第三小学校の3校を、淳城西小学校、淳城南小学校の2校に再編しました。また、二ツ井地区の小学校4校(二ツ井小学校、仁鮎小学校、富根小学校、切石小学校)の4校を再編し、新しい二ツ井小学校となりました。

近年では、児童生徒数が30人を切る学校を目安として、2018年度末に、崇徳小学校、鶴形小学校が第五小学校に、常盤中学校が東雲中学校にそれぞれ統合されました。また、2019年度末には、竹生小学校、朴瀬小学校、常盤小学校が向能代小学校に統合となります。

これらの統合により、市の学校数は小学校7校、中学校6校となりますが、これらの学校は、今後当面の間、適正配置が求められる基準となる30人となる見込みはありません。

【図表 3-5 児童生徒数・学級数一覧】



出典：学校調査、平成31年度～36年度児童生徒数・学級数推計報告書

②2024 年以降の児童生徒数の動向

今後出生する児童・生徒の将来児童数予測のうち、今後の児童生徒数減少について最も厳しいものとして、低位の推計値となる国立社会保障・人口問題研究所の将来推計では、能代市の児童生徒数は今後も減少を続け、2035 年以降に小学校 3 校・中学校 2 校が児童生徒数 30 名以下となる可能性があります。この中には、本庁地域より 20 km 以上離れた二ツ井小・中学校が含まれているため、その対応についても将来的には検討する必要があります。

【図表 3-6 小中学校の児童生徒数推計】

国立社会保障・人口問題研究所の増減率（H27国勢調査反映版）準拠（最も少ない予測値）							
学校名	2015実数	2020実数予測	2024実数予測	2030推計	2035推計	2040推計	2045推計
湊城西小学校	430	312	274	222	193	179	176
湊城南小学校	303	279	260	145	105	73	50
第四小学校	558	458	368	358	300	261	232
第五小学校	208	177	127	67	43	26	18
浅内小学校	108	80	63	33	20	11	8
向能代小学校	472	352	314	283	258	214	157
二ツ井小学校	278	182	160	89	57	36	24
合計	2,357	1,840	1,566	1,197	976	800	665

能代市の適正配置の基準となる、児童数30名を下回る年

国立社会保障・人口問題研究所の増減率（H27国勢調査反映版）準拠（最も少ない予測値）							
学校名	2015実数	2020実数予測	2024実数予測	2030推計	2035推計	2040推計	2045推計
能代第一中学校	226	209	137	117	101	94	92
能代第二中学校	296	278	232	140	101	71	49
能代南中学校	203	189	178	121	101	87	78
能代東中学校	139	101	101	45	29	18	12
東雲中学校	280	244	183	168	153	127	93
二ツ井中学校	193	135	125	62	40	25	17
合計	1,337	1,156	956	653	525	422	341

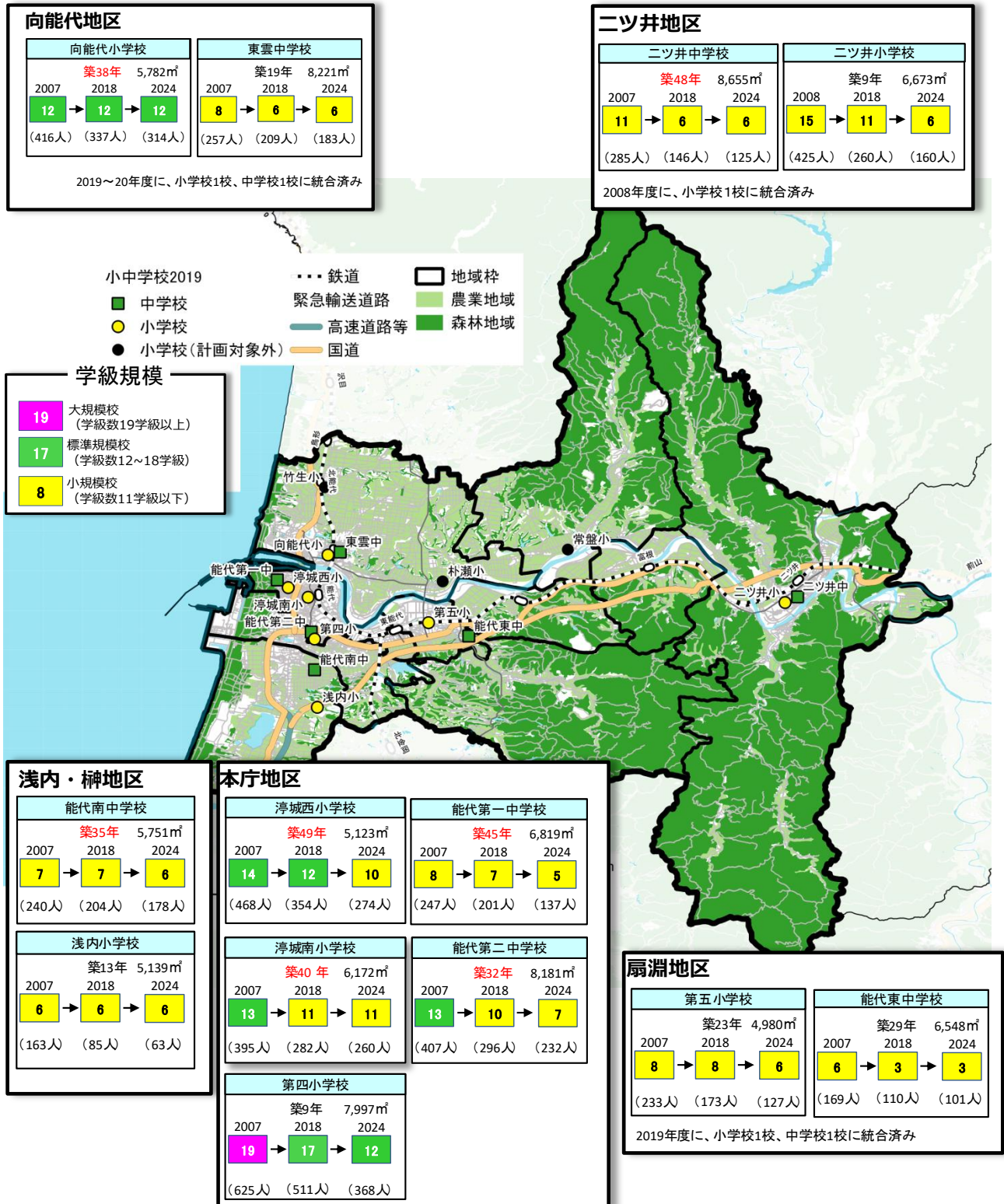
生徒数が30名を下回る年

出典：国土交通省 国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯予測ツール V2（H27 国調対応版）」より作成

(3) 学校施設の配置状況

学校施設は、二ツ井地区に小・中1校ずつあるほかは、本庁地区及びその周辺の市の西側に集中しています。2024年にかけての将来学級数が増加見込みとなる学校はありません。

【図表 3-7 小・中学校配置図・学校ごとの児童生徒数・学級数】



3 文化・集会施設

(1) 施設一覧

能代市教育委員会所管の文化・集会施設は、14 施設あります。このうち、文化施設が3 施設（文化会館、図書館、子ども館）、地域施設にあたる公民館が6 施設あり、利用目的別で設置されている集会施設等が5 施設あります。

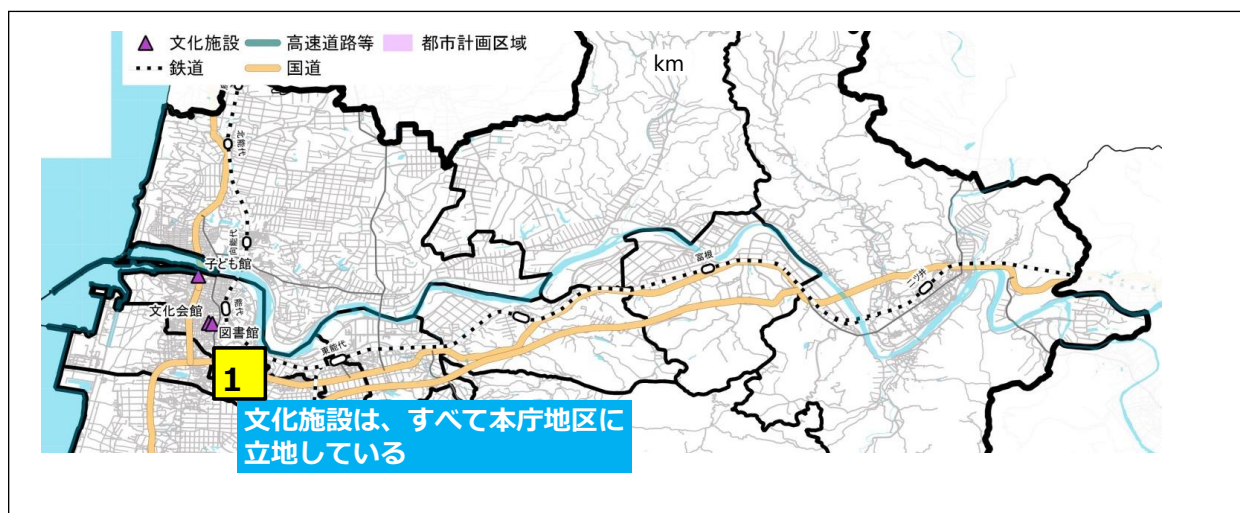
【図表 3-8 文化・集会施設一覧】

NO	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (西暦)	建築年度 (和暦)	構造 (主たる建物)
1	能代市中央公民館	能代市追分町4-26	1,046.4	1980	昭和55	RC造
2	能代市文化会館	能代市追分町4-26	4,944.0	1980	昭和55	RC造
3	能代市向能代公民館	能代市向能代字上野越83	449.3	1974	昭和49	RC造
4	能代市東部公民館	能代市扇田字道地155-1	491.6	1977	昭和52	RC造
5	能代市南部公民館	能代市河戸川字南後田13 4-1	554.8	1998	平成10	W造
6	能代市二ツ井公民館	能代市二ツ井町字下野家 後49	2,063.8	1977	昭和52	RC造
7	能代市二ツ井公民館 二ツ井分館	能代市二ツ井町字三千苅3 -3	534.1	1991	平成3	W造
8	能代市勤労青少年ホーム	能代市追分町4-26	1,110.8	1981	昭和56	RC造
9	能代市働く婦人の家	能代市追分町4-26	710.7	1982	昭和57	RC造
10	サン・ウッド能代	能代市萩の台1-28	1,319.5	1988	昭和63	W造
11	二ツ井伝承ホール	能代市二ツ井町字上台1-1	1,000.0	1987	昭和62	W造
12	能代市農林漁家婦人 活動促進施設 (杉ホールひびき)	能代市二ツ井町仁鮎字後 山38-2	407.3	1996	平成8	W造
13	能代市立能代図書館	能代市追分町4-26	2,198.4	1990	平成2	RC造
14	能代市子ども館	能代市大町10-1	1,497.9	1987	昭和62	RC造
合計			18,328.5			

(2) 施設の配置状況

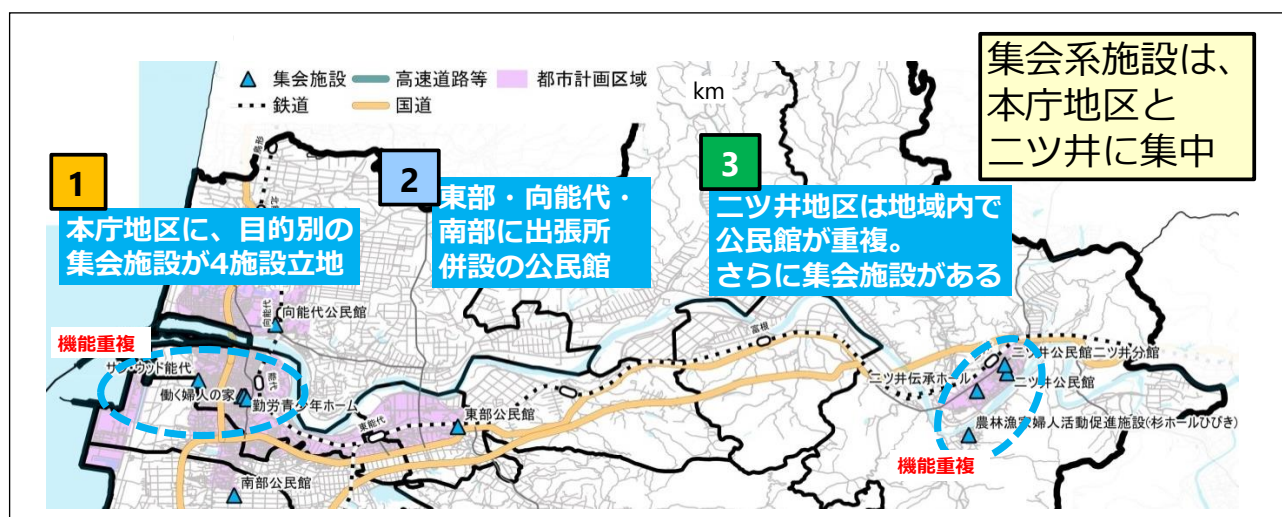
広域利用施設となる文化施設の配置状況は、3施設とも本庁地区に立地しています。

【図表 3-9 文化施設の配置状況】



地域施設となる集会施設は、公民館が本庁、向能代、南部、東部の各地区、およびニツ井地区に2施設あります。この他に、利用目的別で整備された施設が本庁地区に3施設、ニツ井地区に2施設あり、これらの地区では集会機能が重複しています。

【図表 3-10 集会施設の配置状況】



集会施設 11 施設の老朽化状況は図表 3-11 のとおりです。4 施設で劣化が進行しており、このうち勤労青少年ホームは躯体構造の健全性に課題があります。本庁地区および二ツ井地区で近隣に同一の機能を持つ施設があり代替が可能です。地域公民館 3 館は近隣に同一の機能を持つ施設がなく、老朽化した 2 館は対応が求められます。

【図表 3-11 集会施設の老朽化状況】

施設概要					構造躯体の健全性				躯体以外の劣化状況								保有機能									
施設名	造構	延床面積	建築年	西暦	耐震安全性			備考	棟								体育館・視聴覚	ホール	会議・集会	和室	音楽	調理	創作			
					基準	診断	補強		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上り	電気設備	給排水衛生	冷暖房設備	昇降機								健全度(100点満点)		
躯体に課題有																										
中央公民館	RC	1,046	1980	38	旧	済	不要	長寿命化	B	B	B	B	C	C	B	-	68	●			●	●			●	●
勤労青少年ホーム	RC	1,111	1981	37	旧	確認必要	要調査	-	D	D	C	C	C	C	C	-	31	●			●	●	●	●	●	●
働く婦人の家	RC	711	1982	36	新	不要	不要	長寿命化	A	B	C	B	C	C	B	-	65	●			●	●		●	●	●
サン・ウッド能代	W	1,319	1988	30	新	不要	不要	長寿命化	A	B	B	B	B	C	C	-	73	●			●	●				
向能代公民館	RC	449	1974	44	旧	済		長寿命化	D	D	C	C	D	D	C	-	27				●	●		●		
東部公民館	RC	492	1977	41	旧	済	不要	長寿命化	C	C	C	C	C	C	C	-	40				●	●		●		
南部公民館	W	555	1998	20	新	不要	不要	長寿命化	B	B	B	B	B	C	C	-	71				●	●		●		
二ツ井公民館	RC	2,064	1977	41	旧	済		長寿命化	D	C	C	C	D	C	D	A	32			●	●	●		●		
二ツ井公民館二ツ井分館	W	534	1991	27	新	不要	不要	長寿命化	A	A	A	B	B	C	C	-	80				●	●	●		●	
二ツ井伝承ホール	W	1,000	1987	31	新	不要	不要	長寿命化	B	C	C	B	C	B	B	-	60			●	●	●		●		
杉ホールひびき	W	407	1997	21	新	不要	不要	長寿命化	B	B	A	A	B	B	B	-	88				●	●		●		

4施設で劣化が進行。地域対応型の公民館2施設は代替施設なし

本庁・二ツ井地区では、近接する施設間での機能重複が発生。

隣接

代替なし

代替なし

代替なし

近接

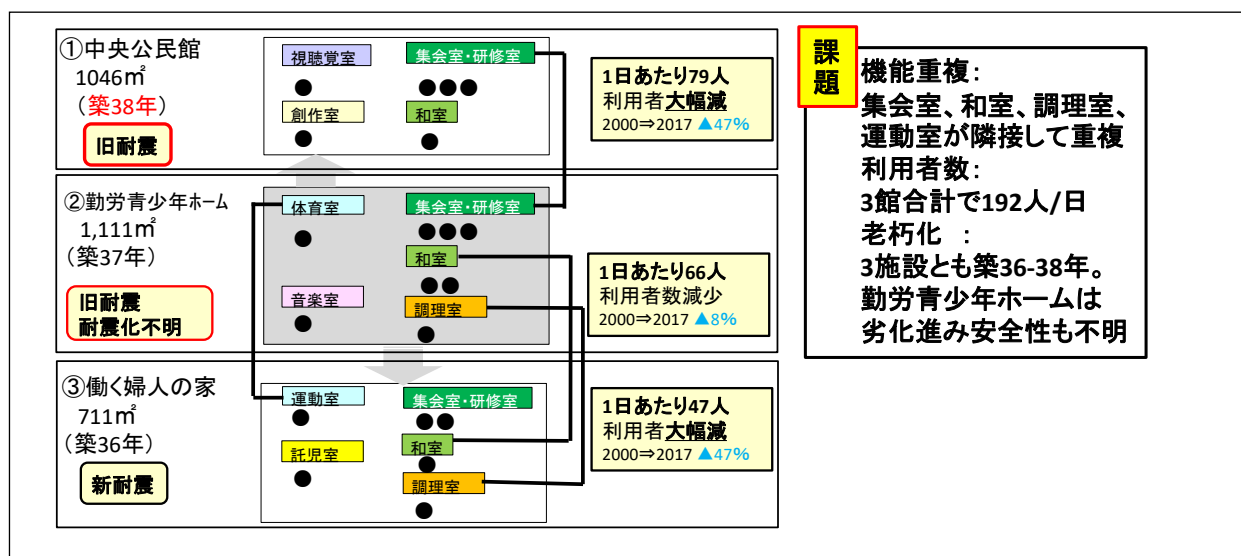
(3) 利用・運営・コスト状況

課題①

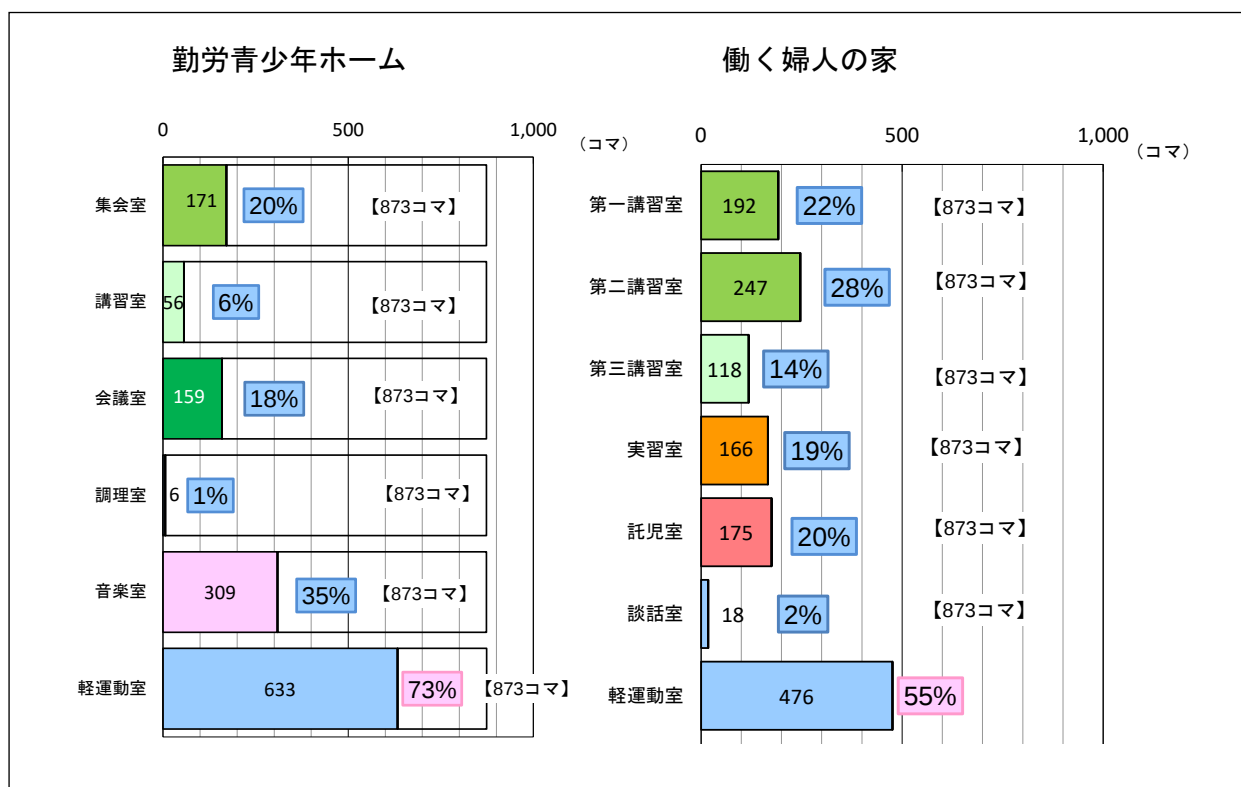
目的別に施設整備が行われたため、中央公民館周辺に類似した施設（勤労青少年ホーム、働く婦人の家）が立地しており、機能重複が発生。部屋ごとの稼働率、時間帯別の利用率にも課題があります。

中心部施設の稼働率が低い施設の重複（勤労青少年ホーム、働く婦人の家）

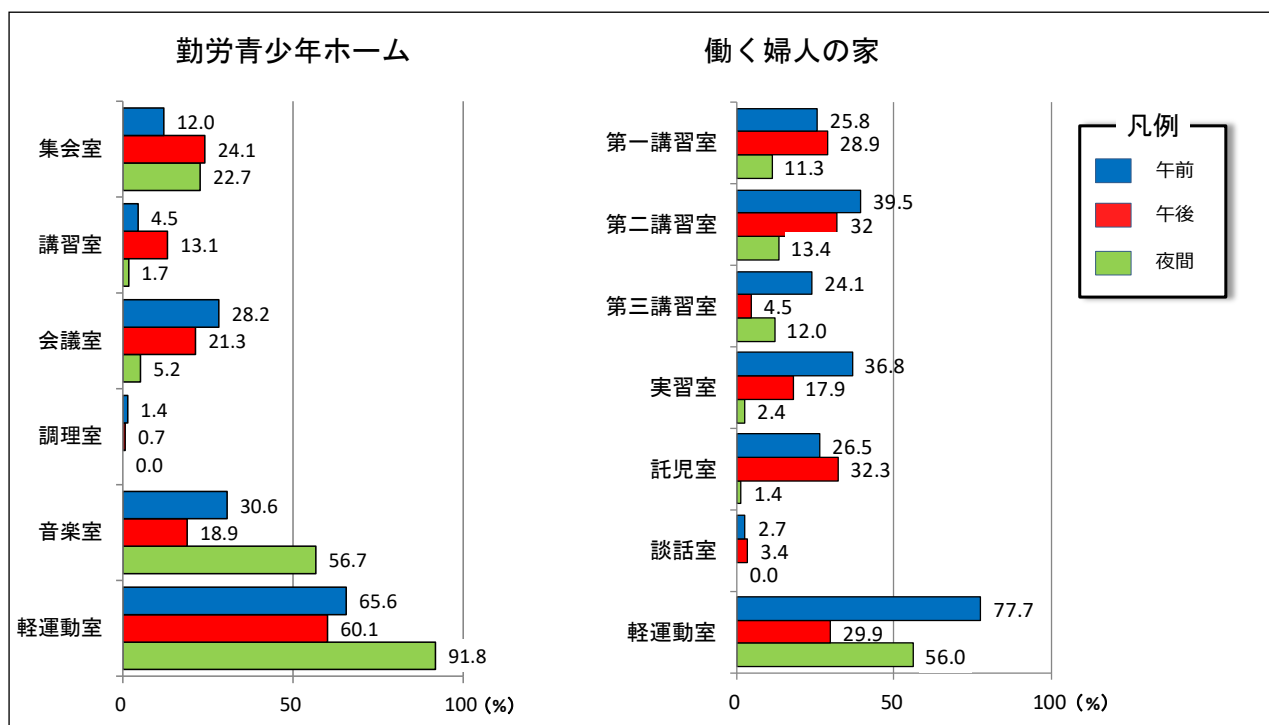
【図表 3-12 中央公民館及び隣接施設の機能重複状況】



【図表 3-13 勤労青少年ホームおよび働く婦人の家の部屋別稼働率（2018年度）】



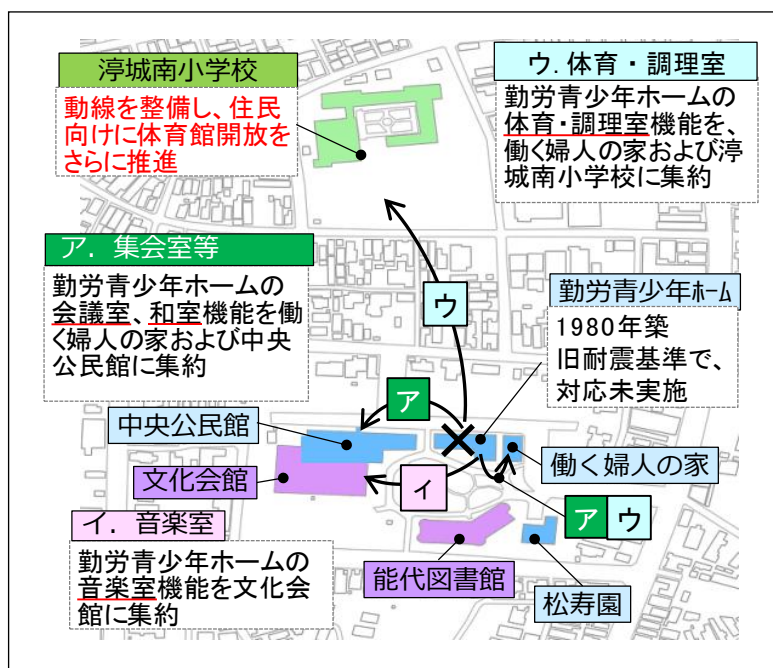
【図表 3-14 勤労青少年ホームおよび働く婦人の家の時間帯別利用率（2018 年度）】



課題①に対する改善の方向性

- 隣接敷地内の施設と機能重複し、躯体に課題のある勤労青少年ホームの保有機能について、中央公民館、文化会館、働く婦人の家に移転を検討する。
- 勤労青少年ホームの軽運動室は日中の稼働率が約 63%、夜間稼働率は 91%となっているため、勤労青少年ホーム軽運動室に代わる体育館として、近隣の淳城南小学校体育館の開放や、他の体育施設への集約を検討する。

【図表 3-15 勤労青少年ホームの機能分散移転（イメージ）】



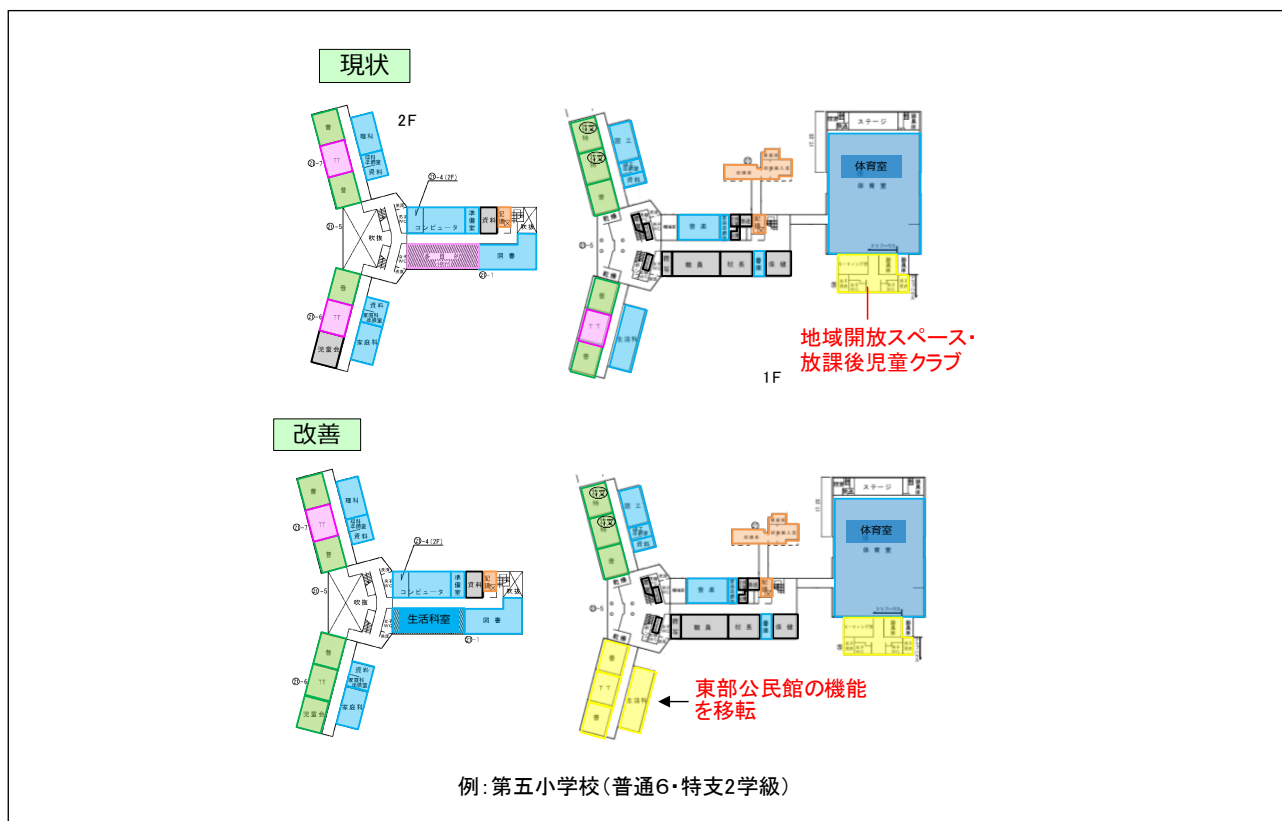
課題② 地域公民館の老朽化

地域公民館のうち2施設（向能代公民館、東部公民館）では、劣化が進行しているが近隣に代替となる機能・施設がない。

課題②に対する改善の方向性

- ・ 小学校の余裕教室を活用し、老朽化および劣化の進行する東部公民館、向能代公民館の2館を近隣の小学校（第五小・向能代小）内に機能移転または建替を検討する。

【図表 3-16 学校と集会施設の複合化イメージ】

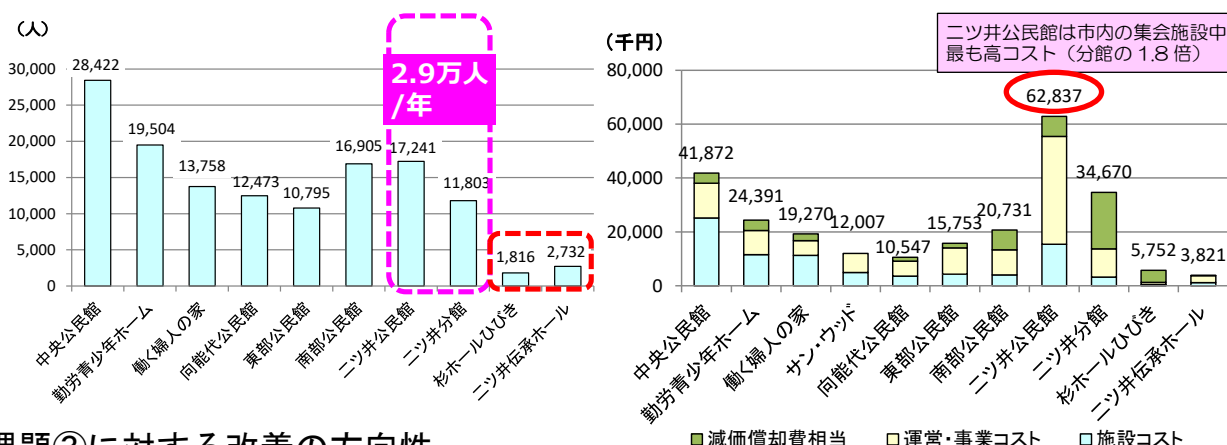


課題③ ニツ井地区公民館施設の老朽化、1日当たり利用の少ない施設

ニツ井地区は、公民館施設としてニツ井公民館、ニツ井公民館ニツ井分館の2館、および集会施設としてニツ井伝承ホールおよび杉ホールひびきを保有している。2つの公民館の利用状況は、ニツ井公民館が分館の1.5倍と多いが、トータルコストが高く、築年数も41年が経過している。

ニツ井伝承ホール及び杉ホールひびきは、年間利用者数が3,000人以下となっており、市内のすべての施設の中で最も少ないグループに入る。

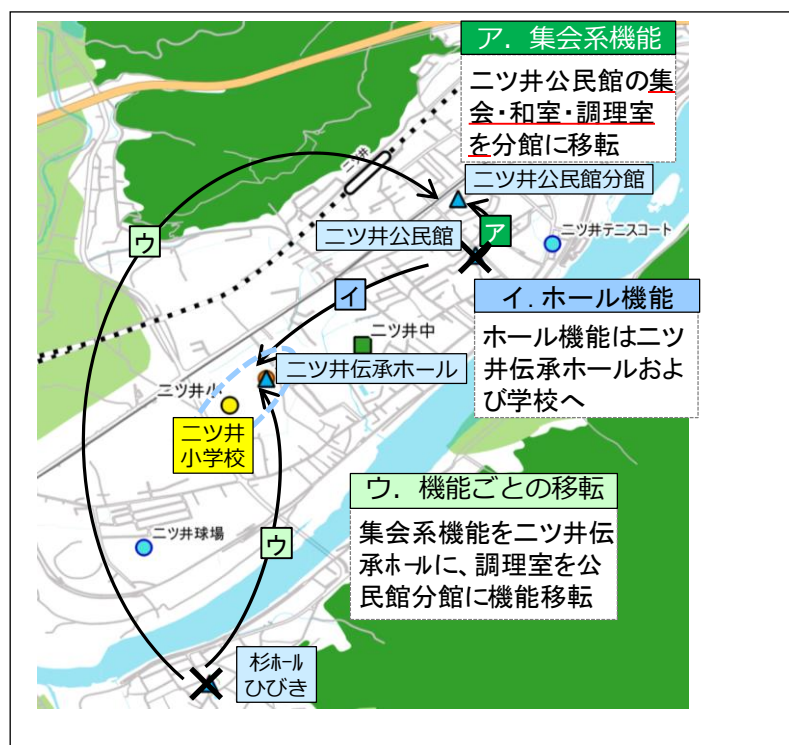
【図表 3-17 各公民館の利用状況（2017年）・コスト状況（2014年）】



課題③に対する改善の方向性

- ・ニツ井公民館の劣化が進行しているため、舞台ホール機能を除き機能重複している地区内の施設への機能集約を検討する。
- ・ニツ井公民館の舞台ホール機能は、ニツ井伝承ホールの活用を検討し、利用が少なくコストの高い杉ホールひびきについても、地区内の施設への機能集約等を検討する。

【図表 3-18 ニツ井地区での集会系機能の集約（イメージ）】



4 スポーツ施設

(1) 施設一覧

【図表 3-19 スポーツ施設一覧】

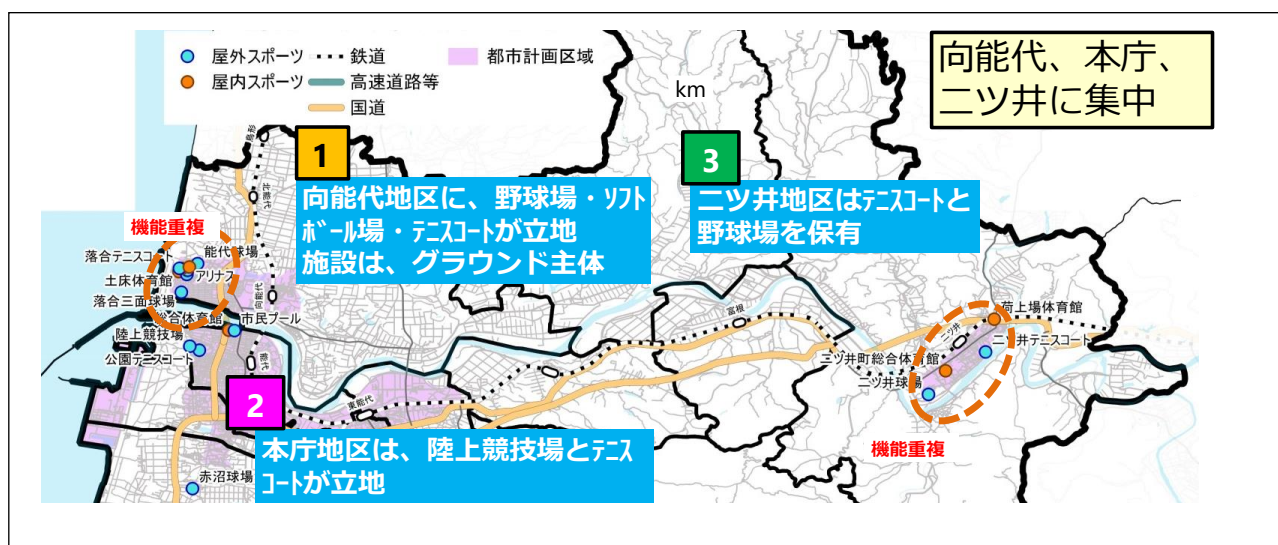
NO	名称	所在地	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (西暦)	建築 年度 (和暦)	構造 (主たる 建物)	屋内施設				屋外施設			
							体育館	プール 管理棟	管理 事務所	スタンド	野球場	テニスコート	ソフト ボール場	陸上競技場
1	二ツ井町総合体育館 (サブアリーナ)	能代市二ツ井町字上台71-2	2,098.0	1983	昭和58	SRC造	●							
2	能代市土床体育館	能代市落合字亀谷地1-67	1,350.0	1997	平成9	S造	●							
3	荷上場体育館	能代市二ツ井町荷上場 字鍋良子出口1-1	738.0	1993	平成5	RC造	●							
4	能代市陸上競技場	能代市末広町66-1	400.7	2011	平成23	RC造								●
5	能代球場	能代市落合字下台3	1,001.8	1985	昭和60	SRC造			●		●			
6	落合第一球場	能代市落合字下台2の内	31.1	1983	昭和58	LS造					●			
7	誠邦園球場	能代市落合字下台2の内	－	1985	昭和60	－					●			
8	落合第二球場	能代市落合字古悪土1	16.7	2005	平成17	LS造					●			
9	落合球技場	能代市落合字古悪土1	50.6	2012	平成24	W造					●			
10	ソフトボール場第一	能代市落合字古悪土1	－	2013	平成25	－							●	
11	ソフトボール場第二	能代市落合字古悪土1	－	2014	平成26	－							●	
12	二ツ井球場	能代市二ツ井町字稗川原113	493.4	1986	昭和61	RC造			●		●			
13	公園テニスコート	能代市盤若町64-39	29.8	1994	平成6	W造						●		
14	落合テニスコート	能代市落合字亀谷地1-67	230.2	1992	平成4	W造			●			●		
15	(旧落合第一・第二テニスコート)													
16	二ツ井テニスコート	能代市二ツ井町滑良子川端40－1	123.6	2015	平成27	W造			●			●		
17	能代市B＆G海洋センター	能代市落合字亀谷地1-65	1,827.8	1980	昭和55	RC造	●							
18	能代市弓道場	能代市落合字亀谷地1-68	136.6	1986	昭和61	W造								
19	旧切石小スキー場ヒュッテ		58.0	1971	昭和46	W造								
20	能代市総合体育館	能代市大町9-53	6,997.6	1993	平成5	RC造	●							
21	能代市民プール	能代市万町8-50	1,497.5	1981	昭和56	LS造		●						
22	二ツ井町総合体育館 (メインアリーナ)	能代市二ツ井町字上台60	5,078.8	2005	平成17	RC造	●							
23	赤沼球場	能代市浅内字赤沼236	222.0	1985	昭和60	RC造			●			●		
合計			22382.3											

（２）施設の配置状況

スポーツ施設は、向能代地区、本庁地区、ニツ井地区の３地区に集中して立地しています。このうち、向能代地区は野球場・ソフトボール場等のグラウンドと、B & G海洋センターおよび能代山本広域市町村圏組合施設のアリナス等体育館が狭い地域に立地しており、機能重複が発生しています。

本庁地区は、総合体育館、市民プール、陸上競技場、テニスコートが立地しています。ニツ井地区は、単独の自治体であったことから、体育館、野球場、テニスコートをフルセットで保有しています。ニツ井町総合体育館に加えて荷上場体育館があります。また、ニツ井町総合体育館はサブアリーナも保有しており、１地域３施設の機能重複が発生しています。

【図表 3-20 スポーツ施設の配置状況】

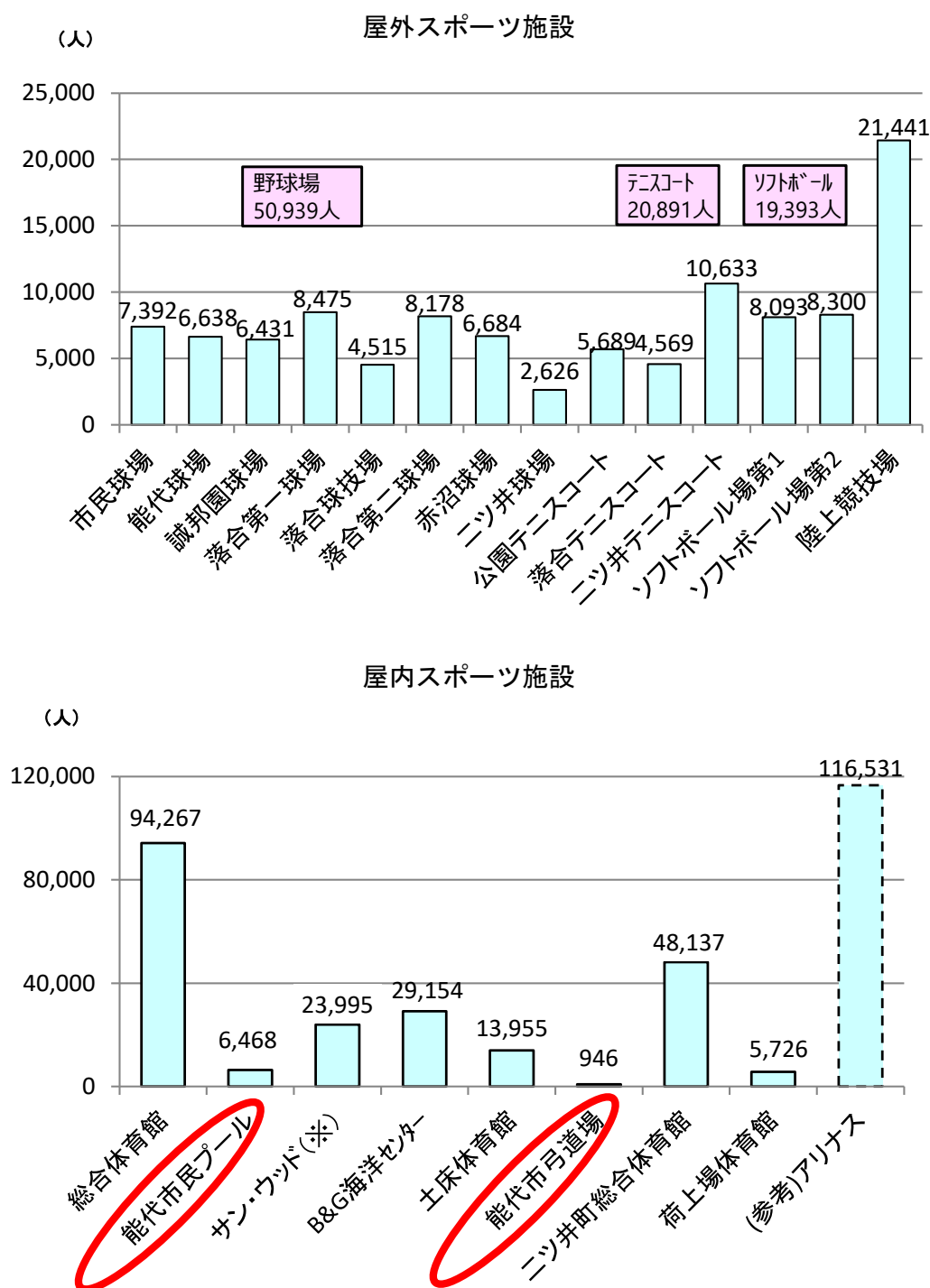


(3) 利用・運営コスト

①利用状況

屋外スポーツ施設の施設当たり利用者数は、陸上競技場の利用者数が最も多く 21,441 人となっています。用途別では、野球場が 50,939 人と最も多く、陸上競技場、テニスコート、ソフトボール場の順となっています。屋内スポーツ施設の利用では、対象施設では総合体育館の 94,267 人が最も多くなっていますが、市内にある体育施設全体では、体育館とプールを保有するアリナスがさらに多い利用者数となっています。

【図表 3-21 スポーツ施設の利用状況（2017 年度）】

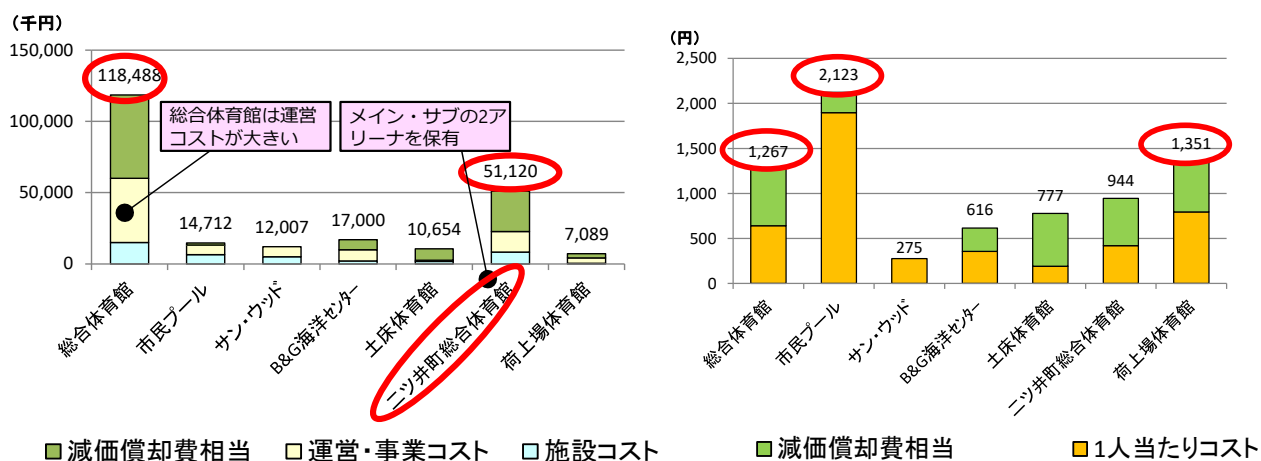


②コスト状況

(1) 屋内スポーツ施設

屋内スポーツ施設のトータルコストは、総合体育館およびニツ井町総合体育館で高くなっています。1人当たりコストは、利用者数の少ない市民プールおよび荷上場体育館で高くなっています。

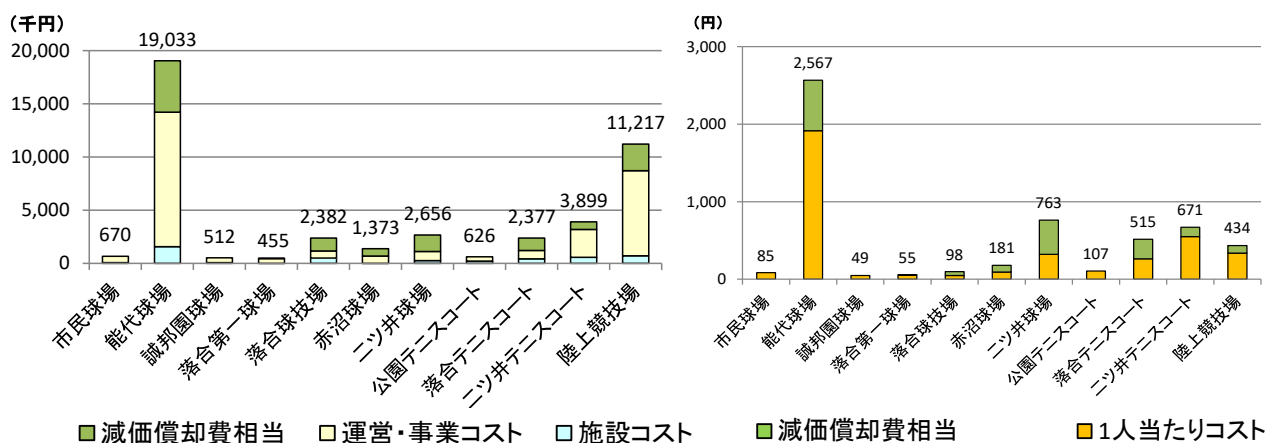
【図表 3-22 屋内スポーツ施設のトータルコスト・1人当たりコスト状況（2014年度）】



(2) 屋外スポーツ施設

屋外スポーツ施設のトータルコストは、能代球場と陸上競技場で高くなっています。1人当たりコストでは、能代球場、ニツ井球場、ニツ井テニスコートなどが高くなっています。

【図表 3-23 屋外スポーツ施設のトータルコスト・1人当たりコスト状況（2014年度）】

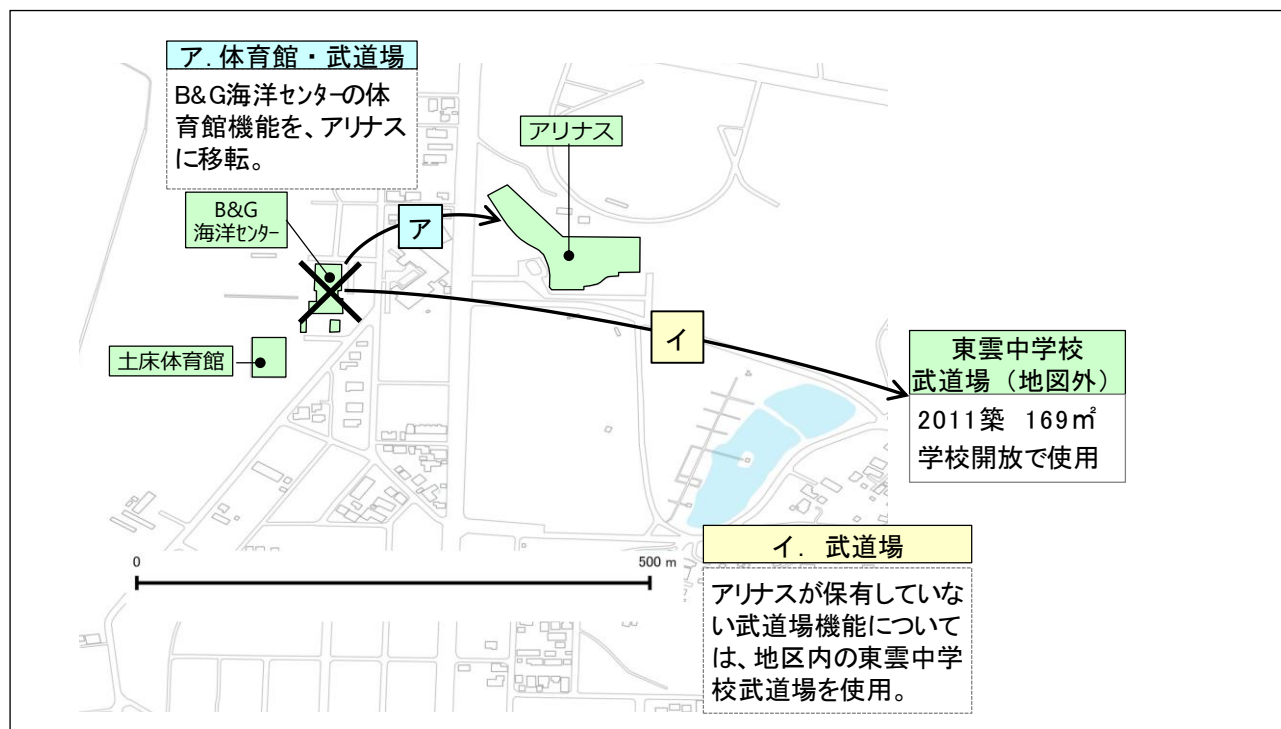


③改善の方向性

(1) 向能代地区

- 旧耐震基準で建設され躯体に課題のあるB & G海洋センターの体育館機能を能代山本広域市町村圏組合が保有する交流施設「アリナス」のスポーツ施設に、武道館機能を中学校武道館に機能移転すること等を検討する。

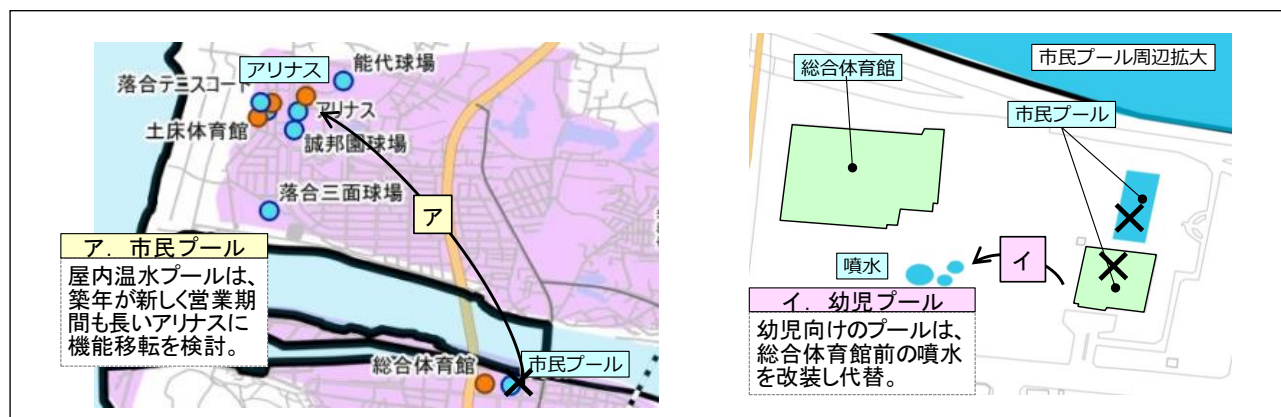
【図表 3-24 向能代地区での B&G 海洋センターの機能移転イメージ】



(2) 本庁地区

- 老朽化が進み、1人当たりコストの高額な能代市民プールは、組合施設の「アリナス」に機能統合を検討する。
- 「アリナス」では対応できない幼児向けプールについては、別途検討の必要がある。

【図表 3-25 本庁地区での市民プールの機能移転イメージ】



(3) ニツ井地区

- 利用者 1 人当たりコストの高い荷上場体育館を、ニツ井町総合体育館への機能集約を検討する。
- ニツ井町総合体育館のうち、老朽化・劣化の進行するサブアリーナは、メインアリーナ及び学校体育館に機能移転すること等を検討する。

【図表 3-26 ニツ井地区の機能移転イメージ】



5 実態・課題のまとめ

【課題①】施設保有量の適正化

上位計画にあたる「能代市公共施設等総合管理計画」では、平成 29 年度から 30 年間で保有施設 28.8 万㎡のうち 35%削減が数値目標として挙げられています。この計画において教育施設等は、運営中の小中学校及び文化・スポーツ施設のほか、閉校となった旧小学校等を含めると 15.8 万㎡となっており、35%とすると 5.5 万㎡が削減目標となります。

市では、2019 年から 2020 年にかけて小学校 5 校、中学校 1 校の統廃合を実施し、1.9 万㎡を削減対象としましたが、既に閉校となっている旧小学校と併せ、所管替え、譲渡、解体等の実質的削減に向けた取り組みと、今後 30 年の間に、文化・スポーツ施設の集約化や校舎の減築などさらなる保有量の適正化が求められます。

【課題②】人口減少・高齢化と文化スポーツ施設の需要減少

能代市の人口は、2015 年から 2040 年までの 25 年間で 36%の減少が見込まれています。今後は、高齢化がより一層進行することから、文化・スポーツ施設の利用者も減少する見通しとなっており、需要に応じた再編と施設配置が検討課題となります。

【課題③】児童生徒数に合わせた学校施設の保有

小中学校の児童生徒数は今後も減少の傾向にあります。市では 2019～2020 年にかけて小中学校の適正配置を進めており、今後 10 年間は児童生徒数が適正配置の対象となる小中学校は発生しない見込みです。

このため、児童生徒数の減少に伴う余裕教室の増加が見込まれ、他の施設との複合化や、長寿命化等施設改修時の減築による保有規模の削減の検討が求められます。

【課題④】利用・コスト面で課題のある施設

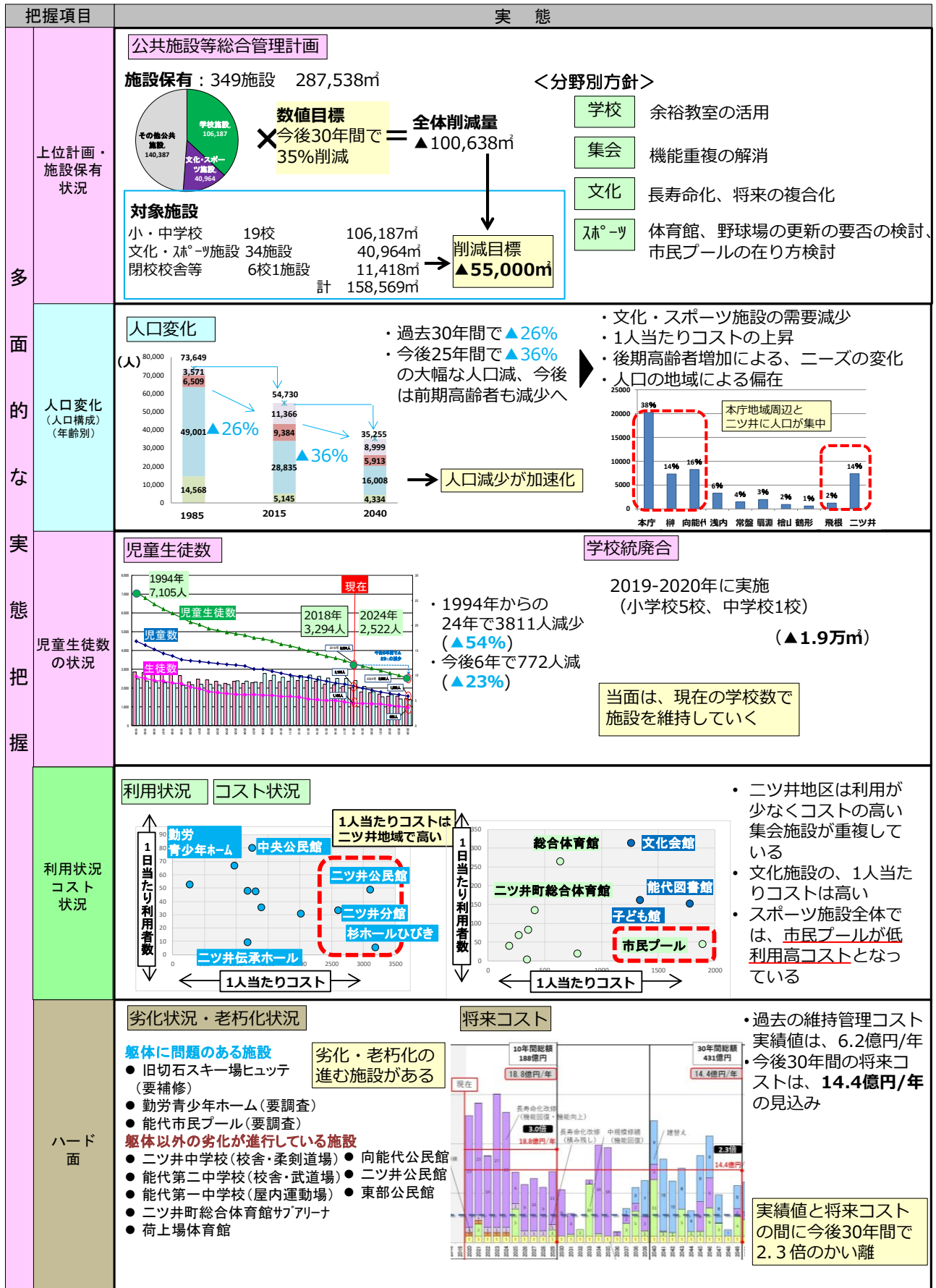
利用状況及びコスト状況より、二ツ井地区などでは利用が少なくコストの高い集会施設の重複が見られており、各施設の長寿命化の是非を検討する必要があります。

また、スポーツ施設では、市民プールが利用者数の割に高コストとなっており、躯体面でも課題があることから、施設のあり方を検討する必要があります。

【課題⑤】財政面の課題

市の過去 12 年間の教育施設等の維持・更新コストは 6.2 億円/年となっています。これに対して、今後 30 年間の将来コストは長寿命化改修でコストを抑えたとしても 14.4 億円/年が見込まれ、過去実績の 2.3 倍に増大します。人口減少・高齢化等により今後も厳しい財政状況が続くことから、適切な財政制約ラインの設定と、財政規模に合わせた施設の大幅な削減が求められます。

【図表 3-27 多面的な実態把握】



第4章 施設整備の基本的な方針

第2章、第3章で明らかになった課題に対応し、教育施設等のめざすべき姿の実現に向けて、施設整備の基本的な方針を定めます。

課題

① 教育施設等の老朽化の進行

躯体に問題のある施設は、長寿命化に適さないため今後のあり方を検討する必要があります。
躯体以外の各部の劣化が進んでいる施設が多く、老朽化対応を急ぐ必要があります。

② 長寿命化しても従前予算水準に比べ多額の整備費用が見込まれる

施設全体を長寿命化した場合、必要な整備費用の削減を図れるものの、従前予算水準とは大幅な開きがあります。

③ 人口減少が加速化し、既存施設のニーズが変化する

人口減少、人口構成の変化に対し、既存施設のニーズを的確に把握し、変化への対応が求められます。

学校施設…15～20年後の変化を見据えた対応が必要です。

文化施設…集会機能の重複、低稼働、割高なコストの是正が必要です。

スポーツ施設…体育館等の重複、低稼働、割高なコストの是正が必要です。

基本方針

人口減少・人口構成の変化を見据えた施設の整備を行うため、改修・改築を行う施設を絞り込み、必要な機能を確保しながら施設の長寿命化・機能向上を図ります。

学校施設

今後の余裕教室等の状況を見据えた改修内容・改修規模を設定します。

例 ニツ井中

規模の見直し、文化施設との複合化も見据えた改修又は改築を想定します。

文化・集会施設

改修に併せて、利用・コスト状況を踏まえ、機能の集約化・多目的活用等を検討します。

例 勤労青少年ホーム、ニツ井公民館

スポーツ施設

改修に併せて、利用・コスト状況を踏まえ、集約化を検討します。

例 市民プール、荷上場体育館

継続的な見直し

人口・児童生徒数、利用者の動向を踏まえ、機能集約・規模の見直し、改修の内容・範囲の見直しを継続的に実施します。

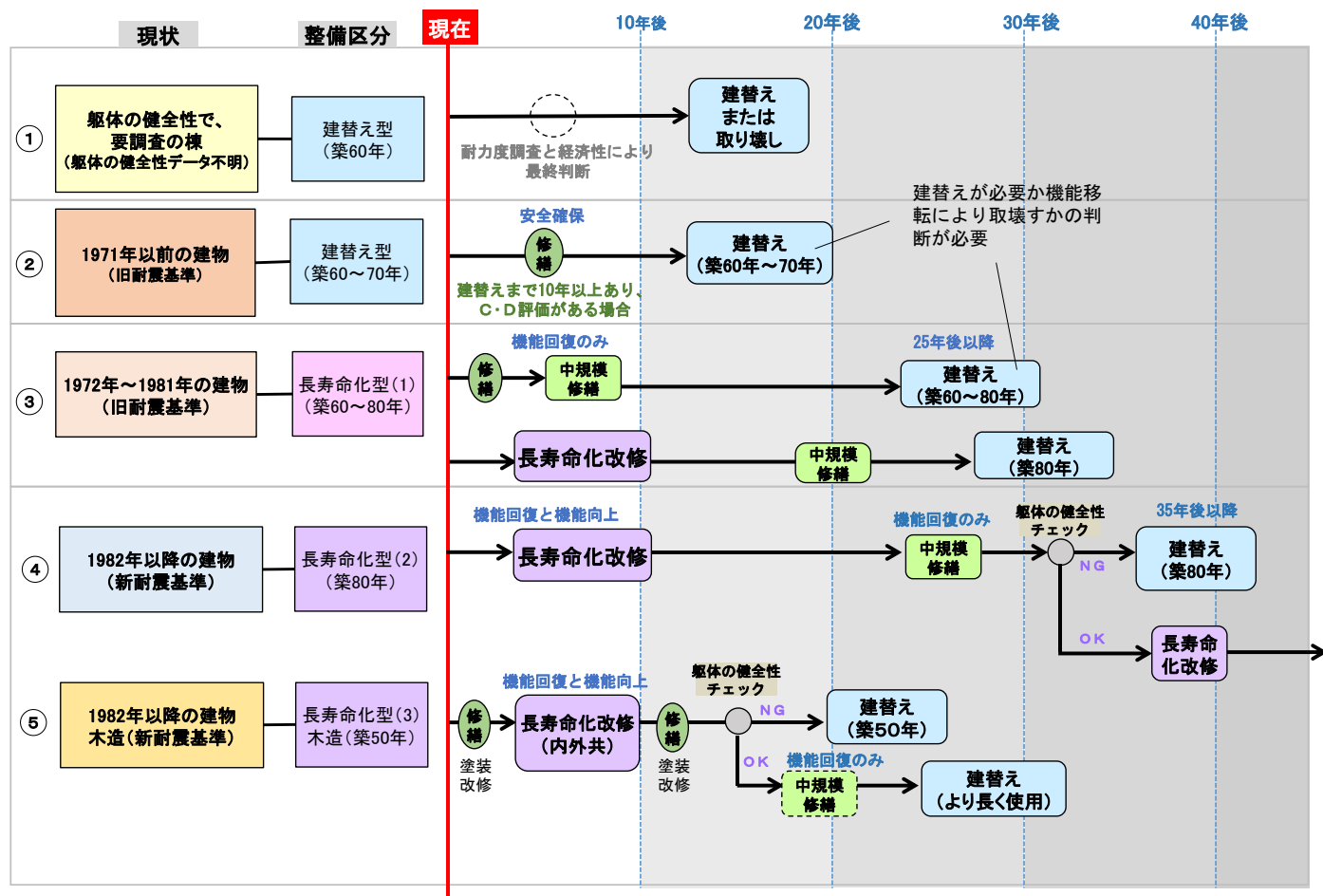
第5章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準等

1 改修等の整備の考え方

構造躯体の健全性、築年、構造、劣化状況により、棟ごとに整備の水準（改修内容、改修サイクル、建替え時期）を設定します。

- ①構造躯体の健全性で要調査・要補修の棟は築60年で建替えを基本とし、耐力度調査、経済性判断により建替えまたは取り壊しを検討します。
- ②1971年以前（帯筋間隔改正前）の棟では築60年～70年で建替えることを基本とし、劣化が進行している場合は修繕を実施します。
- ③1972～1981年（旧耐震基準）の棟では築60年～80年で建替えることを基本とし、中規模修繕を実施して築60年～80年で建替える棟と、長寿命化改修と中規模修繕を実施して築80年で建替える棟があります。
- ④1982年以降（新耐震基準）の棟では、築80年で建替えることを基本とし、築40年で長寿命化改修・築60年で中規模修繕を実施して、建替え時期前に躯体の健全性が良好であればさらに長く使用することを検討します。
- ⑤市内に多く整備されている木造の建物（全て新耐震基準）は築50年で建替えを基本とし、築25年で長寿命化改修を実施し、建替え時期前に躯体の健全性の調査結果により長く使用することを検討します。

【図表 5-1 築年別整備の考え方】

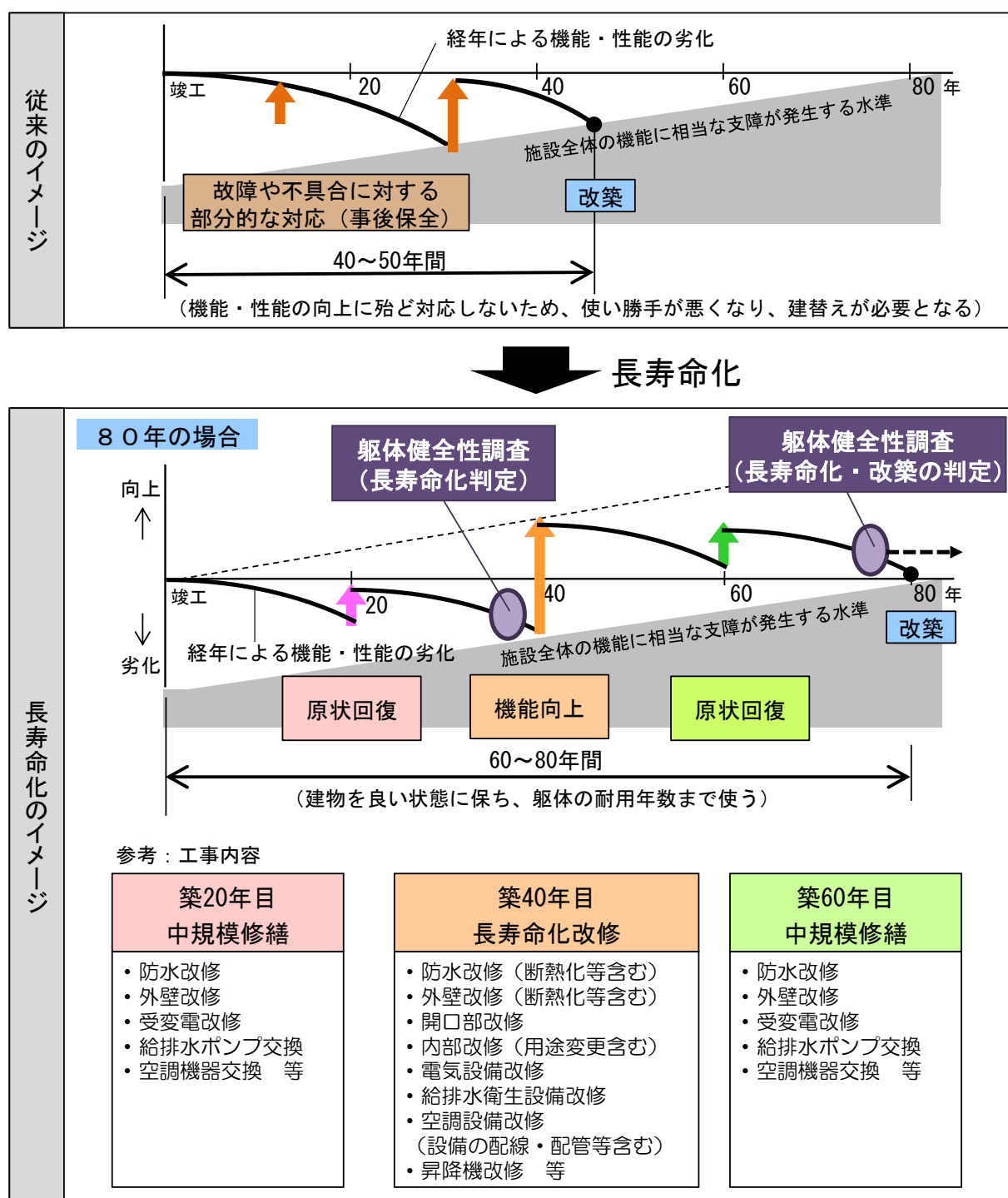


2 維持管理の項目・手法

限られた財政状況で効率的に施設整備を実施するため、長寿命化改修工事を実施し、建物の目標使用年数をこれまでの築 60 年～80 年（木造は築 50 年）とします。ただし、躯体の詳細調査で圧縮強度 $13.5\text{N}/\text{mm}^2$ 未満の校舎や旧耐震基準で建てられた校舎の内、より基準の古い 1971（昭和 46）年以前に建てられたものは長寿命化せず、建替えを検討します。

築年数や躯体の健全性、躯体以外の劣化状況及び大規模改修の実施状況から、長寿命化改修だけでなく建替えを含めながら整備方式を設定し、優先順位をつけて効率的・効果的に実施します。

【図表 5-2 長寿命化の考え方】



3 改修等の整備水準

長寿命化改修にあたっては、各部位の耐久性を高めるとともに、省エネ対応や多様な学習形態による活動が可能となる環境整備に応じることで、今後、30～40年間、施設を良好な状態で使っていける整備水準とします。

一方で厳しい財政状況であるため、かけられるコストとの間で、個別の施設の状況に応じて改修内容を取捨選択します。

＜整備水準 検討事項＞

- ・ 屋上外壁防水
- ・ トイレ改修
- ・ 省エネルギー型照明（LED）改修
- ・ 給排水衛生配管改修
- ・ 消防用設備改修
- ・ バリアフリー機能改修（昇降機含む）
- ・ 自然エネルギー設備
- ・ 内部建具（間仕切）
- ・ 換気設備改修 など

【図表 5-3 長寿命化改修の整備水準】

部 位		改修メニュー（整備水準）			（修繕水準）	既存の整備水準
		高			低	
部位別仕様	屋上防水	外断熱保護防水（断熱材） （既存撤去）	外断熱露出防水（断熱材） （既存の上）	露出防水（内断熱） （既存の上）	防水層の損傷部の補修程度	アスファルト防水 保護コンクリート シート防水・塗膜防水
	屋根	ステンレス製屋根 葺き替え	ガルバリウム鋼板製 葺き替え	カラー鉄板 葺き替え	再塗装	
	外壁	外断熱パネル	外壁塗装 （光触媒フッソ樹脂塗装）	外壁塗装 （複層塗材）	断熱なし	複層塗材 断熱なし
	外部開口部 （窓）	サッシ交換 （Low-e ペアガラス）	サッシ交換 （撤去工法） （複層ガラス）	サッシ交換 （カバー工法） （複層ガラス）	サッシ交換 （カバー工法） （強化ガラス）	シーリング打替え 開閉調整程度
	内部仕上げ （教室）	内装の 全面撤去・更新 （下地共）	床補修 壁・天井撤去・更新 （下地共）	床補修 壁・天井塗替え	既存のまま	床：木質フローリング 壁：塗装 天井：石膏ボード
	内部仕上げ （調理室）			防災・防犯対応	ドライ化	内部建具（間仕切） 湿式
	内部仕上げ （トイレ）	内装の全面撤去・更新 ドライ化	内装の全面撤去・更新	床補修 壁・天井塗替え	既存のまま	床：塩ビシート 壁：塗装（ボード） 天井：ボードEP塗装 和・洋混合
	給排水 設備	給水 受水槽+高架水槽 耐震型高性能ポリエチレン管	受水槽+増圧ポンプ 塩化ビライニング鋼管	直結増圧方式 耐衝撃性塩化ビニル管		
	排水 （配管材）	耐火二層管	鋼管	塩化ビニル管		
	照明設備	照明人感センサー	LED		既存のまま	蛍光灯（HF）
機能向上	学習環境の 向上	多目的スペースの設置 少人数学習スペース	学年ごとの共通スペース （ホール、ラウンジ） メディア ルーム ランチ ルーム カウンセリング ルーム	職員室の機能向上 特別教室の機能向上	特別支援教室の 機能向上	
	施設環境の 向上	内装の木質化	校庭の芝生化	トイレのドライ化 （洋式化）		トイレ改修 （1室のみ和式）
	省エネルギー	屋上緑化	自然換気システム 雨水・中水利用	高効率照明（LED） 高効率エアコン 人感センサー （照明、ドア）	節水型衛生器具 自然エネルギー設備 （太陽光発電等）	
	バリアフリー	エレベーターの設置	スロープ等による 段差解消	多目的トイレの設置		トイレ改修済（部分）
	防災・防犯	管理用インターホン 防犯カメラの設置	非常用発電機の設置 受水槽の災害飲料対応	災害時用燃料 （プロパン）（石油） 災害時用トイレ 非構造部材の耐震化 （照明等）	既存の修繕 一般型換気	空調改修済 換気扇

(空白ページ)

第6章 長寿命化の実施計画

1 改修等の優先順位づけと実施計画

用途別に築年数やこれまでの改修履歴、劣化状況等により整備の優先順位を検討し、実施計画とします。なお、躯体に課題のある施設及び劣化が著しく健全度が50を下回る施設については、躯体の耐力度調査結果や劣化の進行具合、地域要望等に応じ、検討時期を前倒しします。

(1) 学校施設

- ・1971年以前（帯筋の間隔改正以前）に建築された施設（湊城西小校舎1・2、二ツ井中校舎1・2・3）は築70年を目途に建替えを検討する。
- ・その他は劣化状況を勘案し、長寿命化改修または、中規模修繕を実施し、築80年を目途に建替えを検討する。
- ・木造の校舎は築50年を目途に建替えを検討する。
- ・渡り廊下棟のように小規模で居室がない棟は長寿命化改修を実施せず、中規模修繕を行う。

(2) 文化・集会施設

- ・目視調査の際に躯体に課題のある施設（能代市勤労青少年ホーム）は築60年までに建替え又は機能集約等を検討する。
- ・躯体以外の劣化状況で、全体に劣化が進行し、健全度50を下回る能代市向能代公民館、能代市二ツ井公民館、能代市東部公民館は、部位修繕等を実施し、築60年までに建替え又は機能集約等を検討する。
- ・長寿命化改修する施設は、築80年を目途に建替え又は機能集約等を検討する。
- ・木造施設は築50年を目途に建替え又は機能集約等を検討する。
- ・利用、運営・コストに課題のある施設（能代市二ツ井公民館、杉ホールひびき）は中規模修繕や応急修繕を実施し、築60年又は50年までに建替え又は機能集約等を検討する。

(3) スポーツ施設

- ・目視調査の際に躯体に課題のある施設（旧切石スキー場ヒュッテ）は、利用状況を勘案し、廃止を検討。能代市民プールは機能回復により当面使用するが集約化、機能移転を検討する。
- ・その他は長寿命化改修または中規模修繕を実施し、築80年を目途に建替え又は機能集約等を検討する。
- ・木造施設は築50年を目途に建替え又は機能集約等を検討する。
- ・利用、運営・コストに課題のある施設（能代市B&G海洋センター、二ツ井町総合体育館サブアリーナ、荷上場体育館）は中規模修繕や応急修繕を実施し、築60年までに建替え又は機能集約等を検討する。
- ・施設の中で、トイレ、物置、倉庫、スコアボード、的場等のように小規模の付属棟は長寿命化改修を実施せず、機能回復のみの修繕を行う。

(1) 学校施設

学校施設の学校別棟別の整備内容、実施時期を以下に示します。

A : 概ね良好

C : 広範囲に劣化

B : 部分的に劣化

D : 早急に対応する必要がある

I : 未対応

II : 一部対応

III : 対応済

施設概要		建物基本情報										構造躯体の健全性										躯体以外の劣化状況										仕様			
施設名	棟名	構造	階数		延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			耐震診断 時データ		備考	調査 年度	棟										共用		屋根・ 屋上	外壁	外部 開口 部	冷暖 房設 備	ユニ バー サル デ			
			地上	地下		西暦	和暦		基準	診断	補強	I S 値	調査 年度			圧縮 強度 (N/ mm)	調査 年度	屋根・ 屋上	外壁	内部仕 上げ	電気設 備	給排水 衛生	冷暖房 設備	昇降機	健全 度 (100 点満点)	受電電 圧	受水槽等								
淳城西小学校	校舎1	RC	3	-	1,411	1969	S44	50	旧	済	済	1.1	1996	19	長寿命化	2018	A	C	A	B	C	C	D	-	65	-	-	金属	複層・モル	AL+単方	個別	I			
	校舎2	RC	3	-	2,363	1969	S44	50	旧	済	済	0.8	1996	21	長寿命化	2018	A	C	B	B	C	C	D	-	62	-	-	金属	複層・モル	AL+単方	個別	I			
	渡り廊下	S	1	-	94	1979	S54	40	旧	済	済	1.4	-	-	長寿命化	2018	C	C	C	B	C	C	-	-	54	-	-	金属	複層・モル	AL+単方	-	-			
	屋内運動場	S・W	1	-	1,156	1979	S54	40	旧	済	済	1	2009	-	長寿命化	2018	A	C	B	B	C	-	B	-	67	-	-	金属	コンク	AL+単方	中央	Ⅲ			
淳城南小学校	校舎1	RC	3	-	3,043	1978	S53	41	旧	済	不要	0.7	2009	-	長寿命化	2018	A	C	C	C	C	C	D	C	43	-	-	シート	複層・モル	AL+単方	個別・他	I			
	校舎2	RC	3	-	1,900	1978	S53	41	旧	済	済	0.7	2009	29	長寿命化	2018	A	C	C	C	C	C	D	-	43	-	-	シート	複層・モル	AL+単方	個別・他	I			
	屋内運動場	S	1	-	1,213	1978	S53	41	旧	済	済	0.8	2009	-	長寿命化	2018	A	A	C	A	C	-	-	-	81	-	-	金属	複層	AL+単方	-	Ⅱ			
第四小学校	校舎1	W	2	-	1,963	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	A	100	A	-	金属	金属・他	AL+複方	中央	Ⅲ			
	校舎2	W	2	-	1,788	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	-	-	金属	金属・他	AL+複方	中央	Ⅲ			
	校舎3	W・RC	2	-	2,420	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	A	-	金属	金属・他	AL+複方	中央	Ⅲ			
	渡り廊下1	W	2	-	97	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	C	A	A	A	A	-	91	-	-	金属	金属・他	他	中央	Ⅲ			
	渡り廊下2	W	2	-	92	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	C	B	A	A	A	-	82	-	-	金属	金属・他	他	中央	Ⅲ			
	屋内運動場	RC・W	1	-	1,520	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	-	-	金属	コンク・他	AL+単方	中央	Ⅲ			
第五小学校	校舎1	W・RC	2	-	1,253	1995	H7	24	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	C	C	D	B	64	B	-	金属	コンク・他	AL+複方	中央・換気・空調	Ⅱ			
	校舎2	RC	2	-	588	1995	H7	24	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	D	B	D	B	C	C	D	-	49	-	-	金属	コンク・他	AL+複方・鋼製	中央・換気・空調	Ⅱ			
	校舎3	W	2	-	796	1995	H7	24	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	C	C	C	C	D	-	46	-	-	金属	コンク・他	AL+複方・他	中央・換気・空調	Ⅱ			
	校舎4	W	2	-	796	1995	H7	24	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	C	C	C	D	-	51	-	-	金属	コンク・他	AL+複方・他	中央・空調	Ⅱ			
	渡り廊下	S	2	-	31	1995	H7	24	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	B	B	-	-	75	-	-	金属	コンク	AL+単方	-	Ⅲ			
	屋内運動場	S	1	-	1,321	1994	H6	25	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	A	B	B	B	D	-	77	-	-	金属	コンク・他	AL+単方	中央・換気・空調	Ⅱ			
向能代小学校	校舎1	RC	3	-	2,317	1980	S55	39	旧	済	済	0.7	2009	26	長寿命化	2018	A	A	C	B	C	C	B	C	69	C	-	シート	薄・モル	AL+単方	個別・他	I			
	校舎2	RC	3	-	2,331	1980	S55	39	旧	済	済	0.7	2009	-	長寿命化	2018	B	C	C	B	C	C	B	-	58	-	-	シート	薄・モル	AL+単方	個別	Ⅲ			
	屋内運動場	S	1	-	1,018	1981	S56	38	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	C	C	C	C	-	53	-	-	金属	コンク	AL+単方	中央・換気	Ⅱ			
浅内小学校	校舎	W	2	-	3,671	2005	H17	14	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	A	B	A	A	C	A	84	A	-	金属	他	AL+複方	中央	Ⅲ			
	屋内運動場	W	1	-	1,371	2005	H17	14	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	A	A	B	B	C	-	88	-	-	金属	コンク・他	AL+単方	中央	Ⅲ			
二ツ井小学校	校舎1	W	2	-	1,095	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	A	100	-	-	金属	コンク・他	AL+複方	中央・換気	Ⅲ			
	校舎2	W	2	-	2,002	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	A	100	-	-	金属	コンク・他	AL+複方	中央・換気	Ⅲ			
	校舎3	W	2	-	1,833	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	A	100	A	-	金属	コンク・他	AL+複方	中央	Ⅲ			
	渡り廊下	W	2	-	82	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	-	A	-	100	-	-	金属	他	AL+複方	中央	-			
	屋内運動場	W	1	-	1,461	2009	H21	10	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	-	-	金属	コンク・他	AL+複方	中央・換気	Ⅲ			
崇徳小学校	校舎1	W・RC	2	-	1,028	1994	H6	25	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	D	B	C	C	C	B	59	B	-	金属	コンク・他	他	中央	Ⅱ			
	校舎2	RC・W	3	-	419	1994	H6	25	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	B	B	C	C	C	-	68	-	-	金属	コンク・他	他	中央	Ⅱ			
	校舎3	W・RC	2	-	1,138	1994	H6	25	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	B	C	B	C	C	C	-	63	-	-	金属	コンク・他	他	中央	Ⅱ			
	屋内運動場	W・RC	1	-	1,112	1995	H7	24	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	D	B	B	C	C	C	-	59	B	-	金属	コンク・他	他	中央	Ⅱ			
常盤小学校	校舎1	W・RC	-	-	2,321	2003	H15	16	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	-	B	B	B	B	B	C	-	73	-	-	金属	他	AL+単方	個別	Ⅲ			
	校舎2	W	-	-	517	2003	H15	16	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	B	B	C	-	73	-	-	金属	他	AL+単方	個別	Ⅲ			
常盤中学校	校舎3	W・RC	-	-	2,310	2003	H15	16	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	B	B	C	-	73	-	-	金属	他	AL+単方	個別	Ⅲ			
	屋内運動場	W・RC	-	-	1,438	2003	H15	16	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	B	B	C	-	73	-	-	金属	コンク	AL+単方	中央	Ⅲ			

1971年改正

旧耐震基準
1981年

現在

今後の整備内容

		履歴							計画																		
		60年前	50年前	40年前	30年前	20年前	10年前	10年後											20年後		30年後						
トイレ環境	備考	1960	1970	1980	1990	2000	2010	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2039 (R21)	2040 (R22)	2049 (R31)						
Ⅲ	H31,R1でトイレ改修	機能回復を図り築70年建替え						空	ト																		
Ⅲ	H31,R1でトイレ改修								ト																		
-																											
Ⅱ		長寿命化を図り築80年建替え																									
Ⅱ																											
-																											
Ⅱ		長寿命化を図り築80年建替え (木造は50年建替え)																									
Ⅱ																											
-																											
-																											
Ⅱ																											
-																											
Ⅱ		機能回復を図り当面使用 (木造は50年建替え)																									
Ⅱ																											
-																											
-																											
Ⅱ																											
Ⅲ	R1で屋根、外壁改修 R1でトイレ改修	長寿命化を図り築80年建替え																									
Ⅲ	R1でトイレ改修																										
-																											
Ⅱ		機能回復を図り当面使用 (築50年建替え)																									
Ⅱ																											
Ⅲ		長寿命化を図り築50年建替え																									
Ⅲ																											
-																											
Ⅲ																											
Ⅱ																											
Ⅱ		H30閉校(用途変更)																									
Ⅱ																											
Ⅲ																											
Ⅲ		H30～R1閉校(用途変更)																									
Ⅲ																											
-																											

中規模修繕

長寿命化改修

建替え

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある I : 未対応 II : 一部対応 III : 対応済

施設概要		建物基本情報							構造躯体の健全性							躯体以外の劣化状況										仕様							
施設名	棟名	構造	階数		延床面積 (㎡)	建築年度		耐震安全性				耐震診断 時データ		備考	調査 年度	棟										屋根・ 屋上	外 壁	外部 開口 部	冷 暖 房 設 備	ユニ バー サル デ			
			地上	地下		西暦	和暦	築 年 数	基準	診 断	補 強	I S 値	調査 年度			圧縮 強度 (N/mm ²)	調査 年度	屋根・ 外壁	内部仕 上げ	電気設 備	給排水 衛生	冷暖房 設備	昇降機	健全度 (100点 満点)	受水 槽等								
能代第一中学校	校舎1	RC	4	-	3,995	1973	S48	46	旧	済	済	0.8	1995	25	長寿命化	2018	B	B	A	B	C	C	D	B	68	-	-	シート・金属	複層・モル	AL+単方	個別・他	I	
	校舎2	RC	4	-	1,123	1973	S48	46	旧	済	済	0.9	1995	35	長寿命化	2018	B	B	A	B	C	C	D	-	68	-	-	シート・金属	複層・モル	AL+単方	個別・ バツケ・ 他	II	
	屋内運動場	S	2	-	1,383	1972	S47	47	旧	済	不要	0.9	1995	-	長寿命化	2018	D	C	B	C	B	C	-	D	-	49	-	-	金属	コンク	AL+単方	中央・ダ クト	I
	武道場	W	1	-	169	2010	H22	9	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	-	A	-	100	-	-	金属	他	AL+単方	個別・他	II	
能代第二中学校	校舎1	RC	4	-	6,372	1986	S61	33	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	D	C	B	B	C	C	D	C	54	C	C	シート	複層・モル	AL+単方	個別・他	I	
	屋内運動場	S	1	-	1,371	1987	S62	32	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	B	B	C	C	-	-	68	-	-	シート・ 金属	コンク	AL+単方	中央	II	
	武道場1	S	1	-	120	1976	S51	43	旧	不明	-	-	-	-	長寿命化	2018	D	D	D	D	D	-	-	-	10	-	-	金属	金属	AL+単方	-	I	
	武道場2	W	1	-	169	2010	H22	9	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	-	-	金属	コンク・ 他	AL+単方	個別・他	III	
能代東中学校	校舎1	RC	4	-	4,933	1989	H1	30	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	C	C	B	C	C	B	B	58	B	C	シート	薄・モル・ コンク	AL+単方	個別・換 気・他	II	
	屋内運動場	S	1	-	1,405	1990	H2	29	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	D	B	B	B	C	C	D	-	59	-	-	金属	コンク	AL+単方	中央・換 気・熱源	II	
東雲中学校	校舎1	W	2	-	527	1999	H11	20	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	A	B	A	B	B	C	-	86	-	-	金属	コンク・ 他	他	中央・換 気	II	
	校舎2	RC	3	-	2,753	1999	H11	20	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	A	B	A	B	B	C	-	86	B	-	金属	コンク・ 他	AL+複 ガ・他	中央	III	
	校舎3	W	2	-	894	1999	H11	20	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	A	B	A	B	B	C	-	86	B	-	金属	コンク・ 他	他	中央	II	
	校舎4	W	2	-	1,193	1999	H11	20	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	A	B	A	B	B	C	-	86	B	-	金属	コンク・ 他	他	中央	II	
	渡り廊下	RC	1	-	48	1999	H11	20	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	A	A	A	B	-	-	-	94	-	-	金属	コンク・ 他	AL+単方	-	III	
	屋内運動場1	S	1	-	981	1978	S53	41	旧	未	-	-	-	-	長寿命化	2018	D	D	C	D	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	屋内運動場2	W	1	-	1,531	2000	H12	19	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	A	B	A	B	B	C	-	86	-	-	ASシ	コンク・ 他	AL+複ガ	中央	III	
	武道場	W	1	-	169	2010	H22	9	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	-	-	金属	コンク・ 他	AL+単方	個別・換 気・他	III	
能代南中学校	校舎1	RC	4	-	4,270	1983	S58	36	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	C	C	B	C	C	D	C	54	C	C	シート	薄・モル	AL+単方	個別・換 気・他	I	
	屋内運動場	S	1	-	1,127	1984	S59	35	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	B	B	C	B	C	-	-	-	64	-	-	金属	コンク	AL+単方	-	II	
	武道場	W	1	-	169	2010	H22	9	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	A	A	A	A	A	A	A	-	100	-	-	金属	コンク・ 他	AL+単方	個別・他	II	
二ツ井中学校	校舎1	RC	4	-	2,634	1970	S45	49	旧	済	済	0.7	2007	22	長寿命化	2018	D	D	B	B	A	D	B	C	60	-	-	シート	複層・モル	AL+単方	個別	I	
	校舎2	RC	4	-	1,921	1971	S46	48	旧	済	済	0.7	2007	22	長寿命化	2018	D	C	B	B	B	C	B	-	63	-	-	シート	複層・モル	AL+単方	個別	I	
	校舎3	RC	4	-	1,307	1971	S46	48	旧	済	済	0.8	2007	-	長寿命化	2018	-	D	B	B	B	B	B	-	65	-	-	-	複層・モル	AL+単方	個別	I	
	屋内運動場	S・ RC	2	-	1,598	1972	S47	47	旧	済	済	0.7	2007	-	長寿命化	2018	B	C	B	B	B	-	-	-	69	-	-	金属	複層	AL+単方	-	I	
	柔剣道場	W	1	-	622	1993	H5	26	新	不要	不要	-	-	-	長寿命化	2018	D	B	B	B	B	B	B	-	69	-	-	金属	他	AL+単方	他	I	

仕様の凡例

【仕様：屋根・屋上】

AS保：アスファルト保護防水
 AS露：アスファルト露出防水
 シート：シート防水
 塗膜：塗膜防水
 金属：金属屋根（長尺、折板）
 ASシ：屋根（7X7ファルツシ、スレート、瓦類）

【仕様：外壁】

複層：複層塗り
 モル：モルタル下地（複層塗）
 薄：薄塗り（リシン等）
 モル：モルタル下地（薄塗）
 打放：打放し
 タイル：タイル、石張り

コンク：コンクリート系パネル（ALC等）
 金属：金属系パネル

【仕様：外部開口部】

AL+単方：アルミ製サッシ+単板ガラス
 AL+複ガ：アルミ製サッシ+複層ガラス
 鋼製：鋼製サッシ
 防音：防音サッシ

【仕様：冷暖房設備】

中央：中央方式
 個別：個別方式
 換気：換気設備
 熱源：熱源設備

【対応状況】

I：未対応・未改修
 II：一部未対応・未改修
 III：対応済・改修済

(2) 文化・集会施設、スポーツ施設

文化・集会施設、スポーツ施設別の整備内容、実施時期を以下に示します。

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある
I : 未対応 II : 一部対応 III : 対応済

今後検討を要する施設

施設概要	建物基本情報							構造躯体の健全性							躯体以外の劣化状況										仕様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
施設名	棟名	構造	階数		延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性				耐震診断時データ		備考	調査年度	棟										共用		屋根・屋上	外壁	外部開口部	冷暖房設備	ユニバーサルデザイン																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			地上	地下		西暦	和暦		基準	診断	補強	I S 値	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)			調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度						調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度	調査年度

ただしスポーツ施設の管理棟以外のトイレ・物置・倉庫は機能回復のみ実施

1971年改正		旧耐震基準 1981年		現在		今後の整備内容																
歴 史							計 画															
トイ レ 環 境	備 考	60年前	50年前	40年前	30年前	20年前	10年前	10年後											20年後		30年後	
		1960	1970	1980	1990	2000	2010	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2030 ～ 2039 (R21)	2040 (R22)	2040 ～ 2049 (R31)	
III																						
III																						
I	講堂軒天落下、 雨漏り	部位修繕等により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
II																						
II		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
II		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
I		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
I		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
I		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
II		機能回復により当面使用 ・築50年までに建替え・機能集約を検討																				
III		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
II	R1で屋上外壁改修 R30でEV室修	機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
I		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
II		部位修繕等により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
II		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
-		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
III		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
-		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
-		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
I		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
-		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
-		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
II		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
II		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
-		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
-		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
II		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
III		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
I	R1シート防水改修	機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
-		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
III		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
-		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
I		最低限の安全を確保し廃止を検討																				
III		機能回復により当面使用 ・築60年までに建替え・機能集約を検討																				
-		機能回復により当面使用 ・築60年までに集約化・機能移転を検討																				
I		機能回復により当面使用 ・築60年までに集約化・機能移転を検討																				
III	事務室のエアコン故障	機能回復により当面使用 ・築60年までに集約化・機能移転を検討																				

2 直近の整備計画

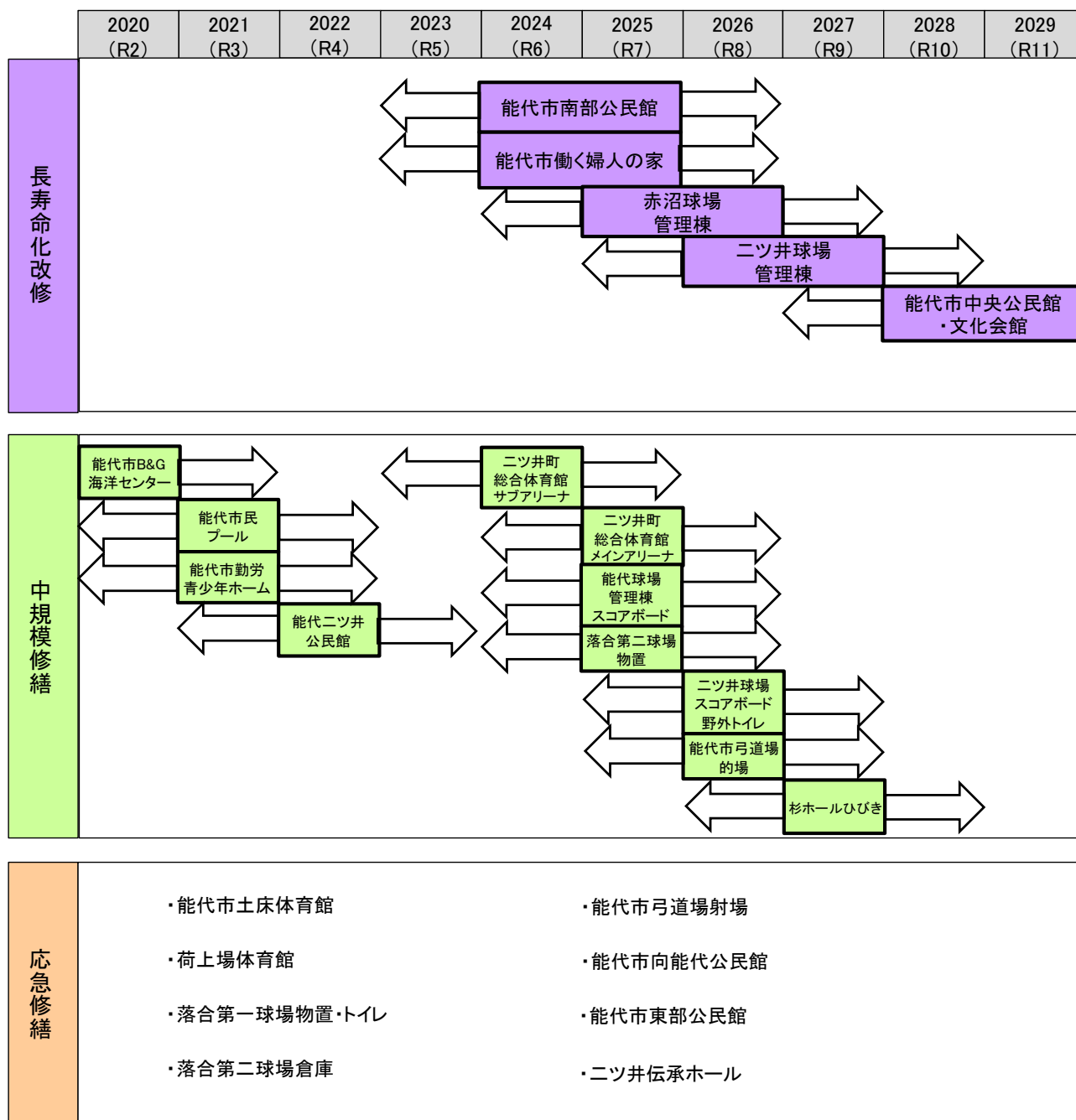
2020（R2）年度から 2029（R11）年度までの整備計画は図表のとおりです。

なお、各年度の財政状況その他の要因により、実施時期、整備内容を見直す可能性があります。

【図表 6-1 学校施設の今後 10 年間の整備計画】

	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)
長寿命化改修						能代南中 校舎・屋内運動場・武道場		能代第二中 校舎・屋内運動場・武道場		能代第一中 校舎・屋内運動場・武道場
中規模修繕	向能代小 校舎	淳城南小 校舎		淳城西小 校舎・屋内運動場	二ツ井中 校舎・屋内運動場・柔剣道場	第五小 校舎・屋内運動場・渡り廊下	能代東中 校舎・屋内運動場			
部位改修	・第一中体育館屋根葺替 ・小学校エアコン設置 ・中学校エアコン設置					・淳城南小トイレ改修 ・第一中トイレ改修 ・第二中トイレ改修 ・南中トイレ改修 ・二ツ井中トイレ改修				

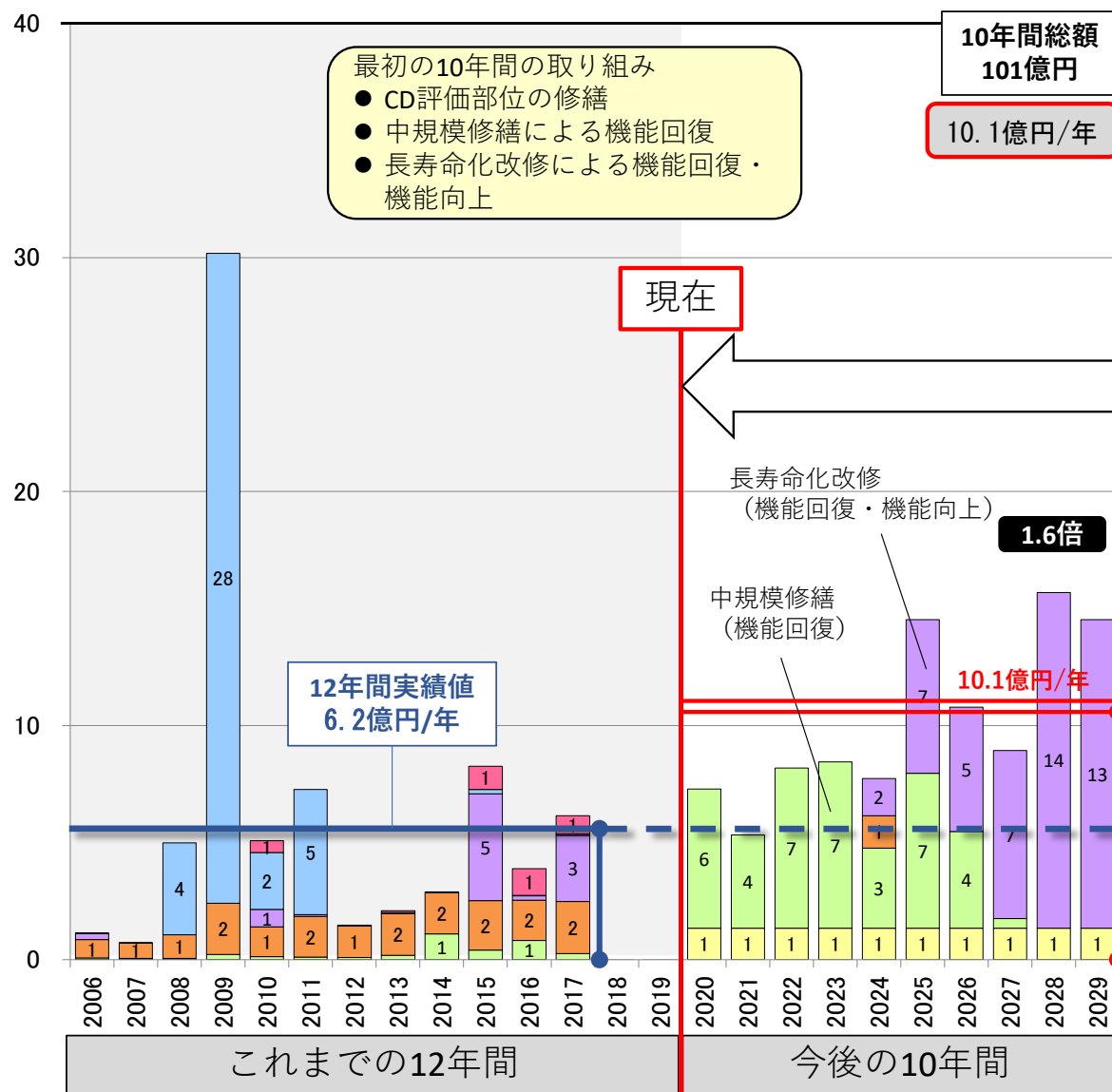
【図表 6-2 文化・集会・スポーツ施設の今後 10 年間の整備計画】



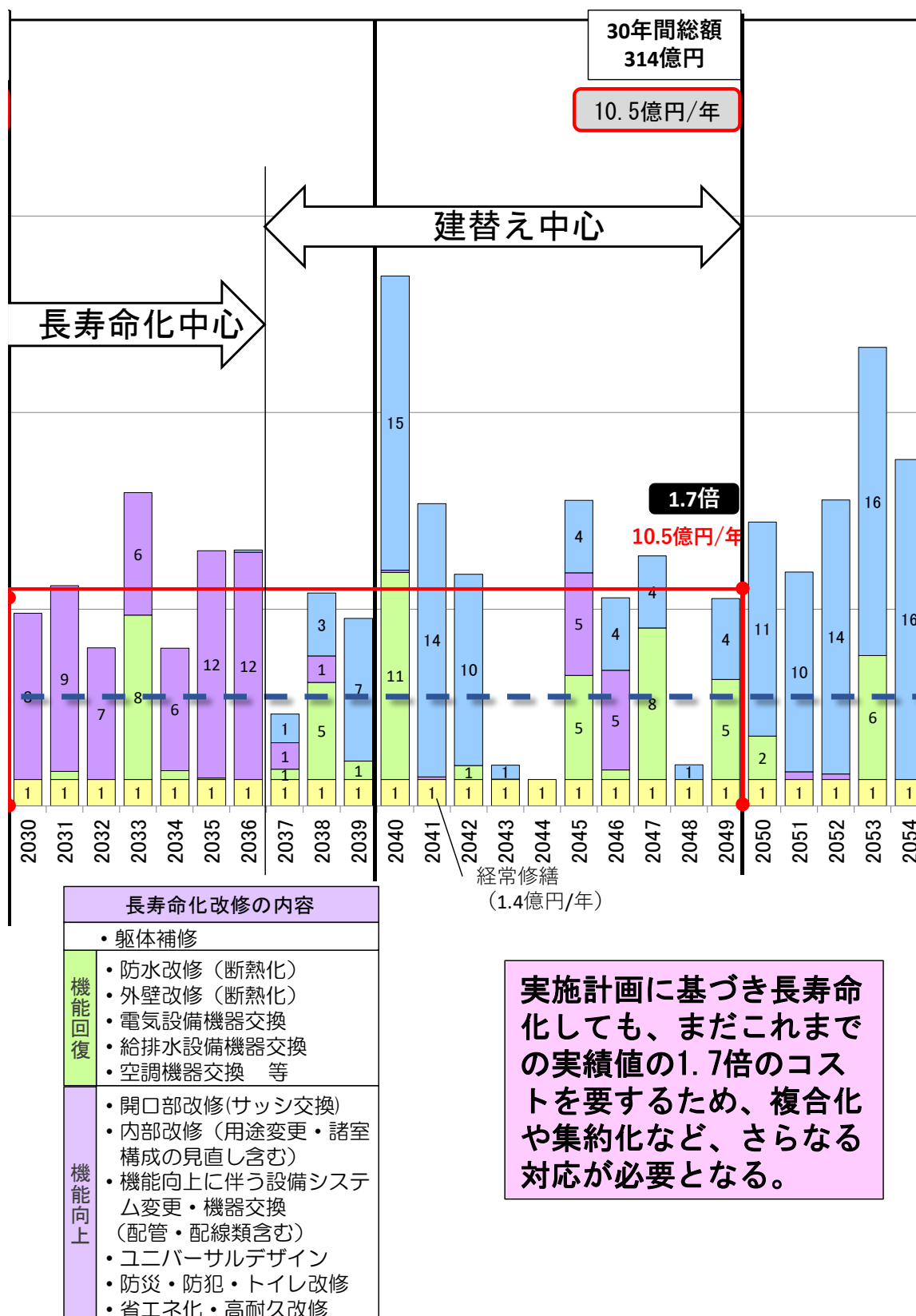
3 長期コストシミュレーション

第2章までの3用途別の試算を踏まえて、第3章から5章までの優先順位等を考慮して、長期のシミュレーションを行いました。対象施設は、小学校7校、中学校6校、スポーツ施設18施設、社会教育施設11施設、労働施設2施設、合計保有面積は130,277 m²です。

(億円)



10年間の対応範囲		コスト	
建替え	● 該当なし	—	—
長寿命化改修	● 17棟 28,081 m ²	機能回復・機能向上を伴う改修	48億円
躯体以外のCD評価部位修繕	● 9棟 4,178 m ²	建替え・改修工事の無いCD評価の改修	1.4億円
中規模修繕 (機能回復)	● 32棟 43,823 m ²	建替え・長寿命化改修は含まない	38億円
経常修繕	小規模付属棟、グラウンドやプール等の修繕	床面積あたり1,000円/m ²	13.5億円
		101億円	



第 7 章 継続的な運用方針

1 情報基盤の整備と活用

良好な教育環境を維持するには、本計画に基づき改修や建替え等の整備を着実に実施するだけでなく、継続的な実態把握により施設の状況を常に把握しておくことが重要です。

そのため、建築基準法 12 条の定期点検とあわせた劣化状況調査を定期的の実施し、劣化状況評価を見直すとともに、修繕・改修履歴などの情報も含めて、本計画で作成する「建物情報一覧」に蓄積し、教育施設全体のマネジメントに活用します。

2 推進体制の整備

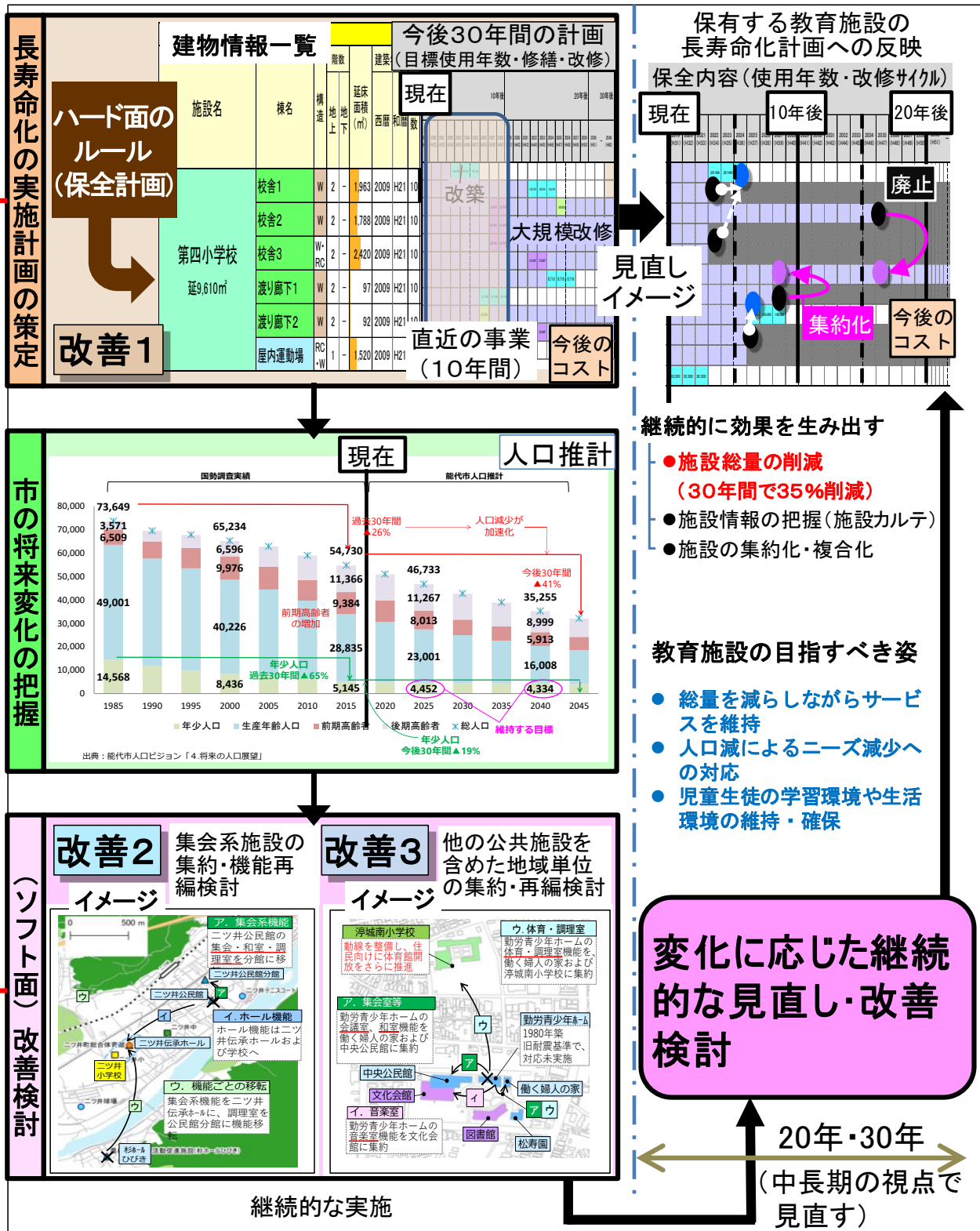
本計画は、「能代市公共施設等総合管理計画」の基本的方針を踏まえ、学校施設、文化集会・スポーツ施設を所管する教育委員会が中心になって推進していきますが、市が保有する公共施設総量の適正化を図るため、財政部門をはじめ、他の公共施設等所管部門においても、その達成状況を共通課題として共有し、組織全体として取り組みます。

3 フォローアップ

今後の児童生徒数の変化や施設利用者の動向など教育施設等を取り巻く状況を常に把握し、将来変化に柔軟に対応していきます。

施設整備の進捗状況や劣化状況評価を踏まえ、必要に応じて計画を見直し、継続的な改善に取り組むことで、長寿命化にとどまらない将来変化への対応策によって、財政負担のさらなる縮減・平準化を図るとともに、教育環境の維持・向上をめざしていきます。

【図表 7-1 変化に応じた見直しと改善】



能代市教育施設等長寿命化計画（個別施設計画）

令和2年（2020年）3月

＜発行・編集＞ 能代市教育委員会 教育総務課

〒018-3192 秋田県能代市二ツ井町字上台1-1

TEL：0185-73-2757 FAX：0185-73-6459

E-mail：kyouiku@city.noshiro.lg.jp